厚生労働大臣杯争奪

第73回全日本実業柔道団体対抗大会

令和5年 6月3日(土)・4日(日)

三重県四日市市総合体育館

四日市市
マスコットキャラクター
こにゅうどうくん

主催　全日本実業柔道連盟
主管　東日本実業柔道連盟／三重県柔道協会
後援　厚生労働省／(公財)全日本柔道連盟／(公財)講道館
読売新聞社／三重県／三重県教育委員会
(公財)三重県スポーツ協会／四日市市
四日市市教育委員会／四日市市商工会議所
(公財)四日市市スポーツ協会／伊勢新聞社
三重テレビ／テレビ愛知
(株)シー・ティー・ワイ(ケーブルテレビ)

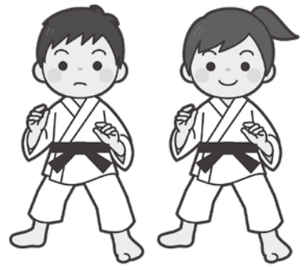
第73回全日本実業柔道団体対抗大会

教室

1 柔道教室 6月4日(日) 15:30～1時間程度(予定)

一流柔道選手から技の極意を学ぶ!!

参加無料(対象：柔道経験者小学４年生～中学３年生)：事前申込制



講師：丸山城志郎選手(ミキハウス)・角田夏実選手(SBC湘南美容クリニック)
補佐：上路大将、白濱睦海、河田恵吾
対象：半年以上柔道経験のある小学４年生から中学３年生
人数：200名以内程度
服装：柔道着
内容：両名から得意技や打ち込みの際、大切にしていることを教えていただく「技術指導」。
時間：実業団大会終了後１時間程度。
場所：メインアリーナ(３面)

2 転び方教室 6月4日(日) 15:30～1時間程度(予定)

正しく安全な転び方を学び、生きる力をつける!!

参加無料(対象：幼児以上その保護者、ほか年齢性別不問)：事前申込制

講師：松田 元(三重県　柔道協会副理事長)
補佐：川﨑洋平、前田武寛、山本晃平、岡本さおり、清水未来、落合真衣、河合明奈、本谷紅葉、北川ひとみ、市川和希、岡井聖子
対象：幼児以上その保護者、ほか年齢性別問わない
人数：100名以内程度
服装：運動ができる服装。(道衣の必要なし)
内容：日本スポーツ協会が開発した、「子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得する運動プログラム(アクティブチャイルドプログラム)」を通じて老若男女問わず安全で正しい転び方を学ぶ。
時間：実業団大会終了15分後～１時間程度。
場所：大会会場内多目的室(アップ会場)

賞品

協会賞 泗水十貨店
「濃い抹茶グリーンティ(無糖)」
有限会社 萩村製茶

四日市市の特産品「かぶせ茶」を「抹茶」に仕上げ、抹茶として以外にも、お菓子や飲み物など幅広いシーンで使用でき、お茶の親しみやすさ・楽しみ方を追求した逸品です。

※「泗水十貨店」は現在プロジェクトが進められている新たな四日市土産のブランド名です。その他にも７種類の商品がイベントブースにありますのでぜひお越しください。

市長賞 「萬古焼」

耐熱性に優れた陶磁器・焼き物の一つで、四日市市の代表的な地場産業として伝統工芸品に指定されています。紫泥の急須や耐熱性の特長を活かした土鍋が有名で、特に土鍋の国内シェアは、７・8割を占めると言われています。

その他

〔こにゅうどうくんとキッズダンサーのパフォーマンス〕
四日市市マスコットキャラクター「こにゅうどうくん」が、市内のキッズダンスチームと一緒にダンスパフォーマンスを披露します。

〔ブース〕 泗水十貨店の先行販売や、こにゅうどうくんグッズ等の販売、7店舗のキッチンカー、またかぶせ茶PRブースを出展します。かぶせ茶ブースでは、三重県が生産量一位を誇るかぶせ茶を、冷たい水出し茶にして試飲提供いたしますので、ぜひお立ち寄りください。

ごあいさつ

全日本実業柔道連盟
会長　小　堀　秀　毅

本日、ここ三重県四日市市において「厚生労働大臣杯争奪第73回全日本実業柔道団体対抗大会」が開催されることとなりました。新型コロナウイルス対策も新しい局面を迎え、ここ四日市市総合体育館に、男女合わせて113チームのご参加を賜り、本大会を盛大に開催できますことを喜ぶと共に、開催にあたりご尽力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。宗岡会長の後を継ぎ、全日本実業柔道連盟の会長を務めることになりました私にとりまして本大会が初めての大会となります。今後微力ながら実業柔道の発展に尽力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、今年はカタール・ドーハにおいて開催された世界柔道選手権におきまして、本連盟所属選手が個人戦で金メダル５個を含む10個のメダルを獲得し、加えて男女混合団体戦でも６連覇を達成するなど、日本柔道の強さを改めて世界にアピールすることができました。来年はいよいよパリでオリンピック・パラリンピックが開催されます。東京大会で全世界に向けて示していただいた日本柔道の神髄である一本を取る柔道の素晴らしさを更に高めて、勇気と感動を与えてくれることを期待しています。

本大会に出場する選手の皆さんにおかれましては、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、それぞれのレベルにおいて競い合い、チームの勝利を目指して、正々堂々と白熱した試合を展開してください。

嘉納治五郎師範は、柔道を通じて、礼節を重んじた人づくりに終生取り組まれました。我々実業柔道は「強さだけでなく人格も兼ね備えた立派な社会人を育成する」ことが大きな目標です。選手一人ひとりが、柔道選手であるとともに、礼節と常識を兼ね備えた立派な社会人として尊敬される存在になってほしいと思います。そして、諸先輩から受け継いだ柔道の素晴らしさを次の世代へしっかりと引き継いでいただきたいと考えます。

最後に、本大会の開催運営に多大なご尽力を賜りました三重県柔道協会をはじめ、関係者の皆様方に深甚なる謝意を表しまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

祝　　辞

厚生労働大臣
加 藤 勝 信

全国各地から柔道を愛好する多数の実業人の皆様が一堂に会し、ここ三重県四日市市で「厚生労働大臣杯争奪第73回全日本実業柔道団体対抗大会」が盛大に開催されることを心からお慶び申し上げます。

この大会では、我が国の長い歴史と伝統に培われた「柔道」を通じて、実業人の人格の形成と相互の親睦を深める目的があると伺っています。こうした取組は、厚生労働省としても大変意義深いものと考えています。

厚生労働省では、誰もが働きやすい社会の実現に向けて「働き方改革」など各般の施策に取り組んでいます。

働く方々が、個々の希望に応じた多様な働き方を選択でき、意欲と能力を十分に発揮し、安心して働くことができるような環境整備に取り組んでまいります。そして、スポーツ活動をはじめ、家庭や地域で充実した時間を持つことと働くことを両立させ、豊かな生活をおくることができるような社会の実現に向け、引き続き取り組んでまいります。

新型コロナの影響により大会が中止となったこともありましたが、新型コロナが５類感染症への位置付け変更となり、平時の生活を取り戻しつつある中、本日の大会において、選手の皆様が、日頃の練習の成果を十分に発揮されることを期待しています。また、これからもそれぞれの職場において働きがいをもって、仕事に取り組まれることを願っています。

この大会の成功と全日本実業柔道連盟のますますのご発展、選手の皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。

開催にあたり

公益財団法人全日本柔道連盟
会長 **山 下 泰 裕**

「厚生労働大臣杯争奪第73回全日本実業柔道団体対抗大会」が、三重県四日市市総合体育館において盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

全日本実業柔道連盟は、長い歴史と伝統の中で日本柔道の振興、選手強化に多大なる功績を残してこられました。

５月に開催されたドーハ世界柔道選手権大会では、日本柔道は個人戦で金メダル５個、銀メダル２個、銅メダル４個を獲得し、男女混合団体戦では６連覇の成績を収めるに至りました。代表選手の多くは実業団所属選手であり、今大会における躍進は、日本柔道の柱である実業柔道の活動を牽引されてきた実業界幹部の皆様、そして所属企業各位の深いご理解の賜物でございます。

さて、柔道を創始した嘉納治五郎師範は、競技だけでなく、柔道を通じた「人づくり」にも終生取り組まれました。全柔連では「Manners＝礼節・Independence＝自立・Nobility＝高潔・Dignity＝品格」という意味を込めた柔道MIND活動を推進し、知性と品格を兼ね備えた柔道人の育成を目指しております。

本大会に参加する選手の皆様には、所属企業の代表として、日頃の鍛錬の成果を遺憾なく発揮し、日本一を目指していただくとともに、礼節を重んじ、相手を敬う気持ちを忘れずに、試合に臨んでいただきたいと思います。

終わりに、本大会の成功と全日本実業柔道連盟の益々のご発展を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

あ い さ つ

三重県知事
一 見 勝 之

「第73回全日本実業柔道団体対抗大会」が、四日市市で盛大に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、全国各地から参加される選手及び大会関係者の皆様のご来県を心から歓迎いたします。

オリンピック・パラリンピックやサッカーのワールドカップ、野球のワールド・ベースボール・クラシックなどで活躍する選手の姿や相手を称える姿は、私たちの記憶に新しく、世界中の人びとに大きな感動を与え、「スポーツの持つ力」が勇気と希望を届けてくれました。

また、SDGsへの貢献など、持続可能な社会や共生社会の実現に向け、「スポーツの持つ力」の活用が期待されています。

こうしたスポーツを取り巻く状況の変化をふまえつつ、三重県では本年３月に、「第３次三重県スポーツ推進計画」を策定しました。この計画では、県民の皆さんがスポーツを楽しみ、スポーツとともに人生を歩みつつ、スポーツを通じて「人と人」「人と地域」「地域と地域」の絆を深める取組を進めることとしています。

そのような中、国内トップクラスの選手が一堂に会し、実業柔道日本一をめざす本大会が三重の地で開催されることは、県内のスポーツ推進に大きく寄与するものであり、大変うれしく思っています。

本大会に出場される選手の皆様におかれては、柔道に打ち込んできた情熱や培ってきた技能をいかんなく発揮され、皆様にとって多くの感動と思い出に残る素晴らしい大会となりますよう祈念いたします。

結びに、全日本実業柔道連盟をはじめ、本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の成功を心からお祈り申し上げ、あいさつといたします。

祝　　辞

四日市市長
森　　智 広

厚生労働大臣杯争奪第73回全日本実業柔道団体対抗大会が、ここ四日市市において盛大に開催されますことをお祝い申し上げますとともに、全国各地からご参加いただきました選手・関係者の皆様を心から歓迎いたします。

全日本実業柔道連盟におかれましては、日頃から日本柔道の振興に多大なご尽力をいただいており、深く敬意を表し、感謝申し上げる次第です。

スポーツは、心身の健全な発達や健康の保持増進はもとより、人と人との交流や地域と地域の交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成するものであります。本市では、市民がそれぞれの目的に応じて「誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも」、さまざまな形でスポーツを「する、観る、支える」ことができ、活力のある生活を実現できるよう取り組んでいます。

こうした中、全日本実業柔道団体の選手の皆様がこの四日市市に集結し、本大会が開催されますことは、本市のスポーツの振興にとって、誠に意義深く、心強い限りでございます。

スポーツの素晴らしさは、競技性のみならず、相手を思いやる気持ち、相手と共感できることと考えます。本日出場される選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、熱戦を繰り広げていただくとともに、己が掲げた目標に向かって羽ばたいていけるよう、大いに期待しております。

また、四日市市は、全国有数の産業都市として発展してきたまちです。幻想的な工場夜景や、萬古焼・お茶・手延麺などの魅力的な地場産品もありますので、皆様には、ぜひこの機会に本市を肌で感じていただき、家族、友人等に本市の魅力を伝えていただけると幸いです。

最後になりましたが、本大会の開催にご尽力いただきました関係者各位に敬意を表しますとともに、大会のご成功と選手の皆様のご健闘をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

ご 挨 拶

三重県柔道協会

会長 **平 賀 秀 忠**

全国各地から日本柔道界を代表する選手の皆さまが集い、所属する社の名誉をかけ、日本一を目指す実業柔道最大の大会、「厚生労働大臣杯争奪第73回日本実業柔道団体対抗大会」が、三重県四日市市総合体育館にて開催されることになりました。大会にご参加くださいました選手の方々、またその関係者の皆さまを、三重県柔道協会一同、心より歓迎申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響は思いのほか甚大であり、私たちの生活様式や価値観を一変させました。スポーツの世界もその影響を大きく受け、多くの大会が中止や延期となり、涙をのんだ選手も少なくなかったことでしょう。そして今、ようやく元の姿を取り戻しつつあります。

スポーツには力があります。競技は違いますが、３月に行われたWBCでの選手の活躍には、日本中が感動熱狂し、また元気づけられました。それは、勝利したということだけではなく、選手たちの一生懸命に競技に向かう姿、それを楽しむ姿、そして礼儀正しい紳士な姿があったからではないでしょうか。

四日市市で行われる初めての柔道の全国大会。地元の柔道ファンの方々、次世代を担う子どもたち、また、全国の多くの皆さまが、白熱した試合・磨き抜かれた個人技のぶつかり合いを楽しみにしております。存分に戦い、再び感動を巻き起こされることを期待しております。

最後になりましたが、本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆さますべてに深く感謝の意を申し上げますとともに、参加される選手の皆さまのご健闘をお祈り申し上げ、挨拶といたしたいと思います。

大 会 次 第

開 会 式

1．役員・選手入場
2．開会宣言　大会委員長　本 多 孝 一
3．国歌斉唱
4．優勝旗、優勝杯返還
　男子第１部　旭 化 成 A
　男子第２部　日 本 製 鉄
　男子第３部　パ ー ク 24
　女子第１部　三井住友海上火災保険
　女子第２部　日本エースサポート
5．あいさつ　大会会長　小 堀 秀 毅
6．祝　辞　四日市市長　森　智 広
7．年間最優秀選手賞
　永野重雄賞　パーク24㈱　阿部一二三
　宮崎　輝賞　SBC湘南美容クリニック　角 田 夏 実
8．功労者表彰
9．選手宣誓　三井住友海上火災保険　高 山 莉 加
10．役員・選手退場

表彰式（第１日目）
　⑴団体賞　女子第１部・女子第２部
　　男子第３部
　　厚生労働大臣杯
　　賞状・優勝旗・優勝杯
　　読売新聞社賞
　　四日市市市長賞
　　三重県柔道協会賞
　⑵個人賞
　　優秀選手賞

閉 会 式

1．役員・選手入場
2．成績発表並びに表彰
　⑴団体賞　男子第１部
　　男子第２部
　　厚生労働大臣杯
　　賞状・優勝旗・優勝杯
　　読売新聞社賞
　　四日市市市長賞
　　三重県柔道協会賞
　⑵個人賞
　　優秀選手賞
3．閉会宣言　大会副委員長　諏 訪　剛
4．役員・選手退場

大 会 日 程

月　日	行　事	時　間	場　所	
６／２㈮ 大会前日	練習	13：00～17：00	四日市市総合体育館	多目的室1.2
	女子予備計量	15：30～16：00		女子更衣室
	女子本計量	16：00～16：40		
	理事会・定時総会	16：15～16：45		会議室
	監督会議	16：45～17：30		
６／３㈯ １日目	受付時刻 受付担当係員 競技役員、女子第１部、第２部、男子第３部 審判員 大会役員・報道	 ７：45～ ８：00～ ８：15～ ８：30～11：00	四日市市総合体育館 女子：第１部、第２部 男子：第３部	会場入口
	審判会議	８：45～９：15		会議室
	一般開場	９：00～		
	練習場	９：00～		多目的室1.2
	開会式(注１)	９：30～		アリーナ
	アトラクション(こにゅうどうくんとキッズダンサー)	開会式終了次第		
	試合開始	アトラクション終了次第		
	表彰式	16：30～(予定)		
	レセプション(役員)	18：30～	都ホテル四日市	
６／４㈰ ２日目	受付時刻 受付担当係員 競技役員、男子第１部・第２部 審判員 大会役員・報道	 ７：30～ ７：45～ ８：00～ ８：10～10：00	四日市市総合体育館 男子：第１部、第２部	会場入口
	審判会議	８：30～８：45		会議室
	一般開場	８：30～		
	試合開始	９：00～		
	アトラクション(古式の形)	準決勝終了次第		アリーナ
	男子第１部、第２部 決勝戦			
	表彰式・閉会式	13：10～(予定)		

注１：開会式は柔道衣を着用し、全員（２日目の選手も）参列をお願いします。
※大会終了時間は、試合等の進行状況により遅れることがあります。

新型コロナウイルスの対応策について

当連盟主催大会は(公財)全日本柔道連盟HPに掲載をしております「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針(Version7)2023/04/28」に準拠し、全柔連医科学委員会監修の下、大会運営を行います。大会に参加される選手、関係者の皆様は、内容をご確認の上ご参加下さい。今後全柔連から発信される指針等に変更が生じた場合は、大会要項を変更する可能性があります。

厚生労働大臣杯争奪　第73回全日本実業柔道団体対抗大会実施要項

1. 日　　時　2023年６月３日(土)９時30分開会式、終了次第試合開始
　2023年６月４日(日)９時試合開始、15時30分大会終了予定
2. 会　　場　三重県四日市市総合体育館(〒510-0886 三重県四日市市日永東１-３-21 TEL:059-348-4100)
3. 主　　催　全日本実業柔道連盟
4. 主　　管　東日本実業柔道連盟、三重県柔道協会
5. 後　　援　厚生労働省、(公財)全日本柔道連盟、(公財)講道館、読売新聞社、三重県、三重県教育委員会、(公財)三重県スポーツ協会、四日市市、四日市市教育委員会、四日市市商工会議所、(公財)四日市市スポーツ協会、伊勢新聞社、三重テレビ、テレビ愛知、㈱シー・ティー・ワイ
6. 参加資格　(1)参加チームは、全日本実業柔道連盟に加盟し年会費を納めた会員であること。
　(2)参加チームは、会員及び事業所単位とし、男子１部は１社２チームまでとし、第２部、第３部は３チームまで参加を認める。
　(3)参加選手は、(公財)全日本柔道連盟に登録した者であり、全日本実業柔道連盟に加盟している会員に在籍し、選手登録をしている者であること。
7. 参加申込　全日本実業柔道連盟ホームページ(http://jitsujuren.jp)から申し込みをすること。
　(1)申込期日：2023年４月18日(火)17時まで
　(2)問合せ先：全日本実業柔道連盟　E-mail:zenjitsu@jitsujuren.jp TEL:03-6867-2240
8. 参 加 料　男子の部(各部共通)は30,000円/１チーム、女子の部は第１部30,000円／１チーム、第２部15,000円／１チームとする。
　振込先：三井住友銀行 本店営業部 普通9071854 全日本実業柔道団体対抗大会事務局
　(注)参加費は参加申込と同時に上記口座に振込むこと。振込みが確認できない場合は、大会の参加は認められない。また、振込みは必ず会員名ですること。
　なお、組合せ抽選終了後の参加辞退チームの参加費は返金しない。
9. 試合種目　男子の部は第１部・第２部・第３部、女子の部は第１部・第２部とする。
　※今大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今までと一部日程が異なりますので、ご注意下さい。また、出場チーム数により、日程が変更となる可能性があります。変更があった場合は全日本実業柔道連盟ホームページに掲載します。
　(予定)第１日目６月３日(土) 男子の部 第３部、女子の部 第１部･第２部
　第２日目６月４日(日) 男子の部 第１部・第２部
　※開催地三重県から特別参加として男子の部は第３部、女子の部は第２部への出場を認める。
　〔男子の部〕
　(1)第１部は12チーム、第２部は32チーム以内とし、それ以外を第３部とする。
　(2)本大会の試合成績により該当チームの昇・降格を行い、次年度に出場できる各部を次により決定する。
　①第１部の１回戦で敗退した４チームは次年度第２部に降格する。
　②第２部上位４チームは次年度第１部に昇格する。但し、第１部に既に１社２チームが存在する場合は昇格しない。下位４チームは次年度第３部に降格する。下位４チームは１回戦で敗退したチームの中から抽選を行い決定する。但し、第２部が32チームに満たない場合には、そのまま第２部に出場する場合がある。
　③第３部の上位４チームは第２部に昇格する。
　(3)チーム編成は、第１部は監督１名・コーチ１名・選手７名・計９名、第２部および第３部は監督１名・コーチ１名・選手５名・補欠２名・計９名とする。トレーナーは各所属１名までとする。
　(4)第１部にエントリーするチームは、本要項「７．参加申込」時点において５名以上の選手が揃っていなければならない。また、第２部及び第３部は、補欠を除く全員が揃っていなければならない。
　(5)試合方法は各部とも、チーム５名による点取り試合とする。
　(6)選手配列は、第１部に限り試合毎に変更することができる。第２部・第３部は、参加申込以降は順位の変更を認めない。
　〔女子の部〕
　(1)チーム編成は、第１部は監督１名・コーチ１名・選手57kg以下３名・70kg以下３名・無差別２名・計10名、第２部は監督１名・コーチ１名・選手57kg以下１名・70kg以下１名・無差別１名・補欠２名・計７名とする。トレーナーは各所属１名までとする。
　(2)第１部にエントリーするチームは、本要項「７．参加申込」時点において、各階級に最低１名以上の選手が揃っていなければならない。また、第２部は補欠を除く全員が揃っていなければならない。
　(3)試合方法は、体重別に編成されたチームによる点取り試合とする。
　(4)選手配列は、第１部は57kg以下２名、70kg以下２名、無差別１名の５名とし、各体重区分の中で試合毎に自由に変更することができる。試合当日に選手が事故のため出場不可能となるか、体重区分どおりに５名のチーム編成が組めない場合に限り、体重区分の軽い選手が重い体重区分への出場を認める。但し、一度移動した選手は元の体重区分へ戻ることはできない。また、無差別に登録した選手についての移動は認めない。
　第２部は57kg以下１名、70kg以下１名、無差別１名の３名とし体重別に配列する。
　(5)計量〔公式計量〕６月２日(金)16時00分～16時40分(女子の部・第１部・第２部)
　15時30分～16時00分までを予備計量とし自由に計測することができる。
　計量場所　女子更衣室
10. 審判規程　(1)国際柔道連盟試合審判規程による。
　(2)優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。
　※「指導」差が２対０になった場合「指導」０の選手を「僅差」勝ち、「指導」差が１は引分け。
　(3)「技の内容」と「指導」の重み。※【一本勝＝反則勝＞技あり＞僅差】の順とする。
11. 試合方法　(1)トーナメント方式で行い、各部ごとに「優勝」「準優勝」「第３位」を決定する。女子の１部については参加チーム数によりリーグ戦で行う場合がある。
　(2)チーム間の勝敗は次により決定する。
　① 勝者数の多いチームを勝ちとする。
　② ①で同数の場合は一本勝、不戦勝ち、棄権勝ち、相手の反則負けによる勝者の多いチームを勝ちとする。
　③ ②で同数の場合は、「技あり」による勝者の多いチームを勝ちとする。
　④ ③で同数の場合は、次の通り「代表戦」を行う。※代表戦は個人戦同様で「僅差」決着なし。
　<男子の部>任意選出選手１名による代表戦を行う。規定時間内で得点差がない場合は、ゴールデンスコア(延長戦)にて、勝敗を決する。また上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の代表選手を選出し、代表戦を行う。
　<女子の部>「引分け」の階級の中から抽選で代表選手を選出し、いきなりゴールデンスコアにて、勝敗を決する。また、上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度抽選により他の階級から代表選手を選出する。なお、引分けの階級がない場合は、両者反則負け等で勝敗を決していない階級の中から代表選手を選出する。
　(3)リーグ戦における順位の決定について
　① チーム間の勝敗において、勝数の多いチームを上位とする。
　② 勝数が同数の場合は負数の少ないチームを上位とする。
　③ ②で同一の場合はリーグ戦中の個人の総勝数の多いチームを上位とする。
　④ ③で同一の場合は負数の少ないチームを上位とする。
　⑤ ④で同一の場合は勝数の内容により決定する。
　⑥ ⑤で同一の場合は直接対戦での勝者のチームを上位とする。

⑦ ⑥で引き分けだった場合は、任意選出選手１名による代表戦を行う。規定時間内で得点差がない場合は、ゴールデンスコア（延長戦）にて、勝敗を決する。※代表戦は個人戦同様必ず決着をつける。

(4)試合時間はすべて４分間とする。

(5)柔道衣について

①（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿）を着用すること。（最新の公認柔道衣は全日本柔道連盟のホームページを参照のこと）

②柔道衣（上衣、下穿）のIJFラベルの外枠が赤いものか、「JU0000」と赤字で表示された全柔連認証番号ラベルのみ使用可とする。

③帯はIJFラベルの外枠が「赤」か「青」のものか、「JU0000」と赤字と黒字で表示された全柔連認証番号ラベルのみ使用可とする。

④競技中、規格外の柔道衣着用が判明した場合は失格とする。

(6)ゼッケンについて

① 布地は白色とし、苗字を上部2/3、チーム名を下部1/3に男子は黒文字、女子は赤文字で記載する。サイズについては縦25cm～30cm、横30cm～35cmとすること。

② 縫い付け位置は後襟から5cm～10cm下部に縫い付けること。

12. 審判員　(1)審判員は全日本実業柔道連盟の委嘱による。

(2)審判員会議を６月３日（土）８時45分～９時15分、４日（日）８時30分～８時45分に大会会場内会議室にて行う。

13. 表彰　(1)優勝チームには、優勝旗・優勝杯・賞状・賞品、第２位及び第３位チームには賞状・賞品を授与する。ただし、出場参加数により変更する場合がある。

(2)男子第１部、女子第１部の優勝チームには、厚生労働大臣杯を授与する。

(3)優秀選手には、優秀選手賞（男子の部 各部５名、女子の部 各部３名）を授与する。

14. 抽選　４月24日（月）16時00分から、主催者立会いのもとALSOK本社会議室にて「大会組合せの抽選とシード基準」に則り厳正に行う。

15. 選手変更　５月23日（火）～25日（木）17時まで全実柔連事務局宛電子メールにて受け付ける。大会申し込み後にメールにて案内をする。※大会前日の選手変更は無し。

<男子の部>登録選手以外からの変更は最大２名とする。その際、選手に欠員が出た場合は補欠員を充当し、補欠員が欠員となった時は登録外の選手を充当する。また、同一会社であっても部内外間の選手の入替は認められない。

<女子の部>登録選手以外からの変更は最大２名とする。

なお、男子２部・３部、女子２部については、一度退いた選手は再出場できない。

16. 練習会場　６月２日（金）13時～17時、３日（土）８時～16時まで。両日とも大会会場内多目的室とする。

17. 監督会議　６月２日（金）16時45分から大会会場内会議室において行う。

18. 開閉会式　開会式・表彰式は全柔連の指針に則り決定する。別途案内をする。

19. 宿泊等斡旋　宿泊・交通機関・弁当（大会当日）の斡旋を希望するチームは、直接斡旋団体へ申し込むこと。

20. 傷害保険　本大会において当連盟は傷害保険（死亡、後遺障害、入院に適用）に加入する。但し、試合中の傷害に対する補償のみとする。また、通院の補償には適用されないので各社又は各人は自己責任にて必ず傷害保険に加入すること。

21. 特記事項　(1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」および「脳振盪対応について」2012年４月１日付け全日本柔道連盟通達（別添参照）を適用する。

(2)大会で撮影された写真、映像の肖像権は主催者、主催者が認めた団体、共催者に帰属する。

(3)各チームの監督は公認指導者資格を男子第１部、男子第２部及び女子第１部はＢ以上、その他の部についてはＣ以上を有すること。

(4)大会はYouTubeライブ配信を予定している。ライブ配信は主催者のYouTubeチャンネル又は主催者が認めたチャンネルで配信される。プログラムに掲載する大会申込情報はホームページに掲載する。

以上

大　会　役　員

（順不同）

大会名誉顧問	加藤勝信	山下泰裕	上村春樹	一見勝之	森　智広
名誉会長	宗岡正二				
名誉顧問	浅野敏雄	福永和伸	村木輝行	廣瀬琢也	小松威仁
	小川　謙	宇佐美義文	山口　貢	藤井達郎	渡部一貴
	小林千三	川村幸康			
会長	小堀秀毅				
副会長	村井　豪	松本秀作	平賀秀忠		
常任顧問	井上太郎	内海章雄	内海健雄	江口　孝	唐池恒二
	十河英史	戸髙善之	橋田紘一	吉田正義	米澤隆弘
	乙部満生				
顧問	瀬戸口正征	山本裕洋	渡辺軍三		
参与	浅賀健一	大橋武彦	栗林誠良	小林　章	小林次雄
	高橋　茂	中村真一	根本光男	橋本　上	福島和彦
	丸谷武久	水谷久夫	水野寛之	南　喜陽	
大会顧問	山下　弘	伊藤重信	深瀬岳暎	中村登信	伊藤征彦
	竹内　繁	増地須佐男	水谷博昭	酒井武司	柳原秀明
	大西健一	安井敏明	岡野英治	礒田雅博	太田成彦
	伊藤紀夫	堀　宏作	宮下　豊	中西孝之	伊藤己紀生
	榊　吉治	小松平太郎	鈴木智昭	服部竜人	宮田　真
	末次　稔	大竹哲也	青木靖典	松本宗三	藤原正隆

大会参与

前田昌幸	池辺和弘	石橋和幸	小林哲夫	栗田重徳
髙橋修身	日比野伸介	片渕一真	荻澤　淳	小川啓之
深澤祐二	髙木勝也	石井真悟	鶴岡義明	遠藤純男
澤本尚志	松井孝悦	工藤崇恭	島田太郎	栗木伸男
金　哲一	栗田泰司	橋本英二	中村　克	後藤正幸
堀切　智	西川光一	奥村雄介	深澤祐二	杉本重人
近藤康之	舩曳真一郎	平野祐二	戸澤敏之	小川昌寛
齋藤昭生	吉川和良	米田　實	鳩澤晴輝	佐藤嘉章
中島滋泰	豊田長億	中川正美	河上敢二	伊藤宣人
内村秀一	江川真司	辻本　修	西村智哉	川出康祐
斎藤一良	粂川英一	冨田寛司	奈須彪流	神村忠司
松下琢磨	福井慶藏	湊谷知幹	栗田　圭	岸　哲也
加納孝則	日原信之	宇佐美伸子	酒井英幸	北野　孝
青木輝海	三浦智正	新納啓介	太田慶一	中田正裕
中谷三保子	的場　勉	市岡亮嗣	金　聖一	池田和博
岡本　晃	古荘真吾	森崎雅文	作本　豪	森本浩司
齋藤了爾	淺見郁樹	神澤幸宏	岡田真二	中里陽介
八木英雄	田村　誠	善明康二		

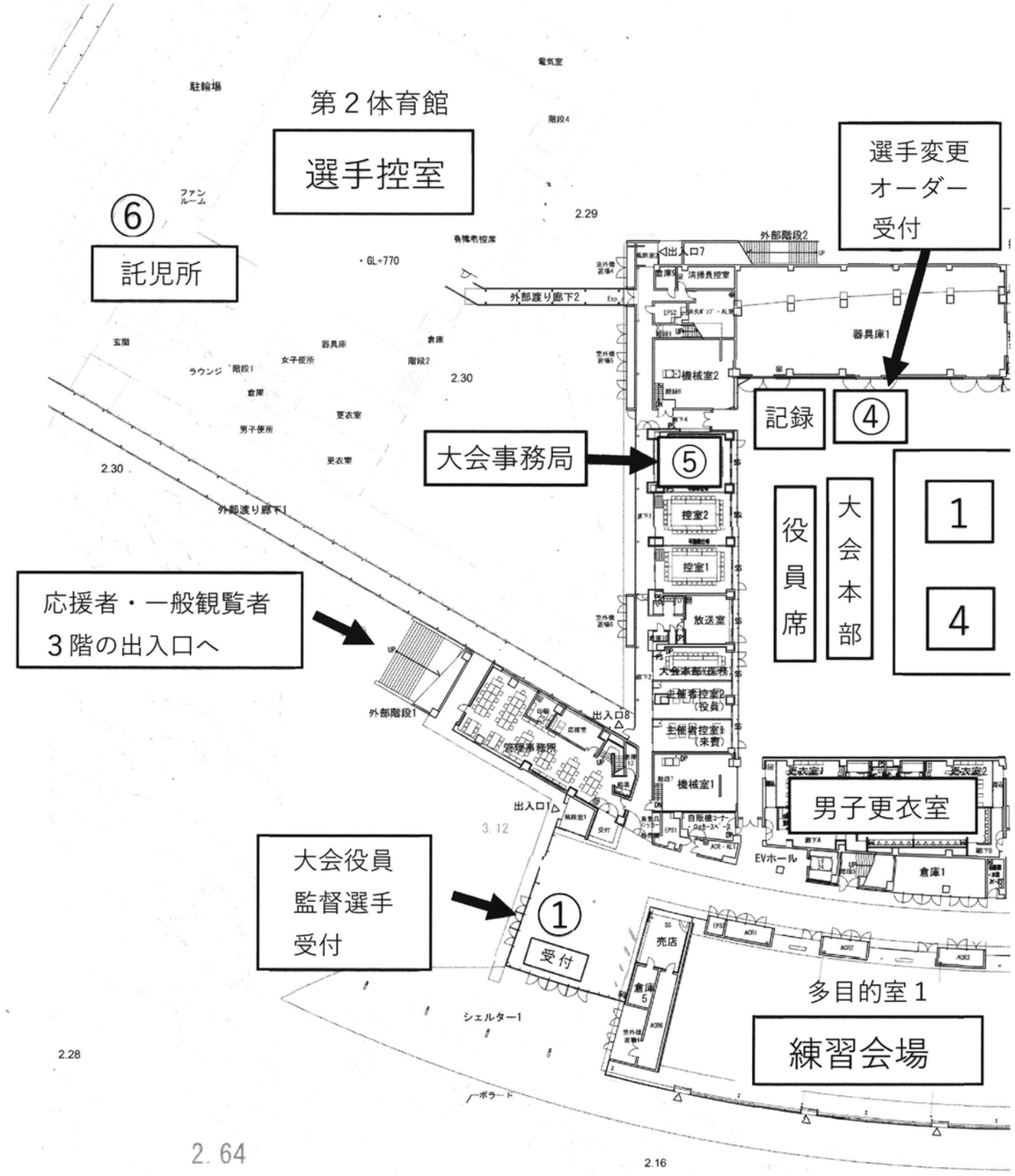
大会委員長	本多孝一
大会副委員長	諏訪剛
大会委員	中村佳央
	池田紀之
	柏倉伸司
	日浦慎司
	山脇悟
	阿部敏幸
	金丸明人
	川下裕一
	柴田宗輝
	樋川純
	野々哲也
	前保幸
	山本幹夫
	小野勇輝
	佐藤等
	中濱真吾
	布施玄秀
	望月義勝
	吉岡正人
	若林豊久
	田中裕二
	丸田廣行
	出口博基
	木村博行
	松岡義之
	渡邊裕二
	壹岐知則
	金丸雄介
	喜多康之
	高宮廣
	永井航生
	平泉博史
	松阪誉
	吉薗勇太
	河原正太
	高松雄太
	中村兼三
	桝井宣克
	藪田幸士
	伊藤孝彦
	村林正美
	羽場幸彦
	三好伊知郎
	岡泉茂
	薪谷翠
	山岸裕二
	相園靖彦
	伊志嶺朝之介
	賀持道明
	小島喜一朗
	多嶋智明
	永井亮平
	福見友子
	柳澤久
	石川敦
	小泉友厚
	田中寛仁
	早川憲幸
	松本修三
	山本和博
	山村幸雄
	吉岡秋浩
	大山昭三
	岡本有
	中村淳子
	山田利彦
	秋元利幸
	宇高菜絵
	河合宏和
	児島廣政
	樽谷哲子
	中嶋和三郎
	藤本栄二
	藪宏明
	乾義昭
	甲能武
	辻拓也
	樋口真広
	三浦翔平
	山本勉
	安保欧貴
	松田元
	栗原孝至
	貝山仁美
	中村元
	山本剛
	浅沼理任
	及川幸雄
	川北周平
	齋藤秀二
	壺阪昌博
	中村伸一
	古宮洋二
	山本典実
	上野雅恵
	斉藤恒一
	徳山唯志
	久富勝之
	御手洗大作
	横井健二
	濱野博臣

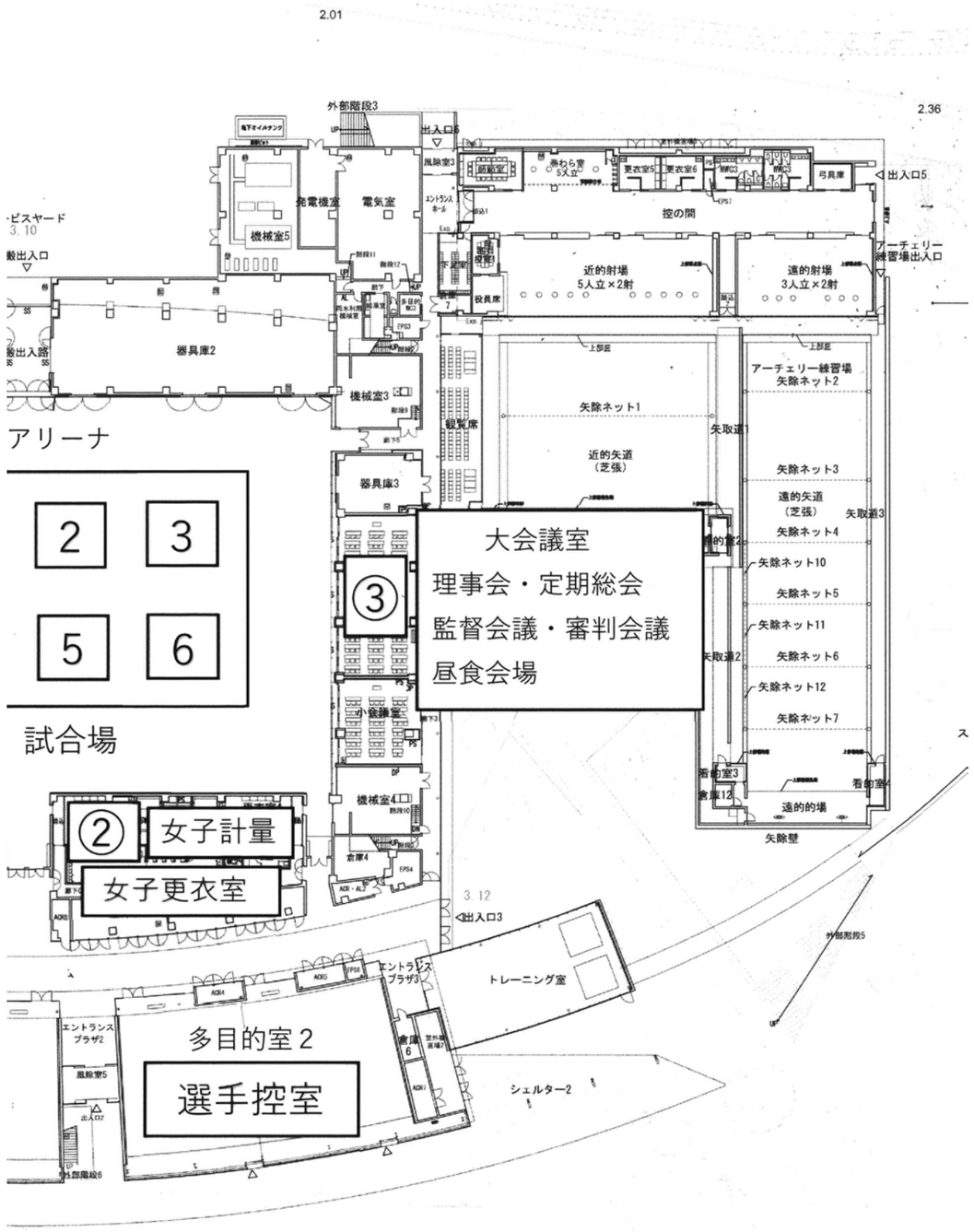
大会競技役員

運営委員長	諏訪剛
運営副委員長	岡泉茂　中村佳央　丸田廣行　三好伊知郎
実行委員長	平賀秀忠
実行副委員長	内村秀一　江川真司　辻本修　羽場幸彦
実行委員	松田元　山村幸雄　伊藤孝彦　安保欧貴　濱野博臣
	若林豊久　村林正美　吉岡秋浩
	諏訪剛
	金丸明人
審判長	山本良
副審判長	中橋政彦
審判員	岩村衡　及川幸雄　尾山眞司　樽谷哲子　向井幹博
	阿部雅人　石山隆英　松本俊之　千品洋一　瀬尾幸矢
	甲地吉行　堀部嘉雄　近藤進太郎　野本大道　中村太
	本田綾香　渡邊裕二　田中寛仁　甲能武　小川豊清二
	瀬尾麻世　伊志嶺朝広　増田仁子　大町綾子　衛藤啓
	北田裕美子　稲川郁子　工藤文　福田隆文　江上忠孝
	大城功　小林茂夫　濱野博臣　吉田明　清水雄希
	弓矢竜太　柳川宏幸　安保欧貴　田端隆宣　畑中健司
	白濱睦海　田伏一晴　池口恵二郎
審判係	川下裕一　辻本修
優秀選手選考委員	田中裕二　柏倉伸司
総務統括	丸田廣行　河合宏和　三好伊知郎
総務	中島和三郎　牧瀬敏文　荒木清之　柏倉伸司　齋藤秀二
	中山裕司　山岸裕二　川下裕一　近藤洋之　薪谷翠
	春山敏美彦　篠田淑美　大矢真弓　瀬戸拓郎　松本潮霞
	羽場幸彦　山村幸雄　岡本さおり　河合明奈　落合真衣
	川田真吾　小林亮司　山本晃平　田中大介
	田中裕二　柏倉伸司　中山裕司　瀬戸拓郎　松本潮霞
	山口敏司　鈴木由　新井雅美　西林義之
受付（役員・来賓・報道）	小林一憲　熊谷由里　内田愛美　柳川宏幸
受付（審判・選手）	丸田廣行　河合宏和　羽場幸彦　松田元　山村幸雄
全体進行	山岸裕二　近藤洋之　山本剛　永井航生　菊井知規
セイコーシステム	近藤洋之　川下裕一　薪谷翠　中村伸一
選手変更・オーダー受付	江川真司　河田惠吾
本部記録	中山裕司　山岸裕二　瀬戸拓郎
	菊井智規　河合明奈　落合真衣
試合場係	吉岡秋浩　若林豊久　村林正美　伊藤孝彦　西林義之
	櫻井裕昭　柳川一朗　山田啓義　岩本裕史　稲澤真人
	森田知徳　清水健　村木康大　日置雄斗　菊岡勝弘
	川戸正志　荘司和大　瀬戸嘉一　（ケアシステム：皇學館大学）
	（セイコーシステム：四日市工業高校・四日市商業高校・神戸高校）
放送	牧瀬敏文　齋藤秀二
	松田元　甲斐陽子　平賀久美
接待	内田愛美　山本瑠那　市川和希　森千代子　花井和美
	中村真紀
表彰・式典	中島和三郎　荒木清之　大矢真弓　中北裕喜　谷口貴章
	水野敬太　上路大将　川端元気　瀬古航大　林田直也
	笹山真彦　本郷貴司　（鈴鹿高校）
会場整備・警備	川崎孝美　清水将
計量	薪谷翠　大矢真弓
	岡本さおり　清水未来　市川和希
救護	岡田尚之(医師)　田川剛志(医師)
	三重県柔道整復師会　古市博己　橋本覚　橋爪良太　札堂勇
	船越将吾　西岡正訓　川崎洋平　岡崎秀一　伊藤圭輝
託児所	熊谷由里　川瀬智子
補助員	皇學館大學　四日市中央工業高校　四日市商業高校　四日市工業高校　名張高校
	亀山高校　鈴鹿高校　神戸高校　かわごえ柔塾　亀山柔道クラブ

会　場　図

三重県四日市市総合体育館





止めるという基本性能を追求し、
あらたな魅力を提案。

クルマが持つ走行性能を最大限に活かすには優れた制動力が不可欠。
アドヴィックスは、地球環境にやさしく、
安全で快適なブレーキシステムの開発を通じて
誰もが安心してたのしめるクルマづくりに貢献します。

ADVICS For Safety Evolution

株式会社アドヴィックス
愛知県刈谷市昭和町2-1　www.advics.co.jp

試 合 場 割 当 表

【第１日目　６月３日(土)】

9：30　開会式											
アトラクション(こにゅうどうくんとキッズダンサー)											
第１試合場	番号	第２試合場	番号	第３試合場	番号	第４試合場	番号	第５試合場	番号	第６試合場	番号
男子第３部１回戦	①-1	男子第３部１回戦	②-1	男子第３部１回戦	③-1	男子第３部１回戦	④-1	男子第３部１回戦	⑤-1	男子第３部１回戦	⑥-1
〃	①-2	〃	②-2	〃	③-2	女子第２部１回戦	④-2	〃	⑤-2	〃	⑥-2
〃	①-3	〃	②-3	〃	③-3	〃	④-3	〃	⑤-3	〃	⑥-3
〃	①-4	〃	②-4	〃	③-4	〃	④-4	〃	⑤-4	〃	⑥-4
女子第1部リーグ戦	①-5	〃	②-5	〃	③-5	〃	④-5	〃	⑤-5	〃	⑥-5
女子第1部リーグ戦	①-6	〃　２回戦	②-6	〃　２回戦	③-6	〃	④-6	〃　２回戦	⑤-6	〃　２回戦	⑥-6
女子第1部リーグ戦	①-7	〃	②-7	〃	③-7	〃	④-7	〃	⑤-7	〃	⑥-7
女子第1部リーグ戦	①-8	〃	②-8	〃	③-8	〃　２回戦	④-8	〃	⑤-8	〃	⑥-8
女子第1部リーグ戦	①-9	〃	②-9	〃	③-9	〃	④-9	〃	⑤-9	〃	⑥-9
女子第1部リーグ戦	①-10	〃　３回戦	②-10	〃　３回戦	③-10	〃	④-10	〃　３回戦	⑤-10	〃　３回戦	⑥-10
		〃	②-11	〃	③-11	〃	④-11	〃	⑤-11	〃	⑥-11
		〃　４回戦	②-12	〃　４回戦	③-12	〃　準決勝	④-12	〃　４回戦	⑤-12		
						〃	④-13				
						女子第２部 決勝	④-14				
						男子第３部４回戦	④-15				
						〃　準決勝	④-16				
男子第３部 準決勝	①-11										
男子第３部 決勝	①-12										
16:30～表彰式(予定)											

【第２日目　６月４日(日)】

9：00～試合開始											
第１試合場	番号	第２試合場	番号	第３試合場	番号	第４試合場	番号	第５試合場	番号	第６試合場	番号
男子第２部１回戦	①-1	男子第２部１回戦	②-1	男子第２部１回戦	③-1	男子第１部１回戦	④-1	男子第２部１回戦	⑤-1	男子第２部１回戦	⑥-1
男子第１部１回戦	①-2	〃	②-2	〃	③-2	〃	④-2	〃	⑤-2	〃	⑥-2
〃	①-3	〃　２回戦	②-3	〃　２回戦	③-3	〃　２回戦	④-3	〃　２回戦	⑤-3	〃　２回戦	⑥-3
〃　２回戦	①-4	〃	②-4	〃	③-4	〃	④-4	〃	⑤-4	〃	⑥-4
〃	①-5	〃　３回戦	②-5	〃　３回戦	③-5			〃　３回戦	⑤-5	〃　３回戦	⑥-5
男子第１部 準決勝	①-6	男子第２部 準決勝	②-6			男子第１部 準決勝	④-5	男子第２部 準決勝	⑤-6		
アトラクション(古式の形)											
男子第２部 決勝	①-7										
男子第１部 決勝	①-8										
13:10～表彰式・閉会式(予定)											

ALways Security OK
ALSOK

スマホ防犯は、ALSOK。

園田 新（レスリング）　森川 美和（レスリング）　屋比久 翔平（レスリング）　梅木 真美（柔道）　原田 健士（柔道）　瀬川 麻優（柔道）

今の時代、「暮らしの安心」もみんなのものになるべきだ。
そう考えALSOKがたどり着いたのが、
身近なスマホを使って自分で防犯ができるスマホ防犯です。
カメラとスマホアプリが連携し、リアルタイムで自宅をチェック。
取付もかんたんで月額料金もおトク。
誰でも気軽に始めやすく、アップグレードもでき、
生涯にわたって家族の安全安心がしっかり守られます。
これぞまさに、新時代のホームセキュリティです。

HOME ALSOK Connect

24時間365日受付 0120-39-2413（サンキュー ツヨイ ミカタ）

〔2022年　年間最優秀選手〕

全日本実業柔道連盟に登録している選手で、当該年度に最も優秀な成績を収めた選手。

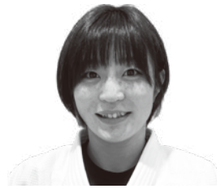
〔永野重雄賞〕

阿部一二三
パーク24㈱

2022 世界選手権 タシケント大会　66kg級　優勝

〔宮崎　輝賞〕

角田夏実
SBC湘南美容クリニック



2022 世界選手権 タシケント大会　48kg級　優勝

〔過去の受賞者の記録〕

表彰年度	永野重雄賞	宮崎　輝賞
1985年	滝吉直樹（新日本製鐵）	
1986年	星君男（京葉ガス）	
1987年	滝吉直樹（新日本製鐵）	
1988年	諏訪剛（京葉ガス）	
1989年	該当者なし	
1990年	該当者なし	
1991年	小川直也（日本中央競馬会）	
1992年	中谷弘（新日本製鐵）	〔1993年　創　設〕
1993年	吉田秀彦（新日本製鐵）	田辺陽子（ミキハウス）
1994年	中村佳央（旭化成工業）	立野千代里（ミキハウス）
1995年	岡泉茂（新日本製鐵）	大石愛子（横浜そごう）
1996年	秀島大介（日本中央競馬会）	菅原教子（ダイコロ）
1997年	中村兼三（旭化成工業）	惠本裕子（住友海上）
1998年	金野潤（綜合警備保障）	立野千代里（ミキハウス）
1999年	篠原信一（旭化成工業）	真壁友枝（住友海上）
2000年	篠原信一（旭化成工業）	楢﨑教子（ダイコロ）
2001年	野村忠宏（ミキハウス） 瀧本誠（日本中央競馬会）	田村亮子（トヨタ自動車）
2002年	井上康生（綜合警備保障）	上野雅恵（三井住友海上火災保険）
2003年	井上康生（綜合警備保障）	北田佳世（ミキハウス）
2004年	井上康生（綜合警備保障） 鈴木桂治（平成管財）	谷亮子（トヨタ自動車） 上野雅恵（三井住友海上火災保険）
2005年	鈴木桂治（平成管財）	塚田真希（綜合警備保障）
2006年	鈴木桂治（平成管財）	薪谷翠（ミキハウス）
2007年	該当者なし	中澤さえ（綜合警備保障）
2008年	鈴木桂治（平成管財）	塚田真希（綜合警備保障）
2009年	内柴正人（旭化成）	上野雅恵（三井住友海上火災保険） 谷本歩実（コマツ）
2010年	該当者なし	上野順恵（三井住友海上火災保険）
2011年	高橋和彦（新日本製鐵）	杉本美香（コマツ）
2012年	該当者なし	浅見八瑠奈（コマツ）
2013年	該当者なし	松本薫（フォーリーフジャパン）
2014年	海老沼匡（パーク24）	緒方亜香里（了徳寺学園）
2015年	中矢力（ALSOK）	近藤亜美（三井住友海上火災保険）
2016年	羽賀龍之介（旭化成）	中村美里（三井住友海上火災保険）
2017年	大野将平（旭化成）	田知本遥（ALSOK）
2018年	高藤直寿（パーク24）	新井千鶴（三井住友海上火災保険）
2019年	高藤直寿（パーク24）	新井千鶴（三井住友海上火災保険）
2020年	丸山城志郎（ミキハウス）	出口クリスタ（日本生命保険相互会社）
2021年	羽賀龍之介（旭化成）	冨田若春（コマツ）
2022年	ウルフアロン（了徳寺大学職員）	濵田尚里（自衛隊体育学校）

KOMATSU
Creating value together

Sana Yoshida

Ryoko Takeda

Rin Eguchi

Tsukasa Yoshida

Chen-ling Lien

Go forward!

Megu Danno

Moe Kinebuchi

Miku Takaichi

Riho Saiganji

Mao Izumi

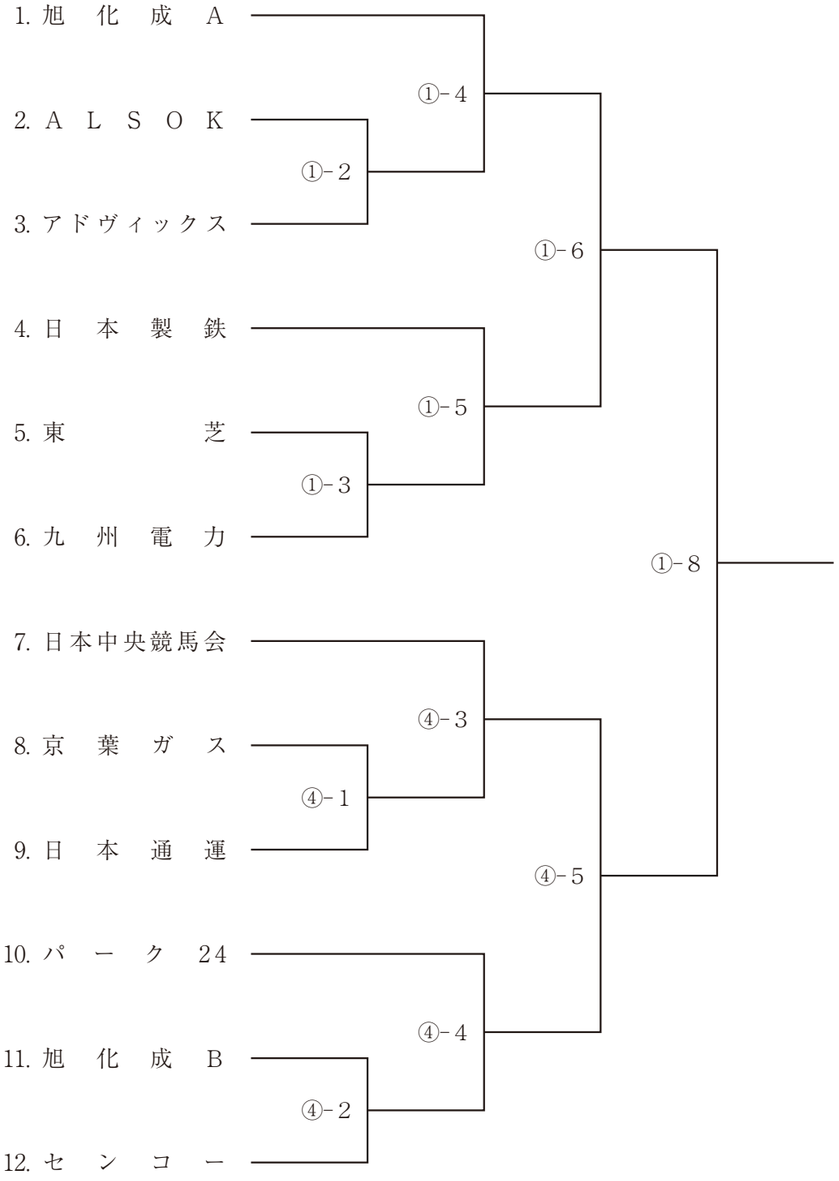
Wakaba Tomita

コマツ女子柔道部
Komatsu Women's Judo Team

2023年4月現在

男子第１部　　組み合わせ表

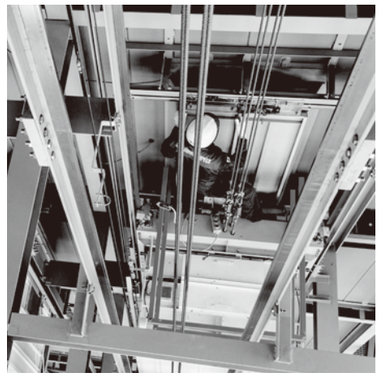
優　勝
準優勝
第３位
第３位



※試合場（〇数字）－試合順

japan elevator service
jes

何よりも安全のために
見えないからこそ手を抜かない
信頼を礎に

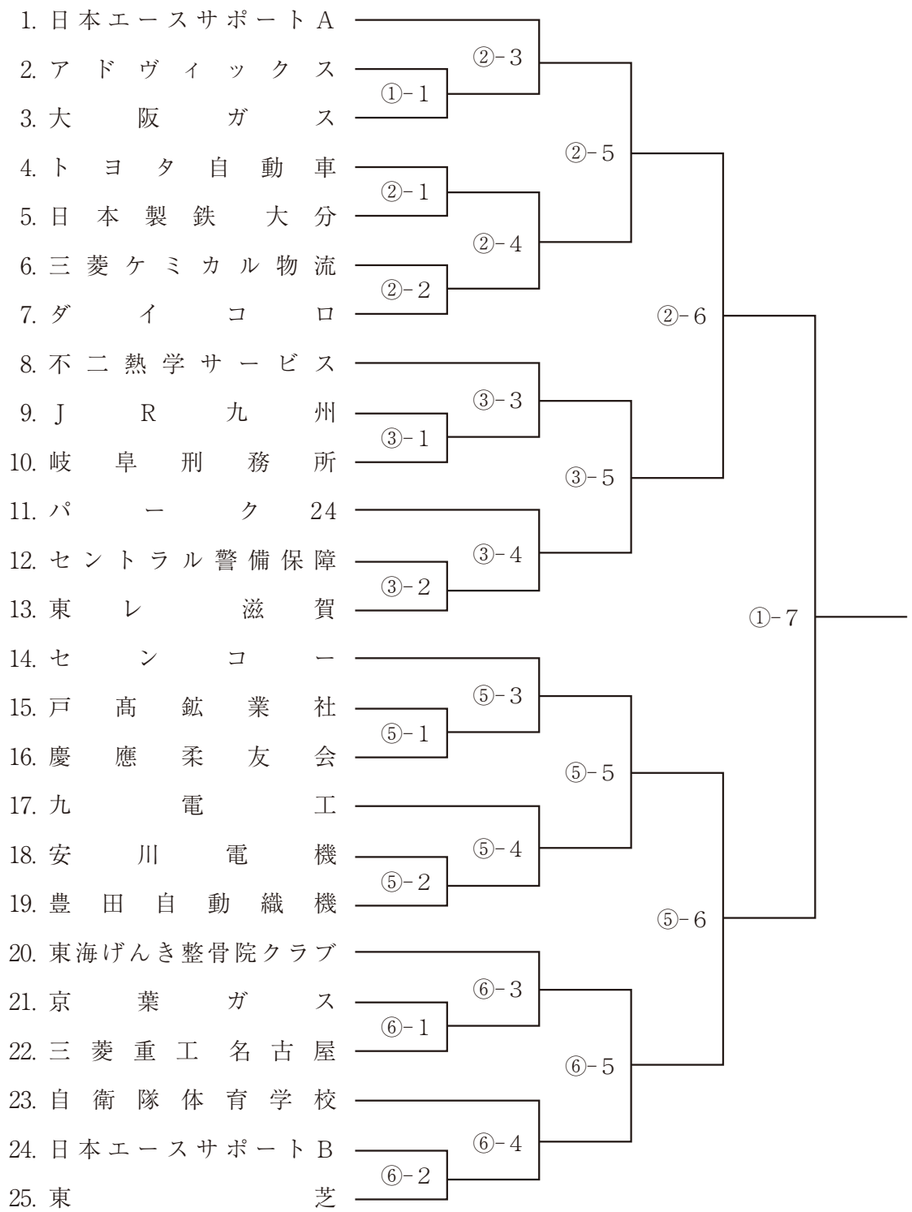


エレベーター等昇降機メンテナンス・リニューアル　エスカレーターメンテナンス　立体駐車場メンテナンス

japan elevator service
jes
japan elevator service
ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社
〒103-0027 東京都中央区日本橋1-3-13東京建物日本橋ビル5階　設立：1994年10月／東証プライム市場(6544)　https://www.jes24.co.jp/

男子第２部　組み合わせ表

優　勝
準優勝
第３位
第３位



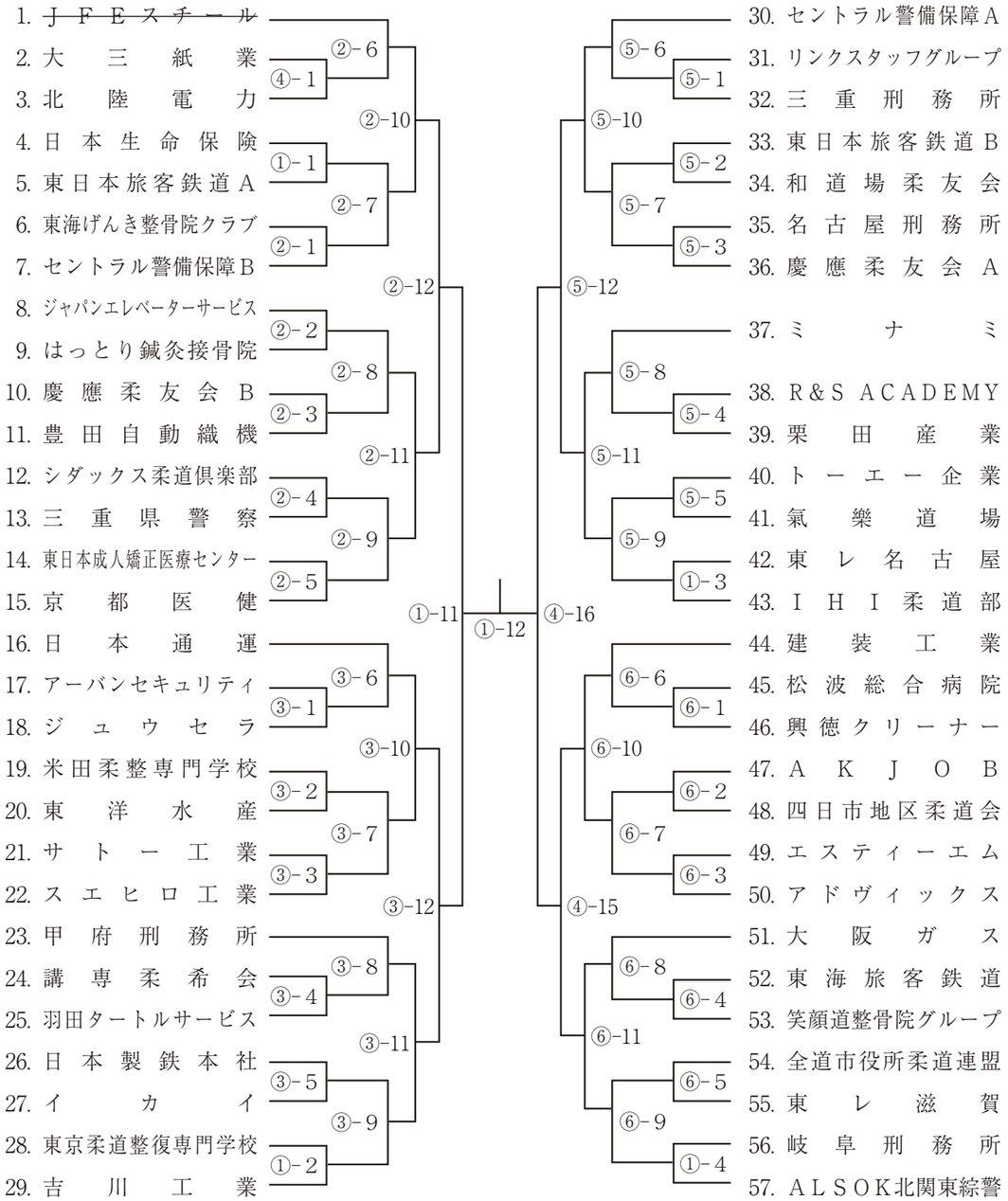
※試合場（〇数字）－試合順

クルマがエコカーに変わっていく。
その一台には、進化する様々な鉄の存在が欠かせません。
硬くても、しなやかで衝撃吸収性に優れた鉄。
薄くても強く、高強度と軽量化を両立して省燃費・省電費にもつながる鉄。
駆動モーターの性能向上を支える鉄。
足回りに使われ「動く、曲がる、止まる」の基本性能を高める鉄など・・・。
より環境にやさしく、より安全で快適なエコカーを世界に。
日本製鉄の最先端の鉄が、クルマの未来をデザインしていきます。

NIPPON STEEL　Make Our Earth Green　0 NET ZERO　NIPPON STEEL Green Transformation initiative

男子第３部　　組み合わせ表

優　勝	
準優勝	
第３位	
第３位	



※試合場（〇数字）－試合順

ＪＲＡは、お客様にご購入いただいた勝馬投票券の収益
を通じて、畜産振興、被災地支援、馬事文化の振興、
環境に配慮した事業活動などに、取り組んでいます。

JRA

馬券は20歳になってから、ほどよく楽しむ大人の遊び。
馬券は正規の窓口で。

女 子 第 1 部

	三井住友海上火災保険	コ　マ　ツ	ＪＲ東日本	自衛隊体育学校	~~パ ー ク 24~~	勝敗	順位
三井住友海上火災保険		①-10	①-8	①-6	－	勝 敗 分	
コ　マ　ツ			①-5	①-7	－	勝 敗 分	
ＪＲ東日本				①-9	－	勝 敗 分	
自衛隊体育学校					－	勝 敗 分	
~~パ ー ク 24~~	－	－	－	－		勝 敗 分	欠場

①-5　コ　マ　ツ　対　ＪＲ東日本
①-6　三井住友海上火災保険　対　自衛隊体育学校
①-7　コ　マ　ツ　対　自衛隊体育学校
①-8　三井住友海上火災保険　対　ＪＲ東日本
①-9　ＪＲ東日本　対　自衛隊体育学校
①-10　三井住友海上火災保険　対　コ　マ　ツ

※試合場（○数字）－試合順

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

女子第２部　　組み合わせ表

優　勝
準優勝
第３位
第３位

1. 日本エースサポート
2. 吉　川　工　業
3. セ　ン　コ　ー　Ｂ
4. ヤ　ッ　ク　ス　Ｂ
5. ＡＬＳＯＫ北関東綜警Ｂ
6. Ｊ　Ｒ　九　州
7. ブイ・テクノロジーＡ
8. セ　ン　コ　ー　Ａ
9. ＡＬＳＯＫ北関東綜警Ａ
10. 東日本旅客鉄道
11. ヤ　ッ　ク　ス　Ａ
12. 東京柔道整復専門学校
13. アドヴィックス
14. ブイ・テクノロジーＢ

④-2　④-8　④-3　④-9　④-4　④-12　④-5　④-10　④-6　④-11　④-7　④-13　④-14

※試合場（○数字）－試合順

Mobility Link

タイムズは、駐車場を含めたすべてのサービス拠点を、
快適なモビリティライフを送るために必要不可欠な場所に変え、
人々にとって魅力的な、モビリティ・リンクを形成していきます。

PARK24 GROUP

We make life better　当たり前になる快適さを、次々と。

（国内）パーク24株式会社　タイムズ24株式会社　タイムズモビリティ株式会社　タイムズサービス株式会社　タイムズコミュニケーション株式会社
パーク24ビジネスサポート株式会社　タイムズサポート株式会社　タイムズイノベーションキャピタル合同会社
（海外）台灣普客二四股份有限公司　SECURE PARKING PTY LTD.　TIMES24 SINGAPORE PTE. LTD.
TIMES24 MALAYSIA SDN. BHD.　NATIONAL CAR PARKS LIMITED

パーク24グループは、ニッポン柔道を応援しています。

男子第１部選手名簿

選手	段位	氏　名	年令	身長	体重	出身校
１．旭化成Ａ					監督	吉田優也
先鋒	5	羽賀龍之介	32	186	100	東海大
次鋒	6	王子谷剛志	30	186	135	東海大
中堅	5	永瀬貴規	29	181	81	筑波大
副将	4	尾原琢仁	28	193	120	筑波大
大将	4	太田彪雅	25	179	125	東海大
補欠	4	飯田健太郎	25	189	100	国士舘大
補欠	3	中野寛太	22	182	130	天理大
３．アドヴィックス					監督	大軒英幸
先鋒	3	磯村亮太	24	178	115	国士舘大
次鋒	3	田中大勝	26	175	100	早稲田大
中堅	2	石川智啓	23	175	130	東海大
副将	3	古川裕熙	26	187	140	天理大
大将	3	皆川大記	22	173	100	東洋大
補欠	3	北野裕一	32	177	90	國學院大
補欠						
５．東芝					監督	石川正樹
先鋒	5	乙津瑞希	32	176	95	桐蔭横浜大
次鋒	5	田坂翔太	30	173	92	日本体育大
中堅	4	須永江貴	29	175	95	日本体育大
副将	3	平林直矢	25	176	85	東海大
大将	3	渡邊神威	24	177	88	東海大
補欠	3	瀧澤秀斗	23	182	95	東海大
補欠	3	古田直也	23	177	81	広島大
７．日本中央競馬会					監督	長島啓太
先鋒	2	レイズカヨル	29	183	100	日本大
次鋒	3	ベイカー茉秋	28	178	90	東海大
中堅	3	影浦心	27	179	117	東海大
副将	3	一色勇輝	26	186	124	日本大
大将	4	山田伊織	25	177	113	国士舘大
補欠	3	東部直希	23	171	120	日本大
補欠	3	賀持喜道	22	181	88	日本大
９．日本通運					監督	山脇悟
先鋒	3	手塚海	29	178	81	桐蔭横浜大
次鋒	3	玉置玉	26	178	90	山梨学院大
中堅	3	戸﨑碧海	26	178	95	桐蔭横浜大
副将	3	影浦力	23	171	90	東海大
大将	4	衛藤力也	24	178	90	皇學館大
補欠	3	中村洸登	23	172	81	天理大
補欠	3	吉井拓実	22	174	100	東洋大
11．旭化成Ｂ					監督	高上智史
先鋒	4	石内裕貴	30	183	100	天理大
次鋒	4	山本悠司	27	173	81	天理大
中堅	3	笹谷健	24	181	90	東海大
副将	3	羽田野竜輝	23	180	120	明治大
大将	4	千野根有我	22	186	130	筑波大
補欠	3	川田修平	27	184	115	明治大
補欠	4	中西一生	22	178	90	国士舘大

選手	段位	氏　名	年令	身長	体重	出身校
２．ＡＬＳＯＫ					監督	小橋秀規
先鋒	5	香川大吾	26	180	130	東海大院
次鋒	5	相田勇司	23	170	66	國學院大
中堅	4	山口貴也	24	180	100	日本大
副将	3	宮原崚汰	24	186	130	東海大
大将	3	阿部武蔵	23	173	85	国士舘大
補欠	2	菅原孝希	23	175	95	日本体育大
補欠	5	原田健士	24	175	73	日本体育大
４．日本製鉄					監督	齋藤俊
先鋒	3	上田轄麻	29	185	125	明治大
次鋒	5	小川竜昴	29	183	110	国士舘大
中堅	3	黒岩貴信	30	193	140	筑波大
副将	3	佐藤和哉	28	181	120	日本大
大将	3	木元拓人	25	189	120	日本大
補欠	3	田中源大	26	180	125	明治大
補欠	3	植岡虎太郎	22	175	102	天理大
６．九州電力					監督	山本泰三
先鋒	3	安部光太	22	178	90	東海大
次鋒	2	大坪奨武	18	171	70	佐賀工業高
中堅	5	七戸龍	34	193	120	福岡大
副将	4	七戸虎	33	190	110	福岡大
大将	3	浦川大生	28	173	81	日本大
補欠	2	中島淳	23	165	70	鳥栖工業高
補欠	3	飯田竜生	22	175	78	慶應義塾大
８．京葉ガス					監督	河原正太
先鋒	5	岩尾敬太	32	185	135	国士舘大
次鋒	3	野々内悠真	27	178	95	明治大
中堅	3	篠崎忠司	25	174	90	日本大
副将	4	岩渕晃大	24	175	90	国士舘大
大将	3	神垣和他	23	180	100	明治大
補欠	3	畠山竜弥	23	183	100	山梨学院大
補欠	3	押領司龍星	22	175	90	國學院大
10．パーク24					監督	吉田秀彦
先鋒	3	小川雄勢	26	190	135	明治大
次鋒	3	松村颯祐	23	180	155	東海大
中堅	5	ウルフアロン	27	181	100	東海大
副将	3	長澤憲大	29	177	90	東海大
大将	3	田嶋剛希	25	172	90	筑波大
補欠	3	増山香補	24	180	90	明治大
補欠	3	小原拳哉	28	177	81	東海大
12．センコー					監督	古田昌直
先鋒	3	原田昌寛	26	178	90	桐蔭横浜大
次鋒	3	石川竜多	25	186	100	筑波大
中堅	3	梅野雅崇	23	176	100	国士舘大
副将	3	熊坂光貴	22	180	100	国士舘大
大将	3	田中英二郎	25	180	90	筑波大
補欠	3	河田闘志	24	186	100	天理大
補欠	3	半田颯	23	162	60	桐蔭横浜大

男子第２部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
１．日本エースサポートＡ					監督	藤猪省太
先鋒	3	服部竜也	22	167	90	桐蔭横浜大
次鋒	3	大村康太	22	174	100	東海大
中堅	2	中島大貴	23	177	123	東海大
副将	2	野上廉太郎	25	174	73	筑波大
大将	3	関根聖隆	23	173	100	筑波大
補欠	5	佐藤雄哉	32	170	73	国士舘大
補欠						
２．アドヴィックス					監督	大軒英幸
先鋒	3	三村暁之	27	175	95	明治大
次鋒	3	田中太基	25	170	90	天理大
中堅	4	前田峻登	28	175	90	東洋大
副将	3	木戸清孝	27	168	65	天理大
大将	3	菅原健志	32	177	100	明治大
補欠	3	伊藤悦輝	26	170	80	早稲田大
補欠						
３．大阪ガス					監督	喜多康之
先鋒	3	兵頭京	22	163	70	天理大
次鋒	3	長谷川樹希	24	180	94	甲南大
中堅	4	門田昇馬	26	171	70	天理大
副将	2	亀谷嗣温	23	180	83	近畿大
大将	初	辻本智大	21	177	107	神戸科学技術高
補欠	4	磯川章磨	31	178	100	岐阜工業高専
補欠						
４．トヨタ自動車					監督	上原貴志
先鋒	2	橋本弥勇汰	22	164	72	星城高
次鋒	2	松宮聖樹	20	167	90	星城高
中堅	3	柿本慎太郎	25	176	90	同志社大
副将	初	山室航	23	177	80	鹿本高
大将	2	日名子隼輔	33	171	115	星城高
補欠	3	倉田竜幸	34	168	109	碧南工業高
補欠						
５．日本製鉄大分					監督	竹本五成
先鋒	初	上原翔希	23	168	75	高田高
次鋒	3	小林巧	22	162	73	柳ヶ浦高
中堅	2	竹根佳風	26	172	70	中津東高
副将	2	佐藤翔太	22	183	120	柳ヶ浦高
大将	3	阿部滉平	28	176	90	日本文理大
補欠						
補欠						
６．三菱ケミカル物流					監督	木渕正太
先鋒	2	池福祐基	24	166	70	流通経済大
次鋒	3	高田将貴	32	178	145	流通経済大
中堅	3	杉田龍文	31	177	100	日本大
副将	3	相原翔旭	34	175	130	東海大
大将	3	斉藤群	23	175	78	日本大
補欠	2	岸川健一郎	36	170	90	流通経済大
補欠	3	渡邉宰士	36	182	90	流通経済大
７．ダイコロ					監督	吉薗勇太
先鋒	2	手柴宗一郎	25	167	70	日本体育大
次鋒	3	一ノ瀬大暉	29	167	90	近畿大
中堅	2	小田春樹	20	174	118	加藤学園高
副将	2	清政真人	24	162	68	神戸国際大附高
大将	4	前山昌平	25	169	70	国士舘大
補欠	初	平川恭次	22	166	75	東海大附福岡高
補欠	2	菅太陽	21	168	85	鹿児島実業高
８．不二熱学サービス					監督	中出知秀
先鋒	3	結城汰一	25	175	73	天理大
次鋒	3	今野祐斗	23	180	95	天理大
中堅	3	森部篤知	24	177	90	天理大
副将	3	邊川湧大	23	171	72	天理大
大将	3	城山勝太郎	26	168	70	天理大
補欠						
補欠						
９．ＪＲ九州					監督	久冨勝之
先鋒	2	植田祐太	27	172	90	名城大
次鋒	3	祝貴之	27	170	90	福岡大
中堅	3	弓削凜月	23	165	90	日本体育大
副将	3	斗石凜太郎	28	177	90	日本体育大
大将	2	石貫壱聖	27	175	81	帝京科学大
補欠	3	東幸尚	28	173	100	九州産業大
補欠	2	工藤樹希	22	172	90	福岡大
10．岐阜刑務所					監督	瀬上修平
先鋒	3	別司宝聖	22	173	73	流通経済大
次鋒	初	宮浦司	26	173	150	福井工業大
中堅	3	木原伸幸	33	165	120	愛知大
副将	4	北村和也	31	176	107	大阪産業大
大将	2	栗巣野樹	23	175	90	皇學館大
補欠	4	中村剛久	36	173	115	国際武道大
補欠						
11．パーク24					監督	海老沼聖
先鋒	3	藤鷹裕大	23	187	100	明治大
次鋒	3	伊藤好信	26	182	100	東海大
中堅	3	青柳大虎	23	172	81	日本大
副将	3	白川剛章	26	175	90	天理大
大将	3	島田隆志郎	25	170	73	國學院大
補欠	3	石山潤平	25	176	100	天理大
補欠	4	釘丸将太	26	174	81	国士舘大
12．セントラル警備保障					監督	久保寺佑次郎
先鋒	3	北村拓己	26	170	95	日本体育大
次鋒	3	岩井学	41	180	95	千葉商科大
中堅	3	齋藤善信	23	180	100	上武大
副将	3	笹間幸成	22	175	90	流通経済大
大将	4	久保寺佑次郎	36	174	90	流通経済大
補欠						
補欠						

燃えるには、エネルギーが必要だ。
あきらめず挑み続ければ、
なにかが変わる。
その汗を忘れるな。
その孤独を噛みしめろ。
挑み、勝つために。

つぎの「うれしい！」へ。
KeiYo GAS

男子第２部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
13. **東レ滋賀**					監督	西澤昌樹
先鋒	3	内藤竜生	26	177	90	近畿大
次鋒	3	中原諒人	27	160	66	天理大
中堅	3	大西勇気	27	173	73	報徳学園高
副将	3	新井滉燿	25	185	100	天理大
大将	2	山本義生	22	178	81	社高
補欠	2	小上展寿	21	187	120	比叡山高
補欠	2	ハッサン始夢	22	173	90	村野工業高
15. **戸髙鉱業社**					監督	出口嘉之
先鋒	2	佐藤周也	19	168	73	延岡学園高
次鋒	3	吉野弘人	24	178	90	鹿屋体育大
中堅	初	嶌田恵介	23	175	100	国東高
副将	2	瀧石靖弘	22	182	115	国東高
大将	2	村田大起	19	171	110	杵築高
補欠	3	西岡嵩光	32	185	120	日本文理大
補欠	初	小仲遼太郎	25	165	80	国東高
17. **九電工**					監督	林直士
先鋒	4	石橋佑哉	38	175	85	福岡大
次鋒	3	中島大勝	35	175	105	天理大
中堅	3	波多江純平	34	170	100	福岡大
副将	3	下山和哉	25	170	75	中央大
大将	3	畑中勝尋	31	182	85	同志社大
補欠	3	篠原渉	34	178	90	九州共立大
補欠						
19. **豊田自動織機**					監督	柴田道秀
先鋒	2	竹腰隆二	21	175	90	星城高
次鋒	4	八重樫祐太	34	175	81	国士舘大
中堅	2	増田良生	22	175	100	名張高
副将	初	野々部雅也	35	175	110	弥富高
大将	2	榎並弘征	22	175	81	愛産大付三河高
補欠						
補欠						
21. **京葉ガス**					監督	花本隆司
先鋒	3	福岡克仁	26	174	73	日本大
次鋒	6	河原正太	40	176	95	明治大
中堅	3	髙橋佑人	24	185	100	日本大
副将	4	西岡和志	35	174	81	明治大
大将	4	手塚龍大	34	175	90	東海大
補欠	4	寺島克興	33	175	95	国士舘大
補欠	4	須藤紘司	37	180	90	国士舘大
23. **自衛隊体育学校**					監督	酒井英幸
先鋒	4	前田宗哉	27	185	90	東海大
次鋒	3	吉田優平	26	177	73	東海大
中堅	4	小西誠志朗	24	163	60	国士舘大
副将	3	内村秀資	23	175	73	東海大
大将	4	春山友紀	32	172	90	国士舘大
補欠	3	内村光暉	25	168	66	東海大
補欠						

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
14. **センコー**					監督	古田昌直
先鋒	2	寺岡優太	25	183	90	大東文化大
次鋒	2	石郷岡秀征	25	170	73	筑波大
中堅	3	溝口琢海	24	180	81	桐蔭横浜大
副将	3	仲島聖悟	23	164	66	早稲田大
大将	2	杉山海	24	180	81	東海大
補欠	3	藤岡将吾	26	173	81	東海大
補欠	5	岩淵侑生	29	170	73	国士舘大
16. **慶應柔友会**					監督	笹野誠一
先鋒	3	堤大輝	25	163	70	慶應義塾大
次鋒	3	須永廉也	22	170	70	慶應義塾大
中堅	3	杉村晃希	22	175	80	慶應義塾大
副将	3	織茂友多郎	24	170	85	慶應義塾大
大将	3	小田島重夫	26	172	90	慶應義塾大
補欠						
補欠						
18. **安川電機**					監督	岡野直樹
先鋒	3	篠原泰斗	22	175	90	東洋大
次鋒	2	平﨑省吾	26	178	105	鹿屋体育大
中堅	4	中野隆成	28	178	105	北九州市立大
副将	3	手嶋柾明	27	185	130	福岡大
大将	3	野口祐弥	27	182	125	鹿屋体育大
補欠	初	玉井隼	24	175	105	八幡工業高
補欠	2	池亮一郎	22	172	75	八幡工業高
20. **東海げんき整骨院クラブ**					監督	小林幹佳
先鋒	3	佐藤大輔	23	177	115	東海大
次鋒	3	長谷川稔伸	23	166	73	東海大
中堅	3	鈴木練	25	176	70	東海大
副将	3	阪本健介	29	175	105	東海大院
大将	2	廣井克匡	25	168	81	関西大
補欠						
補欠						
22. **三菱重工名古屋**					監督	齋藤利輝
先鋒	2	柿山龍之介	22	168	73	中京学院大中京高
次鋒	2	平松海	25	168	66	大阪産業大
中堅	2	齋藤利輝	32	168	82	鎮西高
副将	初	山本豪希	25	173	75	鎮西高
大将	2	松村勇輝	29	170	90	鎮西高
補欠	2	中村翔平	32	180	90	八幡工業高
補欠	2	山﨑真	35	180	100	鎮西高
24. **日本エースサポートB**					監督	藤猪省太
先鋒	3	納庄兵芽	25	166	62	天理大
次鋒	2	小原弘暉	26	173	90	筑波大
中堅	3	福田大吾	23	164	60	鹿屋体育大
副将	3	勝部翔	23	171	73	天理大
大将	3	五味佳将	27	167	65	日本体育大
補欠	4	三井大輝	30	173	73	国士舘大
補欠						

男子第２部選手名簿

選手	段位	氏　名	年令	身長	体重	出身校
25. **東芝**					監督	中山　修
先鋒	2	萩原史章	27	170	68	日本体育大
次鋒	3	加納諒一	24	172	75	岐阜工業高専
中堅	3	平山慧周	29	173	78	順天堂大
副将	3	志村洸太	33	172	81	青山学院大
大将	4	奥井真也	38	182	110	国際武道大
補欠	2	増本優彦	23	166	66	国際武道大
補欠	3	荻野義大	32	168	73	電気通信大院

マルちゃん

Smiles for All.

すべては、笑顔のために。

“食を通じ、みなさまに笑顔をお届けしたい”

私たち東洋水産グループは、その想いをマルちゃんマークに込め、

品質とおいしさにこだわった食品づくりに取り組んでまいりました。

自然に笑顔がこぼれるようなおいしさを、食卓へ。

いつまでも変わらず、安心な製品を、世の中へ。

“すべては、笑顔のために。”

私たちはこれからも取り組んでまいります。

TOYO SUISAN 東洋水産株式会社

男子第３部選手名簿

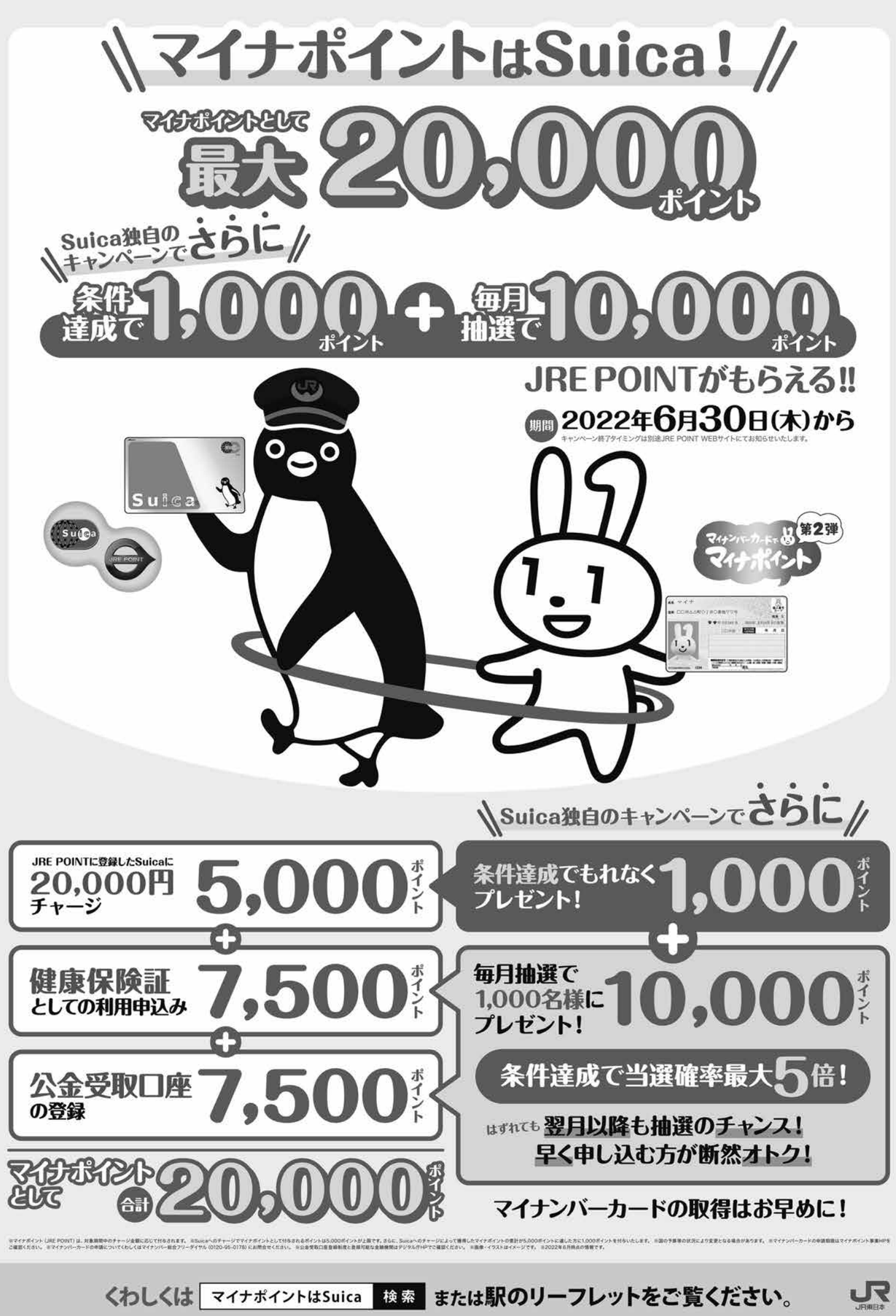
選手	段位	氏　名	年令	身長	体重	出身校
１．JFEスチール					監督	川北周平
先鋒	初	イワノ イゴル ケンジ	32	170	100	習志野高
次鋒	3	川北周平	38	165	73	前橋育英高
中堅	2	武田尚道	43	175	82	国際武道大
副将	初	田辺智史	32	175	90	千葉商業高
大将	初	ボビエル純貴	28	175	115	国際武道大
補欠						
補欠						
３．北陸電力					監督	野崎健吾
先鋒	3	奥村諒一	27	170	65	富山工業高
次鋒	3	岩城孝祐	33	172	78	羽咋工業高
中堅	2	長田聡一郎	26	176	100	高岡工芸高
副将	3	小沢豪生	29	170	90	流通経済大
大将	初	林尚吾	23	168	84	高岡工芸高
補欠	2	高橋知生	23	157	62	石川県立工業高
補欠	初	石崎ガブリエル	22	181	84	富山工業高
５．東日本旅客鉄道Ａ					監督	西田清二
先鋒	3	佐藤竜	25	172	73	早稲田大
次鋒	3	角田裕祐	29	175	90	慶應義塾大
中堅	3	髙木一石	23	183	140	筑波大
副将	2	堤大志	25	174	73	日本大
大将	3	荒井俊貴	24	170	74	拓殖大
補欠	2	佐藤貴也	35	178	80	秋田経法大附高
補欠						
７．セントラル警備保障Ｂ					監督	久保寺佑次郎
先鋒	3	浅居充洋	22	178	95	帝京平成大
次鋒	3	渡邉寛太郎	22	170	81	国際武道大
中堅	3	須賀晧成	26	180	125	関東学園大
副将	3	菊地聖	26	173	95	上武大
大将	3	菊地烈	22	170	75	上武大
補欠						
補欠						
９．はっとり鍼灸接骨院					監督	石原誉司
先鋒	4	森下純平	33	165	70	筑波大
次鋒	3	石原隆佑	29	173	75	中央大
中堅	3	大王光貴	31	175	80	中央大
副将	3	野地優太	26	175	85	中央大
大将	3	関根太三	29	173	100	鹿屋体育大
補欠						
補欠						
11．豊田自動織機					監督	柴田道秀
先鋒	2	近藤空矢	23	170	73	佐賀工業高
次鋒	2	橋口佳津樹	22	180	110	佐賀工業高
中堅	2	柿市寛太	21	170	73	四日市中央工業高
副将	2	諸岡大志	20	180	90	名張高
大将	3	石本克泰	34	175	81	国士舘大
補欠	初	福来浩啓	24	165	66	三好高
補欠						

選手	段位	氏　名	年令	身長	体重	出身校
２．大三紙業					監督	田嶌之貴
先鋒	3	太田慶一	32	174	78	東海大
次鋒	3	近藤佑哉	25	168	68	帝京大
中堅	2	鬼頭賢	21	161	65	桜丘高
副将	3	宮平龍次	23	176	94	帝京大
大将	3	金子京平	28	180	100	桜丘高
補欠	2	及部健太郎	22	176	88	名城大
補欠						
４．日本生命保険相互会社					監督	柴田宗輝
先鋒	3	巣山太智	27	162	65	日本体育大
次鋒	4	長尾崇文	26	170	65	日本体育大
中堅	2	北村翔	27	168	66	鹿屋体育大
副将	2	田上英也	25	176	84	鹿屋体育大
大将	3	田中和輝	28	167	95	天理大
補欠	2	吉原大貴	30	170	80	早稲田大
補欠	3	徳永一光	29	175	81	鹿屋体育大
６．東海げんき整骨院クラブ					監督	小林幹佳
先鋒	4	小林幹佳	37	180	100	京都産業大
次鋒	4	奥村達郎	31	181	105	東海大院
中堅	3	大道祐二郎	28	168	72	桐蔭横浜大
副将	4	花田健悟	29	180	100	皇學館大
大将	3	森田貴文	27	170	78	東海大院
補欠						
補欠						
８．ジャパンエレベーターサービス					監督	井上智和
先鋒	3	吉田岳	22	170	66	東海大
次鋒	3	斉本研アレクサンドル	22	180	90	國學院大
中堅	3	金野晃大	23	175	100	日本大
副将	4	高橋龍之丞	22	180	110	国士舘大
大将	4	村尾三四郎	22	180	90	東海大
補欠						
補欠						
10．慶應柔友会Ｂ					監督	笹野誠一
先鋒	3	安藝悠馬	29	168	75	慶應義塾大
次鋒	4	伊藤亮彦	36	176	80	慶應義塾大
中堅	2	新藤嘉樹	30	176	100	慶應義塾大
副将	3	菅原将吾	29	178	81	慶應義塾大
大将	2	森山寛太	31	176	92	慶應義塾大
補欠						
補欠						
12．シダックス柔道倶楽部					監督	佐藤陽介
先鋒	2	久保麗央	21	173	90	東京リゾート&スポーツ専
次鋒	3	小笠原一貴	23	175	85	中央大
中堅	3	砂川翼	35	172	72	大阪市立大院
副将	4	小澤侑亮	29	175	100	国士舘大
大将	3	岩崎雄也	26	173	81	武蔵大
補欠	4	武智健太	28	176	73	京都大院
補欠						

男子第３部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
13. **三重県警察**					監督	前田憲吾
先鋒	5	加藤翔弥	28	182	123	國學院大
次鋒	4	梅田健人	30	173	84	名城大
中堅	3	並木泰雅	25	183	115	明治大
副将	5	明石弘平	33	182	105	天理大
大将	3	瀬古真一朗	25	168	81	専修大
補欠	5	山岡知足	31	172	100	法政大
補欠	3	杉谷拓磨	27	171	85	天理大
15. **京都医健専門学校**					監督	湊谷知幹
先鋒	初	小林光矢郎	18	167	71	瀬田工業高
次鋒	3	石原海渡	21	172	82	中野立志舘高
中堅	初	堀仙一郎	18	176	80	瀬田工業高
副将	初	菅原大樹	20	173	76	近江高
大将	初	貞廣柊翔	18	172	115	立笠田高
補欠		八木裕壮	21	162	55	福知山成美高
補欠	初	吉岡翔聖	20	165	60	大津商業高
17. **アーバンセキュリティ**					監督	佐藤光明
先鋒	3	馬場健人	32	168	73	国際武道大
次鋒	3	向井邦弘	31	177	140	びわこ成蹊スポーツ大
中堅	2	松田康仁	25	178	108	興國高
副将	3	田村達明	41	163	100	秋田経法大
大将	2	須賀銀太	28	163	78	添上高
補欠	3	老川和将	32	165	70	千葉商科大付高
補欠						
19. **米田柔整専門学校**					監督	堀田篤
先鋒	2	大杉圭一	20	174	66	津田学園高
次鋒	初	綱島陸	20	174	78	名古屋経大高蔵高
中堅	2	遠藤瑞輝	19	173	85	瑞浪高
副将	初	樋口平蔵	20	164	78	名古屋大谷高
大将	初	鈴木一弘	20	164	68	名古屋経大高蔵高
補欠	5	堀田篤	43	168	73	甲南大
補欠						
21. **サトー工業**					監督	弓矢凌輔
先鋒	2	谷村正人	19	175	75	四日市中央工業高
次鋒	2	菅野浩輝	22	177	80	四日市中央工業高
中堅	2	弓矢凌輔	23	179	110	愛知大
副将	初	木村圭佑	22	175	90	四日市中央工業高
大将	初	森田櫻也	19	172	85	四日市中央工業高
補欠						
補欠						
23. **甲府刑務所**					監督	小林勇介
先鋒	3	大垣亮太	39	163	66	山梨学院大
次鋒	3	吉原省太	23	160	66	山梨学院大
中堅	3	中島一晟	22	175	73	山梨学院大
副将	6	小林勇介	39	173	73	国士舘大
大将	3	髙橋修太	29	170	90	国際武道大
補欠	2	大河原慎之助	21	174	90	富岡高
補欠						

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
14. **東日本成人矯正医療センター**					監督	島田裕史
先鋒	3	秋山竜大	22	170	65	山梨学院大
次鋒	3	阿部竜弥	24	178	100	山梨学院大
中堅	3	本間逸人	36	170	73	国際武道大
副将	3	延島竜也	38	175	81	桐蔭横浜大
大将	3	落合隼児	35	170	73	中央大
補欠	3	牛尾康太	39	180	100	山梨学院大
補欠	3	丸田侑廣	30	170	90	専修大
16. **日本通運**					監督	山脇悟
先鋒	3	岩崎彪	23	172	73	流通経済大
次鋒	3	高野敦也	25	173	73	東海大
中堅	2	佐藤晃輔	26	167	73	筑波大
副将	3	長谷川雷	26	168	66	筑波大
大将	3	石塚康太郎	27	180	95	中央大
補欠	3	加藤貴也	33	177	95	明治大
補欠	2	友田敬太	27	168	73	流通経済大
18. **ジュウセラ**					監督	山下晃生
先鋒	4	岩本洋範	30	177	77	東海大
次鋒	4	石井真悟	30	162	63	大正大
中堅	3	吉野智也	30	172	73	東海大
副将	初	黒川貴博	29	178	84	横浜高
大将	3	大草友範	29	169	69	桜美林大
補欠						
補欠						
20. **東洋水産**					監督	橋場和大
先鋒	3	小竹守	22	175	100	中央大
次鋒	初	矢野義樹	21	173	80	大阪商業大高
中堅	初	曽我稜真	21	164	80	大阪商業大高
副将	3	白井椋也	27	175	80	東洋大
大将	3	末松竜也	32	176	90	東京農業大
補欠	3	玉造裕也	34	172	80	東洋大
補欠	3	田川知輝	32	165	72	中央大
22. **スエヒロ工業**					監督	青木輝海
先鋒	3	福岡智彦	32	180	115	東京農業大
次鋒	3	野口浩太朗	34	184	90	帝京大
中堅	5	鶴岡義明	34	180	115	東京農業大
副将	3	林考樹	29	182	90	早稲田大
大将	4	五味達也	34	173	81	拓殖大
補欠	3	堀敦登	32	170	80	早稲田大
補欠						
24. **講専柔希会**					監督	井尾健児
先鋒	3	杉山智紀	24	162	64	岐阜第一高
次鋒	3	牛丸克幸	24	172	66	神戸大
中堅	2	早野晃平	24	173	78	名城大
副将	初	荒井章馬	23	173	88	大垣日大高
大将	2	大坂磨秋	26	181	134	国立岐阜高専
補欠	3	三井翔也	28	173	73	神戸大院
補欠	4	馬島孝治	32	174	85	国立岐阜高専



男子第３部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
25. 羽田タートルサービス					監督	中村裕次郎
先鋒	3	渋谷 蓮	31	180	88	日本大
次鋒	3	安室 歩	22	165	65	清和大
中堅	2	甲賀祐晟	29	172	110	長崎日大高
副将	4	仲佐怜優	25	173	90	国士舘大
大将	2	井川航太	23	180	80	国際武道大
補欠	2	村井拓哉	29	175	145	長崎日大高
補欠	3	坂東虎之輔	23	170	90	木更津総合高
27. イカイ					監督	勝呂良三
先鋒	2	松本行弘	29	163	73	加藤学園高
次鋒	初	岩上 昂	18	176	92	城南静岡高
中堅	3	山本亮太	23	173	125	天理大
副将	初	渡邉 翔	18	163	64	御殿場西高
大将	2	鍵山聖七	25	171	78	日本大三島高
補欠						
補欠						
29. 吉川工業					監督	佐藤瑠香
先鋒	2	工藤健斗	19	175	74	延岡学園高
次鋒	初	内藤 聡	19	173	90	鎮西高
中堅	3	山路大河	24	163	70	清和大
副将	2	今泉隼人	25	175	135	日本文理大
大将	3	木村颯太	23	170	78	清和大
補欠	2	中西洋貴	18	164	70	鶴崎工高
補欠						
31. リンクスタッフグループ					監督	小林治彦
先鋒	3	幸田州世	24	173	73	帝京科学大
次鋒	3	井上泰司	23	173	81	國學院大
中堅	3	熊本拓巳	22	174	85	帝京科学大
副将	3	梅野寛大	22	176	80	大東文化大
大将	3	井上潤哉	24	173	90	山梨学院大
補欠	4	松村将輝	24	166	66	国士舘大
補欠						
33. 東日本旅客鉄道Ｂ					監督	菊田 亮
先鋒	2	岡本瑞生	20	169	67	小杉高
次鋒	2	鈴木 凜	26	166	76	武蔵大
中堅	2	森田光裕	21	167	85	四日市中央工業高
副将	3	松本拳弥	30	172	79	秋田大
大将	2	三河和也	33	168	81	岩手大
補欠	2	石田将大	29	180	90	西武台高
補欠						
35. 名古屋刑務所					監督	塚田恭久
先鋒	2	松岡涼太	23	168	80	名古屋商科大
次鋒	初	洲崎聖也	23	180	95	平成国際大
中堅	2	石川大夢	22	175	90	名城大
副将	2	栗村政彦	28	175	120	皇學館大
大将	2	西野孝祐	24	180	130	名城大
補欠	初	吉野茂樹	27	180	80	名城大
補欠	3	坂本航輝	22	169	73	東洋大

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
26. 日本製鉄本社					監督	岩本英樹
先鋒	3	奥田大史	32	168	62	防衛大
次鋒	2	諏訪部 仁	24	176	76	一橋大
中堅	3	萩元鉄兵	25	170	75	明治大
副将	2	東條裕紀	26	173	73	東京大院
大将	2	布施智章	25	181	86	東北大
補欠	4	是松辰輔	52	177	95	日本大
補欠						
28. 東京柔道整復専門学校					監督	大島修次
先鋒	初	中善寺 響	19	170	77	大宮工業高
次鋒	2	野崎友介	22	180	75	桃山学院大
中堅	2	平岡大樹	18	171	81	東海大付市原望洋高
副将	2	川邊智士	19	176	116	千葉商科大付高
大将	2	富澤 快	19	173	68	東海大付市原望洋高
補欠	2	江波戸陸人	18	172	105	東海大付市原望洋高
補欠						
30. セントラル警備保障Ａ					監督	久保寺佑次郎
先鋒	3	山本諒	26	179	81	清和大
次鋒	3	中田啓吾	23	178	100	山梨学院大
中堅	初	中野幸樹	22	174	90	二階堂高
副将	3	高木政明	23	178	145	清和大
大将	3	丸山公熙	23	165	66	清和大
補欠	3	三島一輝	27	180	100	城西国際大
補欠						
32. 三重刑務所					監督	中里陽介
先鋒	2	四田大成	24	165	68	皇學館大
次鋒	2	安田悠人	25	177	105	皇學館大
中堅	3	石井大希	27	179	90	東海大
副将	2	南里方紀	25	181	90	皇學館大
大将	3	芦口直樹	32	174	98	近畿大
補欠	2	松本和馬	29	177	100	高田高
補欠	3	山上武紋	22	164	64	皇學館大
34. 和道場柔友会					監督	新村覚
先鋒	2	倉木颯也	19	165	72	浜松商業高
次鋒	2	小平涼太	23	170	90	関西大
中堅	2	ミランダ マルビン	25	175	81	愛知工科大
副将	2	源田キヨシ	19	167	70	浜松商業高
大将	2	髙橋哲也	25	168	66	浜松工業高
補欠	2	津久井裕二	28	178	110	愛知学院大
補欠	2	伊藤柚汰	23	165	73	浜松工業高
36. 慶應柔友会Ａ					監督	笹野誠一
先鋒	2	小野佑眞	23	171	81	慶應義塾大
次鋒	3	三觜修斗	27	170	78	慶應義塾大
中堅	3	渡邉大輝	25	172	81	慶應義塾大
副将	2	テルハール タイス	24	180	90	アムステルダム大
大将	3	中沢嵩史	28	180	100	慶應義塾大
補欠						
補欠						

あらゆる印刷物を
より良い“パートナーシップ”で

お客様のニーズに合わせてカタチにします。

お客様の制作意図をより深く理解し、ご満足いただけるデザインを創造します。
地域密着ならではのきめ細かな対応で高品質印刷物の納品をお約束します。

印刷物制作の予算・部数・納期など企画の段階からご相談ください。
写真撮影・デザインから印刷・納品までトータルにサポートします。

営業品目

- 会社案内・パンフレット・カタログ・チラシ・ポスター・大型ポスター
- 名刺・写真入り名刺・IDカード・社員証・会員証・名簿・賞状
- 領収書・請求書・納品書・各種伝票・チケット・メニュー
- DM・ハガキ・年賀状・暑中見舞・招待状・各種案内状・各サイズ封筒
- 社内報・広報誌・記念誌・写真集・作品集・画集・図録・書籍
- 商品パッケージ・包装紙・紙器・シール・不織布バッグ・紙バッグ
- 図書カード・QUOカード・カレンダー・カレンダーカード
- クリアファイル・マウスパッド・下敷き・うちわ・カメラ・撮影機器
- 商品写真撮影・インターネット写真販売

思い出メーカー
ダイコロ株式会社
https://www.daicolo.co.jp

大阪本社 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近2-8 ☎072-850-0771㈹・大阪営業部 ☎072-819-5288・営業2課 ☎072-867-3436
東京支社 〒131-0034 東京都墨田区堤通1-19-9 リバーサイド隅田セントラルタワー2階 ☎03-3619-6117 ／ 札幌支店 ☎011-743-7748
仙台支店 ☎022-792-6321 ／ 名古屋支店 ☎052-483-7510 ／ 愛媛クリエイティブラボ ／ 広島支店 ☎082-249-6911 ／ 福岡支店 ☎092-413-3888

男子第３部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
37. ミナミ					監督	戸澤敏之
先鋒	2	黒澤 要	18	160	66	角館高
次鋒	2	鈴木 駿	28	178	88	角館高
中堅	2	今氏敬甫	29	175	90	尚美学園大
副将	2	大槻寿彰	29	175	97	大曲農業高
大将	2	後藤善春	21	175	65	大曲農業高
補欠	3	高橋芳則	51	170	85	横手工業高
補欠	6	川越貴文	53	180	110	北海道柔道専
39. 栗田産業					監督	栗田徳光
先鋒	4	栗田侑宜	35	181	125	拓殖大院
次鋒	3	若杉文太	25	192	135	拓殖大
中堅	2	木部新太郎	19	173	120	島田樟誠高
副将	3	櫛島涼太	24	185	130	沼田高
大将	3	トミフェルナンド	42	180	75	ガル高
補欠						
補欠						
41. 氣樂道場					監督	奈須彪流
先鋒	2	町矢巴紀	24	181	92	神戸国際大附高
次鋒	3	兼崎 光	28	173	76	立命館大
中堅	3	家元 歩	28	173	81	近畿大
副将	初	杉本 蓮	23	180	100	神戸国際大附高
大将	2	荒巻隆太郎	28	171	95	鹿屋体育大
補欠	2	角野莉欧	28	178	110	清風高校高
補欠	2	福井栄治	27	163	78	金沢学院大
43. ＩＨＩ					監督	荒一晴
先鋒	2	鈴木大周	25	165	60	相馬東高
次鋒	2	市川友基	28	170	75	小高工業高
中堅	3	鈴木康一郎	37	178	85	相馬東高
副将	5	荒一晴	46	166	100	帝京大
大将	2	田村俊樹	32	178	100	小高工業高
補欠	3	渡邉至	39	178	75	相馬農業高
補欠	5	沼尾勉	32	175	85	いわき明星大
45. 松波総合病院					監督	松井陽子
先鋒	2	長谷晃希	22	166	66	中京大
次鋒	2	杉浦冬唯	23	170	68	愛知大
中堅	3	山口良太	23	175	85	鹿屋体育大
副将	3	田中大地	24	169	78	愛知大
大将	2	藤井光一	24	171	105	創価大
補欠	初	尾﨑良慶	24	175	90	平成医療短期大
補欠	初	西祐隼	23	160	60	岐阜工業高
47. AKJOB					監督	野田嘉明
先鋒	5	上杉亮太	33	180	130	国士舘大
次鋒	4	小林悠輔	29	175	90	筑波大
中堅	5	西潟健太	35	193	150	国士舘大
副将	4	前野将吾	34	165	73	東海大
大将	4	穴井航史	32	176	93	東海大
補欠	4	辻玄太	37	190	120	日本大
補欠	4	土屋潤	31	188	110	中央大

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
38. R&S ACADEMY					監督	下山徳大
先鋒	3	六郷雄平	32	168	80	明治大
次鋒	3	神鳥剛	25	178	95	明治大
中堅	4	下山徳大	33	164	73	明治大
副将	3	近藤孝哉	29	175	100	名城大
大将	3	安田圭吾	28	180	100	明治大
補欠	2	明崎海	25	168	78	大阪産業大
補欠						
40. トーエー企業					監督	金聖一
先鋒	3	菊地健悟	32	168	73	札幌リゾート&スポーツ専
次鋒	3	髙杉優也	27	178	90	清和大
中堅	3	瀧本健太郎	27	169	83	旭川大
副将	3	菅原啓太	22	179	117	東日本国際大
大将	初	佐々木惇希	23	185	100	旭川龍谷高
補欠	3	植田諭	25	170	63	旭川大
補欠						
42. 東レ名古屋					監督	寺島強一
先鋒	2	大久保翼	23	172	72	四日市中央工業高
次鋒	2	小寺圭佑	26	168	75	四日市中央工業高
中堅	2	井本龍星	22	175	90	四日市中央工業高
副将	2	千葉和志	26	178	90	四日市中央工業高
大将	2	井上稜茉	24	171	73	四日市中央工業高
補欠	2	大野紀彦	32	170	65	四日市中央工業高
補欠	初	長尾賢志郎	28	167	70	北陵高
44. 建装工業					監督	野口修
先鋒	2	若林虎千代	20	180	73	岐阜高等専
次鋒	3	東海準也	27	180	90	大東文化大
中堅	3	渡邉猛	23	169	66	岐阜高等専
副将	3	大嶋康寛	32	177	81	芝浦工業大
大将	4	森田大	39	178	120	国際武道大
補欠	2	長根巧貴	30	175	81	道都大
補欠	2	奥村泰大	24	161	60	岐阜高等専
46. 興徳クリーナー					監督	片渕一真
先鋒	2	柴田辰一郎	23	164	64	天理大
次鋒	4	蔦葵	23	164	65	国士舘大
中堅	3	秋田滴	26	180	140	大阪体育大
副将	3	平下麟太郎	23	180	105	東海大
大将	2	砂田将吾	25	173	95	大阪体育大
補欠	3	那須優一	26	175	70	大阪産業大
補欠						
48. 四日市地区柔道会					監督	豊田修平
先鋒	2	加藤公央	21	165	60	四日市中央工業高
次鋒	3	加藤眞也	25	166	70	早稲田大
中堅	2	坂下紘輝	25	177	93	四日市中央工業高
副将	2	佐藤友真	21	170	62	四日市中央工業高
大将	初	南浜進太郎	23	170	71	四日市工業高
補欠	2	谷村信人	20	170	68	四日市中央工業高
補欠	2	林田大二郎	25	175	90	立命館大

医療法人　仁寿会

〒569-0802
大阪府高槻市北園町 13 番 19 号
TEL　072-684-3377　/　FAX　072-684-2333

社会福祉法人　春樹会

〒569-1131 大阪府高槻市郡家本町 13 番 18 号
TEL 072-681-2020 / FAX 072-681-5151

地域の医療

福祉の明日を見つめる

N.A.S

日本エースサポート株式会社

〒569-0802 大阪府高槻市北園町 13 番 19 号
TEL　072-684-2217 / FAX　072-684-2266

男子第３部選手名簿

選手	段位	氏　名	年令	身長	体重	出身校
49. **エスティーエム**					監督	松本宗三
先鋒	3	出口嘉人	23	160	68	帝京科学大
次鋒	2	平野敦聖	23	168	70	東海医療学園専
中堅	5	泉　浩	40	171	110	明治大
副将	3	大野友輔	22	168	78	帝京科学大
大将	2	西　凜斗	27	164	57	新潟柔整専
補欠	2	江連提悟	22	165	65	日本健康医療専
補欠						
51. **大阪ガス**					監督	喜多康之
先鋒	初	中村　暖	19	170	80	神戸科学技術高
次鋒	初	小山敬生	20	173	80	神戸科学技術高
中堅	2	山鹿陽平	24	175	77	摂南大
副将	3	神明　翼	25	167	71	大阪経済大
大将	初	若林誠人	19	182	125	履正社高
補欠	初	吉田尚郁	28	171	60	豊岡総合高
補欠	3	井尾和樹	26	170	73	岐阜工業高専
53. **笑顔道整骨院グループ**					監督	高橋光生
先鋒	3	田中壱磨	22	178	73	東京柔整専
次鋒	3	菊地　昭	44	172	80	東北柔専
中堅	2	唐鎌　蓮	26	162	63	東京柔整専
副将	初	川内崇寛	28	181	86	こころ医療福祉専
大将	初	小池遼太郎	27	158	75	東京柔整専
補欠	2	井田佑二郎	29	165	62	明治国際医療大
補欠	初	日向俊裕	27	183	73	日本体育大
55. **東レ滋賀**					監督	河井修二
先鋒	4	増子洋平	35	190	110	同志社大
次鋒	5	青木和明	34	166	140	鹿屋体育大
中堅	6	岡田建彦	39	175	100	桐蔭横浜大
副将	4	河井修二	38	178	130	山梨学院大
大将	4	浦西大師	40	180	130	天理大
補欠						
補欠						
57. **ALSOK北関東綜警**					監督	森　雄二
先鋒	3	山本達彦	25	162	65	東海大
次鋒	3	河村　烈	22	164	73	明治大
中堅	3	齋五澤航介	23	174	73	筑波大
副将	4	菊地真登	30	171	100	國學院大
大将	3	國武　陸	23	174	81	専修大
補欠						
補欠						

選手	段位	氏　名	年令	身長	体重	出身校
50. **アドヴィックス**					監督	大軒英幸
先鋒	3	小野大樹	29	165	70	明治大
次鋒	4	圓山泰雄	29	170	100	早稲田大
中堅	2	田中力也	28	175	105	大牟田高
副将	4	近藤将太郎	31	180	95	関西学院大
大将	3	小林将来	30	176	81	早稲田大
補欠						
補欠						
52. **東海旅客鉄道**					監督	高橋正人
先鋒	2	松垣眞弥	24	173	73	大垣日大高
次鋒	3	栃原徹宏	29	175	85	関西大
中堅	初	山田健斗	21	178	90	大垣日大高
副将	2	林　奨真	29	175	80	大垣日大高
大将	2	日比野　勤	36	185	90	大垣日大高
補欠	初	栃原智宏	26	175	105	愛知大
補欠	初	小出康介	22	171	80	東海大付諏訪高
54. **全道市役所柔道連盟**					監督	小林辰士
先鋒	2	大竹佑季	21	163	66	旭川工業高
次鋒	3	井内麻与	22	175	81	旭川工業高
中堅	3	井内健介	25	177	85	旭川工業高
副将	2	今西勇斗	19	178	80	帯広農業高
大将	2	高階裕斗	20	173	90	北海高
補欠	3	三浦智正	29	174	80	北広島高
補欠	2	大竹莉生	20	170	80	旭川工業高
56. **岐阜刑務所**					監督	瀬上修平
先鋒	4	岩田幸典	35	176	73	中京大
次鋒	3	村椿隆広	32	178	81	富山第一高
中堅	4	駒瀬雅洋	35	175	100	日本大
副将	3	佐藤　光	30	178	105	大阪体育大
大将	2	渋谷　誠	33	180	100	大阪体育大
補欠	2	桐山達也	34	165	73	大阪商業大
補欠						

- 私たち羽田タートルサービスは、空港関連ハンドリングを広く網羅しており、さらに包括的な作業請負、物流、輸送、倉庫管理、人材派遣など、多様なサービスを提供する企業です。
- 日本人の空を支える一員として安全、品質、定時制を確実に継続する努力を日々行なっています。
- アウトソーシングを取り入れる企業へ単なる人材の供給・外注ではなく、パートナーとしてスタッフ業務から管理業務まで総合的なサービスを提供します。

羽田タートルサービス株式会社

https://www.haneda-turtle.co.jp/

■本社　☎03-6423-9311
〒144-0043　東京都大田区羽田5丁目3番1号 本社スカイプラザオフィス12階

■ 支店・営業所・事業所

東京支店 / 仙台支店 / 福島営業所 / 江東営業所 / 埼玉支店 / 千葉支店 / 柏営業所 / 埼京営業所 / 立川営業所 / 湘南厚木支店 / 町田営業所 / 横浜支店
橋本営業所 / 名古屋支店 / 大阪支店 / 福岡支店 / 羽田空港事業所 / 成田空港事業所 / 福岡空港事業所 / 茨城空港事業所

女子第１部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
１．三井住友海上					監督	上野雅恵
57kg以下	4	玉置　桃	28	162	57	藤村女子高
	4	舟久保遥香	24	162	57	富士学苑高
	3	前田千島	26	156	52	国分中央高
70kg以下	4	桑形萌花	20	163	70	夙川高
	2	新保寿莉	18	160	70	岩倉高
	初	井田侑希	20	154	58	児玉高
無差別	4	髙山莉加	28	170	78	鹿児島南高
	3	藤城　心	21	159	52	富士学苑高
３．JR東日本					監督	福見友子
57kg以下	3	香川瑞希	23	160	57	東海大
	4	柴田理帆	26	165	57	筑波大
	3	中内柚里	24	155	52	龍谷大
70kg以下	3	杉山歌嶺	25	170	70	桐蔭横浜大
	4	寺田宇多菜	24	165	70	桐蔭横浜大
	3	土井雅子	27	167	63	環太平洋大
無差別	3	宇野友紀子	28	165	70	環太平洋大
	4	田中志歩	24	170	70	環太平洋大
５．パーク24					監督	園田隆二
57kg以下	5	阿部　詩	22	158	52	日本体育大
	3	竹内　鈴	25	152	57	東海大
70kg以下	5	堀川　恵	27	160	63	筑波大
	2	古賀ひより	22	153	57	環太平洋大
	3	渡名喜風南	27	148	48	帝京大
無差別	5	素根　輝	22	163	108	南筑高
	3	和田梨乃子	24	163	78	大成高

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
２．コマツ					監督	松岡義之
57kg以下	2	連　珍羚	35	168	57	山梨学院大
	4	芳田　司	27	157	57	敬愛高
	3	江口　凛	19	163	57	桐蔭学園高
70kg以下	4	高市未来	29	164	63	淑徳高
	4	西願寺里保	24	175	70	淑徳高
	3	杵淵　萌	24	168	63	東海大
無差別	4	泉　真生	26	172	78	山梨学院大
	5	冨田若春	26	165	103	埼玉栄高
４．自衛隊体育学校					監督	酒井英幸
57kg以下	3	飯塚亜美	25	163	57	仙台大
	3	渕田萌生	22	160	57	山梨学院大
	2	坪根菜々子	23	156	52	福岡大
70kg以下	3	幸田奈々	25	162	63	帝京科学大
	3	米澤夏帆	26	159	63	龍谷大
	3	一色美緒	23	166	70	淑徳大
無差別						

女子第２部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
１．日本エースサポート					監督	藤猪省太
57kg以下	3	浦　明澄	22	163	57	日本体育大
70kg以下	3	野澤知莉	23	165	70	早稲田大
無差別	4	稲森奈見	29	165	120	鹿児島南高
補欠	3	高野綺海	25	163	57	東京学芸大
補欠	3	佐藤晴菜	23	154	65	国士舘大
３．センコーB					監督	池野源輝
57kg以下	2	萩野乃花	25	158	52	国士舘大
70kg以下	3	勝部　桃	22	160	63	龍谷大
無差別	3	小野華菜恵	27	158	78	早稲田大
補欠	3	玉置　桜	24	162	57	日本大
補欠	3	宇田川　幸	23	165	78	国士舘大

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
２．吉川工業					監督	佐藤瑠香
57kg以下	初	澤村優依	20	153	57	鞍手竜徳高
70kg以下	3	下條華蓮	25	157	70	福岡工業大
無差別	4	橋本朱未	28	180	100	淑徳大
補欠						
補欠						
４．ヤックスB					監督	年藤　忍
57kg以下	3	森　結愛	23	148	52	龍谷大
70kg以下	3	岡田　蛍	25	160	70	早稲田大
無差別	3	東　加珠	24	167	78	大阪体育大
補欠	4	竹下智美	21	169	70	東京女子体育短大
補欠						

MIZUNO JUDO 柔道

ミズノは、公益財団法人全日本柔道連盟のオフィシャルスポンサーです。 mizuno.jp/judo 0120-320-799

柔道についてグローバルな情報を投稿しています!

女子第２部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
5. ALSOK北関東綜警B					監督	森 雄二
57kg以下	3	山口 芽瑠	22	160	55	帝京大
70kg以下	2	浅野 虹	22	162	70	白鴎大足利高
無差別	3	石塚 早稀	24	159	75	帝京大
補欠	3	長谷川 睦	22	167	70	平成国際大
補欠						
7. ブイ・テクノロジーA					監督	宇高菜絵
57kg以下	4	渡部 優花	30	164	57	環太平洋大
70kg以下	2	嘉重 春樺	23	158	63	環太平洋大
無差別	3	薮内 美咲	22	168	100	桐蔭横浜大
補欠	2	新城 凛子	23	157	52	環太平洋大
補欠						
9. ALSOK北関東綜警A					監督	森 雄二
57kg以下	3	對馬 みなみ	22	160	57	仙台大
70kg以下	3	大谷 麻稀	24	161	70	平成国際大
無差別	3	蓮尾 沙樹	26	170	135	山梨学院大
補欠	3	石岡 美樹	23	155	57	帝京科学大
補欠						
11. ヤックスA					監督	年藤 忍
57kg以下	4	大和久友佳	27	161	57	山梨学院大
70kg以下	3	牧田 朱加	26	163	70	鹿屋体育大
無差別	3	児島 有紀	26	170	105	龍谷大
補欠	2	坂口 仁美	29	146	48	国際武道大
補欠	3	吉田 智美	22	163	78	龍谷大
13. アドヴィックス					監督	松本修三
57kg以下	3	黒木七都美	26	160	57	龍谷大
70kg以下	3	中江 美裕	25	166	70	筑波大
無差別	3	冨田 彩加	25	170	78	龍谷大
補欠	3	中川原知波	25	160	52	学芸大
補欠	3	渡邊 聖未	26	168	63	早稲田大

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
6. JR九州					監督	只野真梨枝
57kg以下	初	西尾 果蓮	22	157	57	山梨学院大
70kg以下	4	安松 春香	31	160	70	環太平洋大
無差別	4	梅津 志悠	26	170	78	敬愛高
補欠	3	福添 みのり	25	151	52	帝京大
補欠	3	飯野 鈴々	26	164	63	鹿屋体育大
8. センコーA					監督	小池雅彦
57kg以下	3	角田 奈々	24	160	57	帝京大
70kg以下	2	飯島 彩加	26	173	63	東京学芸大
無差別	3	佐藤 果	24	170	125	淑徳大
補欠	3	堂﨑 月華	22	163	57	東京学芸大
補欠	3	山田 あかり	27	164	63	淑徳大
10. 東日本旅客鉄道					監督	西田清二
57kg以下	4	柳樂 祐里	31	165	57	国士舘大
70kg以下	3	工藤 千佳	29	170	70	仙台大
無差別	3	松延 祐里	30	164	78	筑波大
補欠	4	蓬田 智佳	30	147	48	東海大
補欠	4	長内 香月	28	163	63	山梨学院大
12. 東京柔道整復専門学校					監督	大島修次
57kg以下	3	野村 真希	22	155	52	日本大
70kg以下	2	宮下 千穂里	20	160	60	富士河口湖高
無差別	2	池上 桃香	18	161	103	杉並工業高
補欠						
補欠						
14. ブイ・テクノロジーB					監督	宇高菜絵
57kg以下	3	瀧川 萌	23	157	57	筑波大
70kg以下	6	宇高 菜絵	38	161	60	帝京大
無差別	2	伊藤 七海	24	172	78	淑徳大
補欠						
補欠						

健康生活応援

千葉薬品グループは
地域のみなさまの健康で
豊かな暮らしを応援します。

詳しくは ヤックス 検索

家族の笑顔、応援します。
健康・生活・情報館

Yac's ヤックスドラッグ
健康・生活・情報館

Yac's ヤックスドラッグ薬局
街のかかりつけ薬局

Yac's ヤックスケアサービス
介護・福祉を応援します。

Yac's ヤックス スーパーマーケット
毎日のくらしを応援します。

アタック5
遊びの王国！
アウトドア・釣り具ショップ

http://www.yacs.jp/

参加チーム一覧

No.	団体名	所在地	男子			女子	
			1部	2部	3部	1部	2部
1	㈱アーバンセキュリティ	東京			1		
2	㈱アール（はっとり鍼灸接骨院）	埼玉			1		
3	R&S ACADEMY	愛知			1		
4	㈱IHI	福島			1		
5	旭化成㈱	宮崎	2				
6	㈱アドヴィックス	愛知	1	1	1		1
7	ALSOK 綜合警備保障㈱	東京	1				
8	ALSOK 北関東綜合警備保障㈱	栃木			1		2
9	㈱イカイ	静岡			1		
10	AKJOB	東京			1		
11	笑顔道整骨院グループ	東京			1		
12	㈲エスティーエム	茨城			1		
13	大阪ガス㈱	大阪		1	1		
14	氣樂道場	大阪			1		
15	岐阜刑務所	岐阜		1	1		
16	九州電力㈱	福岡	1				
17	九州旅客鉄道㈱	福岡		1			1
18	㈱九電工	福岡		1			
19	京都医健専門学校	京都			1		
20	栗田産業㈱	静岡			1		
21	慶應柔友会	東京		1	2		
22	京葉ガス㈱	千葉	1	1			
23	建装工業㈱	東京			1		
24	講専柔希会	岐阜			1		
25	㈱興徳クリーナー	大阪			1		
26	甲府刑務所	山梨			1		
27	コマツ	東京				1	
28	JR東日本	東京				1	
29	JFEスチール㈱	千葉			1		
30	自衛隊体育学校	埼玉		1		1	
31	シダックス柔道倶楽部	東京			1		
32	ジャパンエレベーターサービスホールディングス㈱	東京			1		
33	㈱ジュウセラ	神奈川			1		
34	スエヒロ工業㈱	東京			1		
35	センコー㈱	東京	1	1			2
36	セントラル警備保障㈱	東京		1	2		
37	全道市役所柔道連盟	北海道			1		
38	ダイコロ㈱	大阪		1			
39	大三紙業㈱	愛知			1		
40	東海げんき整骨院クラブ	神奈川		1	1		

No.	団体名	所在地	男子			女子	
			1部	2部	3部	1部	2部
41	東海旅客鉄道㈱	愛知			1		
42	東京柔道整復専門学校	東京			1		1
43	㈱東芝	東京	1	1			
44	東洋水産㈱	東京			1		
45	東レ㈱滋賀事業場	滋賀		1	1		
46	東レ㈱名古屋事業場	愛知			1		
47	トーエー企業㈱	北海道			1		
48	㈱戸髙鉱業社	大分		1			
49	トヨタ自動車㈱	愛知		1			
50	㈱豊田自動織機	愛知		1	1		
51	名古屋刑務所	愛知			1		
52	日本製鉄㈱	兵庫	1				
53	日本製鉄㈱本社柔道部	東京			1		
54	日本製鉄㈱九州製鉄所大分地区	大分		1			
55	日本中央競馬会	東京	1				
56	日本通運㈱	東京	1		1		
57	日本エースサポート㈱	大阪		2			1
58	日本生命保険相互会社	大阪			1		
59	パーク24㈱	東京	1	1		1	
60	羽田タートルサービス㈱	東京			1		
61	東日本成人矯正医療センター	東京			1		
62	東日本旅客鉄道㈱	東京			2		1
63	㈱ブイ・テクノロジー	東京					2
64	不二熱学サービス㈱	大阪		1			
65	北陸電力㈱	富山			1		
66	松波総合病院	岐阜			1		
67	三重刑務所	三重			1		
68	三井住友海上火災保険㈱	東京				1	
69	三菱ケミカル物流㈱	東京		1			
70	三菱重工業㈱名古屋航空宇宙ｼｽﾃﾑ製作所	愛知		1			
71	ミナミ	秋田			1		
72	㈱安川電機	福岡		1			
73	㈱千葉薬品（ヤックス）	千葉					2
74	和道場柔友会	静岡			1		
75	吉川工業㈱	福岡			1		1
76	米田柔整専門学校	愛知			1		
77	㈱リンクスタッフグループ	東京			1		
78	三重県警察	特別参加			1		
79	四日市地区柔道会	特別参加			1		
80	㈲サトー工業	特別参加			1		
計113チーム（男子94・女子19）			12	25	57	5	14

セイコースポーツリンク
＼オンラインで配信／
競技結果が
すぐわかる！
seikosportslink.com/

セイコータイムクリエーション株式会社
https://www.seiko-stc.co.jp
お問い合わせ先：タイムシステム・FA事業部　TEL.03-5646-1601

厚生労働大臣杯争奪 第72回全日本実業柔道団体対抗大会優勝チーム

男子第１部優勝　旭化成Ａ

男子第２部優勝　日本製鉄

男子第３部優勝　パーク24

女子第１部優勝　三井住友海上火災保険

女子第２部優勝　日本エースサポート

優 秀 選 手

［男子］

第１部　王子谷剛志（旭化成Ａ）
　　太 田 彪 雅（旭化成Ａ）
　　ベイカー茉秋（日本中央競馬会）
　　田 嶋 剛 希（パーク24）
　　木 元 拓 人（日本製鉄）

第２部　大 橋 賢 人（日本製鉄）
　　西 山 大 希（日本製鉄）
　　田 中 大 勝（アドヴィックスＢ）
　　川 井 康 平（日本通運）
　　溝 口 琢 海（センコー）

第３部　渡 邊 智 斗（パーク24）
　　渕 原 槙 一（パーク24）
　　結 城 汰 一（不二熱学サービス）
　　森 田 貴 文（東海げんき整骨院クラブＡ）
　　手 嶋 柾 明（安川電機）

［女子］

第１部　玉 置　　桃（三井住友海上火災保険）
　　舟久保遥香（三井住友海上火災保険）
　　大 野 陽 子（コマツ）

第２部　高 野 綺 海（日本エースサポート）
　　稲 森 奈 見（日本エースサポート）
　　飯 島 彩 加（センコーＡ）

栄光の記録

年	回	開催地	参加数	団体有段者 優勝	団体有段者 準優勝	団体段外者 優勝	団体段外者 準優勝
昭26	1	横浜（神奈川体育館）	22	東洋レイヨン（滋賀）	北海道炭鉱汽船（北海道）	横川電気製作所	古川電工横浜
27	2	川崎（日本鋼管体育館）	28	東洋レイヨン（滋賀）	東京拘置所（東京）		
28	3	京都（旧武徳殿）	21	富士製鉄広畑（兵庫）	日本鋼管浅野（神奈川）	東洋レイヨン（滋賀）	佐世保造船（長崎）
29	4	釜石（富士製鉄）	10	全富士製鉄			
30	5	川崎（日本鋼管体育館）	21	日本鋼管（神奈川）	横浜税関（神奈川）	松尾鉱業（岩手）	
31	6	大阪（大阪城内）	35	倉敷レイヨン（岡山）	旭化成（宮崎）	三菱レイヨン（広島）	日本鋼管（神奈川）
32	7	東京（講道館）	37	東洋レイヨン（滋賀）	倉敷レイヨン（岡山）	松尾鉱業（岩手）	味の素（神奈川）
33	8	大阪（府立体育館）	47	八幡製鉄（福岡）	東洋レイヨン（滋賀）	三菱レイヨン（広島）	丸善石油（和歌山）

年	回	開催地	参加数	1部（15段以内） 優勝	1部（15段以内） 準優勝	2部（8段以内） 優勝	2部（8段以内） 準優勝
昭34	9	東京（新講道館）	73	富士製鉄	東洋レイヨン	新三菱重工	富士製鉄
35	10	大阪（府立体育館）	78	東洋レイヨン	帝国人絹	東洋レイヨン	三菱レイヨン（大竹）
36	11	高岡（高岡市民体育館）	79	東洋レイヨン	帝国人絹	富士製鉄	東洋レイヨン
37	12	米子（米子東高体育館）	76	富士製鉄	倉敷レイヨン	新三菱重工（名古屋）	東洋レイヨン
38	13	名古屋（金山体育館）	106	東洋レイヨン	博報堂	新三菱重工（名古屋）	東洋レイヨン（三島）

年	回	開催地	参加数	1部（15段制） 優勝	1部（15段制） 準優勝	2部（10段制） 優勝	2部（10段制） 準優勝
昭39	14	姫路（富士製鉄体育館）	92	富士製鉄	倉敷レイヨン	新三菱重工（名古屋）	東洋レイヨン（三島）
40	15	神奈川（横浜文化体育館）	96	三菱重工業（名古屋）	博報堂	博報堂	富士製鉄
41	16	福岡（九電記念体育館）	83	1部（段数制限なし） 倉敷レイヨン	1部（段数制限なし） 博報堂	東洋レイヨン	博報堂
42	17	名古屋（愛知県体育館）	85	博報堂	旭化成	富士製鉄（堺）	東洋レイヨン（愛知）
43	18	岡山（岡山県体育館）	75	富士製鉄	博報堂	富士製鉄（広畑）	東洋レイヨン（愛知）
44	19	浜松（浜松市体育館）	92	富士製鉄	河合楽器	三菱重工（名古屋）	東洋レイヨン（滋賀）
45	20	徳山（徳山市体育館）	87	新日本製鉄	東レ	新日鉄（広畑）	丸善石油（下津）
46	21	松本（県営体育館）	105	新日本製鉄	和歌山県教委	三井建設	日本運送
47	22	広島（広島県民体育館）	95	新日本製鉄	博報堂	新日鉄（広畑）	新日鉄（堺）
48	23	岐阜（岐阜県民体育館）	107	新日本製鉄	旭化成	2部（12段制） 新日鉄（広畑）	2部（12段制） 三菱重工（名古屋）
49	24	鳥取（鳥取市民体育館）	101	新日本製鉄	旭化成	新日鉄（広畑）	旭化成（延岡）
50	25	千葉（川崎製鉄体育館）	83	旭化成	博報堂	新日鉄（広畑）	三井建設
51	26	北九州（北九州市立総合体育館）	86	新日本製鉄	博報堂	丸善石油（下津）	東レ（滋賀）
52	27	仙台（宮城県スポーツセンター）	73	新日本製鉄	旭化成	東レ（滋賀）	日本運送
53	28	和歌山（和歌山県立体育館）	75	新日本製鉄	旭化成	京葉ガス	王子製紙（苫小牧）
54	29	浦和（浦和市民体育館）	104	旭化成	新日鉄	2部（10段制） 新日鉄（広畑）	2部（10段制） 新日鉄（八幡）
55	30	天理（天理大学武道館）	84	新日本製鉄	旭化成	新日鉄（広畑）	新日鉄（堺）
56	31	高岡（高岡市民体育館）	96	新日本製鉄	旭化成	新日鉄（広畑）	塩谷建設
57	32	延岡（延岡市民体育館）	98	新日本製鉄	旭化成	新日鉄（広畑）	日本通運
58	33	名古屋（愛知県体育館）	89	新日本製鉄	京葉ガス	新日鉄（広畑）	東レ（滋賀）
59	34	大阪（大阪市中央体育館）	83	新日本製鉄	旭化成	新日鉄（広畑）	旭化成（延岡）
60	35	札幌（札幌中島スポーツセンター）	68	新日本製鉄	旭化成	新日鉄（広畑）	旭化成（延岡）
61	36	広島（広島県立体育館）	86	京葉ガス	新日本製鉄	旭化成延岡	ダイコロ大阪

栄光の記録

年	回	開催地	参加数	部	優勝	準優勝	第3位
昭和62年（1987年）	37	秋田県 秋田県立体育館 参加総数 81	8	1部	京葉ガス	新日本製鐵	旭化成工業
			32	2部	三菱重工業名古屋	ダイコロ	豊田工機
			41	3部	沖縄実業団	横浜そごう	吉川工業
昭和63年（1988年）	38	京都府 京都市武道センター 参加総数 89	8	1部	新日本製鐵	京葉ガス	旭化成
			32	2部	京都府警	NTT東京	新日鐵広畑
			49	3部	京阪電鉄	三菱レイヨン	東芝(A)
平成元年（1989年）	39	福井県 県立武道館 参加総数 95	8	1部	新日本製鐵	京葉ガス	三菱重工名古屋
			32	2部	旭化成延岡	ダイコロ	中村記念病院
			55	3部	木島整形外科病院	綜合警備保障	クラレ岡山
平成2年（1990年）	40	沖縄県 那覇市民体育館 参加総数 116	8	1部	旭化成工業	新日本製鐵	NTT東京
			32	2部	中央競馬会	沖縄県警察	東洋水産
			64	3部	自衛隊体育学校	沖縄刑務所	新日鐵化学
			12	女子の部	ミキハウス	住友海上(A)	京阪電鉄
平成3年（1991年）	41	宮城県 仙台市体育館 参加総数 124	8	1部	新日本製鐵	京葉ガス	旭化成工業
			32	2部	日本通運(A)	新日鐵広畑	綜合警備保障
			66	3部	日本道路公団	高宮接骨院	宮城刑務所
			18	女子の部	ミキハウス(B)	住友海上(B)	小松製作所(B)
平成4年（1992年）	42	岩手県 県営武道館 参加総数 138	8	1部	旭化成工業	新日本製鐵	JRA中央競馬会
			32	2部	日本道路公団	綜合警備保障	木島整形外科
			76	3部	東レ・滋賀	東京都柔道整骨師会	旭化成延岡
			22	女子の部	ミキハウス(A)	住友海上	コマツ(B)
平成5年（1993年）	43	兵庫県 尼崎市記念公園体育館 参加総数 145	8	1部	旭化成工業	新日本製鐵	中央競馬会
			32	2部	兵庫県警	清水建設	中央市場
			84	3部	フジ&トライオーシャン	綜合警備保障	常盤薬品
			21	女子の部	コマツ(A)	ミキハウス(A)	コマツ(B)
平成6年（1994年）	44	千葉県 千葉ポートアリーナ 参加総数 150	8	1部	日本中央競馬会	京葉ガス	綜合警備保障
			32	2部	フジ&トライオーシャン	日本道路公団	東洋水産
			88	3部	日本道路公団	千葉教員クラブ	旭化成工業
			22	女子の部	コマツ(A)	ミキハウス(A)	コマツ(B)
平成7年（1995年）	45	愛媛県 松山市総合コミュニティセンター 参加総数 128	8	1部	新日本製鐵	日本中央競馬会	旭化成
			30	2部	九州電力	東洋水産	東芝
			72	3部	上組	自衛隊体育学校	セコム(A)
			18	女子の部	ミキハウス(A)	住友海上(A)	コマツ(A)
平成8年（1996年）	46	兵庫県 グリーンアリーナ神戸 参加総数 130	12	1部	新日本製鐵	日本中央競馬会	旭化成工業
			26	2部	そごう	新日鐵広畑	NTT東京
			80	3部	タッグ高宮接骨院	三菱建設	アイシン精機
			5	女1部	ミキハウス	ダイコロ	住友海上
			7	女2部	大阪府警察	バッケン・モーツアルト	西興産業
平成9年（1997年）	47	兵庫県 グリーンアリーナ神戸 参加総数 134	11	1部	旭化成工業	新日本製鐵	京葉ガス
			28	2部	東芝	ダイコロ	綜合警備保障
			79	3部	21世紀エンタープライズ	大末建設	明送
			5	女1部	ダイコロ	ミキハウス	住友海上
			11	女2部	塩谷建設(A)	肥後銀行(A)	バッケン・モーツアルト
平成10年（1998年）	48	兵庫県 グリーンアリーナ神戸 参加総数 121	11	1部	新日鐵	旭化成	日本道路公団
			27	2部	セコム	新日鐵広畑	旭化成(A)
			67	3部	ダイコロ(A)	日柔整請求サービス	宮沢メディカルグループ
			5	女1部	ミキハウス	ダイコロ	住友海上
			11	女2部	大阪府警	肥後銀行	塩谷建設(A)

栄光の記録

年	回	開催地	参加数	部	優勝	準優勝	第3位	
平成11年(1999年)	49	兵庫県 グリーンアリーナ神戸 参加総数 115	12	1部	旭化成(A)	日本道路公団	新日鐵	日本中央競馬会
			29	2部	ダイコロ(A)	東芝	綜合警備保障	明送
			60	3部	平成管財(A)	ダイコロ	平成管財(B)	東芝(A)
			5	女1部	ダイコロ	ミキハウス	コマツ	
			9	女2部	塩谷建設	肥後銀行	セコム上信越	東洋観光
平成12年(2000年)	50	兵庫県 グリーンアリーナ神戸 参加総数 118	12	1部	新日鐵(A)	日本道路公団	旭化成(A)	日本中央競馬会
			31	2部	平成管財(A)	セコム	NTT東京	日本道路公団
			57	3部	平成管財	愛メディカル(A)	県南重機(A)	OJJA
			5	女1部	コマツ	ミキハウス	住友海上	
			13	女2部	肥後銀行	セコム	十全会聖明病院	綜合警備保障
平成13年(2001年)	51	鳥取県 鳥取県立武道館 参加総数 107	12	1部	綜合警備保障(A)	旭化成	新日鐵	日本道路公団(A)
			25	2部	平成管財	京葉ガス	ダイコロ	近畿通関
			54	3部	了徳寺学園	本田技研熊本	IMS	大京フーズ
			4	女1部	コマツ	住友海上		
			12	女2部	西日本警備保障	タカメディカル(A)	日水製薬	セコム
平成14年(2002年)	52	長野県 ホワイトリング 参加総数 107	12	1部	旭化成	日本中央競馬会	新日本製鐵	日本道路公団(A)
			26	2部	平成管財	セコム	東レ滋賀	東京消防庁
			55	3部	國學院院友柔道クラブ	了徳寺学園	全十会(A)	日本通運
			4	女1部	三井住友海上	コマツ		
			10	女2部	セコム	日水製薬	タカメディカル	西日本警備保障
平成15年(2003年)	53	大阪府 堺市金岡公園体育館 参加総数 111	12	1部	旭化成	平成管財	綜合警備保障(A)	新日本製鐵
			27	2部	了徳寺学園(A)	ダイコロ(A)	九州電力(A)	旭化成
			59	3部	了徳寺学園	今里園芸	旭化成	セコム
			4	女1部	三井住友海上火災保険	ミキハウス		
			9	女2部	松前柔道クラブ	セコム	にしけい	十全会・回生病院
平成16年(2004年)	54	秋田県 秋田県立武道館 参加総数 101	12	1部	旭化成(A)	日本中央競馬会	新日本製鐵	了徳寺学園
			25	2部	京葉ガス	セコム	東京消防庁	東レ・滋賀
			50	3部	峰コーポレーション	秋田県警察	県南柔友会・秋田A	東日本旅客鉄道A
			5	女1部	ミキハウス	コマツ	三井住友海上	
			9	女2部	松前柔道クラブ	関西医療学園附属整骨院	日水製薬	にしけい
平成17年(2005年)	55	兵庫県 兵庫県立武道館 参加総数 109	12	1部	旭化成	新日本製鐵	了徳寺学園	綜合警備保障
			23	2部	旭化成	了徳寺学園	セコム	九州電力
			58	3部	松前柔道クラブ(B)	関西医療学園附属整骨院(B)	自衛隊体育学校	はりば
			5	女1部	三井住友海上	コマツ	ミキハウス	
			11	女2部	ヤックスケアサービス	了徳寺学園	K-Refine	日水製薬
平成18年(2006年)	56	北海道 北海道立総合体育センター 参加総数 104	12	1部	綜合警備保障	新日本製鐵	旭化成(A)	了徳寺学園(A)
			24	2部	平成管財	NEXCO	東芝	東レ滋賀
			53	3部	北海道警察	アルゼ	九州電力	アドリアインターナショナル
			3	女1部	三井住友海上	コマツ		
			12	女2部	了徳寺学園	日水製薬	K-Refine	ヤックスケアサービス
平成19年(2007年)	57	広島県 広島市東区スポーツセンター 参加総数 106	12	1部	旭化成A	了徳寺学園	綜合警備保障	平成管財
			23	2部	了徳寺学園	セコム	日本通運A	アルゼ
			53	3部	新日本製鐵	NEXCO柔道倶楽部	JAKE・JAPAN	セコム上信越
			4	女1部	コマツ	三井住友海上火災		
			14	女2部	了徳寺学園	立命館柔道クラブ	近大クラブ	日水製薬

栄光の記録

年	回	開催地	参加数	部	優勝	準優勝	第3位	
平成20年(2008年)	58	神奈川県 横浜文化体育館 参加総数 128	12	1部	綜合警備保障	了徳寺学園A	旭化成A	日本中央競馬会
			27	2部	京葉ガス	九州電力A	東レ滋賀	東芝
			71	3部	神奈川県警察A	神奈川県警察B	戸高鉱業社	了徳寺学園
			4	女1部	コマツ	三井住友海上火災		
			14	女2部	自衛隊体育学校	了徳寺学園	松前柔道クラブ	日本エースサポート
平成21年(2009年)	59	福岡県 福岡市民体育館 参加総数 112	12	1部	日本中央競馬会	旭化成A	旭化成B	新日本製鐵
			20	2部	セコム	日本通運	九州電力	戸高鉱業社
			63	3部	福岡県警察	東芝A	まるや接骨院	日本エースサポート
			4	女1部	コマツ	三井住友海上火災		
			13	女2部	フォーリーフジャパン	了徳寺学園	セコム	ワイエスフード
平成22年(2010年)	60	東京都 東京武道館 参加総数 127	12	1部	新日本製鐵	日本中央競馬会	旭化成B	旭化成A
			24	2部	ADRIA	日本通運	まるや接骨院	東レ滋賀
			72	3部	旭化成	センコー	府中刑務所A	東京拘置所
			3	女1部	コマツ	自衛隊体育学校		
			16	女2部	フォーリーフジャパン	ヤックスケアサービス	JR東日本グループ	ALSOK群馬綜合ガードシステム
平成23年(2011年)	61	愛媛県 愛媛県武道館 参加総数 97	12	1部	新日本製鐵	日本中央競馬会	旭化成A	旭化成B
			22	2部	ダイコロ	センコー	東芝	東洋水産
			45	3部	パーク24A	十全会 回生病院	松山刑務所	大阪府柔道整復師柔道連盟
			3	女1部	自衛隊体育学校	コマツ		
			15	女2部	フォーリーフジャパン	JR東日本グループA	日光警備柔道部	ヤックスケアサービス
平成24年(2012年)	62	岩手県 岩手県北上総合体育館 参加総数 106	12	1部	旭化成A	京葉ガス	日本中央競馬会	ALSOK
			24	2部	九州電力	東レ滋賀	高宮接骨院	パーク24
			51	3部	岩手県警察	盛岡少年刑務所	センコー	アーバンセキュリティ
			3	女1部	コマツ	自衛隊体育学校		
			16	女2部	日本エースサポート	JR九州	JR東日本女子柔道部	丸順
平成25年(2013年)	63	岡山県 岡山県総合グラウンド体育館(桃太郎アリーナ) 参加総数 110	12	1部	旭化成A	京葉ガス	新日鐵住金	九州電力
			25	2部	パーク24	京葉ガス	センコー	東芝A
			53	3部	旭化成	パーク24	関西医療学園	つくばユナイテッド
			4	女1部	三井住友海上火災保険	自衛隊体育学校		
			16	女2部	JR東日本女子柔道部A	つくばユナイテッド	JR東日本女子柔道部B	北関東綜合警備保障
平成26年(2014年)	64	静岡県 静岡県武道館 参加総数 118	12	1部	旭化成	新日鐵住金	パーク24	京葉ガスA
			24	2部	旭化成A	旭化成B	東レ	日本通運
			61	3部	新日鐵住金	静岡県警察	東芝	東海翔柔クラブ
			4	女1部	コマツ	三井住友海上火災保険		
			17	女2部	ALSOK	JR九州A	創柔会柔道クラブ	つくばユナイテッドA
平成27年(2015年)	65	秋田県 秋田県立武道館 参加総数 102	12	1部	旭化成A	新日鐵住金	日本中央競馬会	パーク24A
			19	2部	センコー	新日鐵住金	旭化成	自衛隊体育学校
			55	3部	パーク24	日本エースサポート	VILLAGE	セントラル警備保障
			4	女1部	三井住友海上火災保険	コマツ		
			12	女2部	ALSOK	JR九州A	ヤックス	日本エースサポート
平成28年(2016年)	66	宮崎県 KIRISHIMA ツワブキ武道館 参加総数 100	12	1部	日本中央競馬会	旭化成A	パーク24A	新日鐵住金A
			23	2部	東芝A	パーク24	センコー	旭化成
			48	3部	了徳寺学園	京葉ガス	アイシン	宮崎県警察
			4	女1部	三井住友海上火災保険	JR東日本		
			13	女2部	了徳寺学園	JR九州A	日本エースサポート	ヤックス

栄 光 の 記 録

年	回	開催地	参加数	部	優勝	準優勝	第３位	
平成29年（2017年）	67	富山県 アルビス小杉総合体育センター 参加総数 116	12	１部	日本中央競馬会	旭化成A	パーク24A	新日鐵住金A
			23	２部	日本エースサポートA	センコー	アイシン	パーク24
			62	３部	パーク24	ＪＲ九州A	福井柔道クラブ	岐阜刑務所
			4	女１部	コマツ	自衛隊体育学校		
			15	女２部	ＡＬＳＯＫ	ＪＲ九州B	ＶＩＬＬＡＧＥ	松前柔道クラブ
平成30年（2018年）	68	福岡県 久留米アリーナ 参加総数 107	12	１部	旭化成A	新日鐵住金	日本中央競馬会	パーク24A
			24	２部	パーク24	京葉ガス	東芝A	新日鐵住金
			50	３部	了徳寺学園	センコー	松前柔道クラブ	京葉ガス
			4	女１部	三井住友海上火災保険	コマツ		
			17	女２部	ＡＬＳＯＫ	ヤックスA	ＶＩＬＬＡＧＥ	松前柔道クラブ
令和元年（2019年）	69	群馬県 高崎アリーナ 参加総数 99	12	１部	日本中央競馬会	パーク24A	旭化成	日本製鉄A
			22	２部	了徳寺大学職員	自衛隊体育学校	旭化成	九州電力
			49	３部	国士舘大学柔道クラブ	アドヴィックス	群馬県警察	前橋刑務所
			5	女１部	コマツ	三井住友海上火災保険	ＪＲ東日本	
			11	女２部	ヤックスA	センコー	ALSOK北関東綜警	ヤックスB
令和２年（2020年）	70	中止 （新型コロナウイルス感染症拡大の為）						
令和３年（2021年）	71	中止 （新型コロナウイルス感染症拡大の為）						
令和４年（2022年）	72	広島県 広島県立総合体育館 グリーンアリーナ 参加総数 84	12	１部	旭化成A	日本中央競馬会	パーク24	日本製鉄
			20	２部	日本製鉄	アドヴィックスB	日本通運	センコー
			35	３部	パーク24	不二熱学サービス	東海げんき整骨院クラブA	安川電機
			4	女１部	三井住友海上火災保険	コマツ		
			13	女２部	日本エースサポート	センコーA	ヤックスA	ヤックスB
令和５年（2023年）	73	三重県 三重県四日市市 総合体育館 参加総数 113	12	１部				
			25	２部				
			57	３部				
			5	女１部				
			14	女２部				

これまでのコンプライアンス委員会活動状況とリーフレット作成の目的

全日本柔道連盟は、2013年8月に「暴力行為根絶宣言」の発出とともに「コンプライアンスホットライン」「目安箱」を制定し、「柔道における暴力の存在は決して許さない」という強い決意のもと、柔道指導者に限らず柔道を行うすべての者に対し、いかなる暴力行為も行わないことを強く求めてきました。加えて、2015年5月に「暴力・体罰・セクハラ問題を学ぶためのガイドブック」を発行し、2018年10月には「柔道界からパワハラをなくそう」リーフレットを発刊、全柔連HP・大会プログラム等に広く掲示し、「暴力・パワハラ・セクハラ」のない柔道界を目指してきました。

しかし、一時は改善の兆しを見せたかに思えた「暴力・パワハラ・セクハラ」問題でしたが、「選手の能力向上のためには指導の中で暴力も必要である」と妄信する指導者や年長者による問題行為は収まることがなく、今日までに多くの「暴力・パワハラ・セクハラ」等事案を処分の対象としてきました。また、表に出て処分の対象になった事案だけでなく、「指導とパワハラの境界線が不鮮明」と捉えてしまい、「指導の一環である」として表面化しない問題事案も多く存在すると言われています。

今回のリーフレットでは、実際に柔道指導に当たっている指導者が持っている「自分の指導は、大丈夫だろうか?」という問いに答えるべく、過去にあった事例を取り上げ、より具体的にし、「自分自身にも起こりうること」として考えることができるようにすることを目標にしました。

このリーフレットが、柔道指導者がより良い指導を実現する一助になれば幸いです。

柔道界における
暴　力　パワハラ　セクハラ
最近の主な実例

分類	内　　容

❶身体への攻撃

暴行・傷害を発生させる行為（必要以上に強く投げたり、マイッタしても絞め続ける行為も含む）

Q１　指導の一環であれば、多少殴ったり、けったりしても良いのではないですか？

Q２　体罰は愛のムチであり、選手も親も望んでいます。「勝たせるため」にしているのだから許されますよね？

Q３　生徒の言動に大きな問題（悪ふざけ、いじめ等）がありました。このような場合、体罰も必要ではないですか？

事例1　顧問が練習中、気合いが入っていない部員の顔面をプラスチック製バットで殴打し、ケガを負わせた。

事例2　監督が選手の試合に臨む態度、結果が気にいらないと、出場した2名に対して顔面を平手打ち、足蹴り、突飛ばす等の暴力行為を行った。

事例3　生徒が絞め技・関節技に弱いことを懸念した指導者が、「自分たちもこの厳しさを乗り越えて強くなった」という信念で、乱取り稽古中に何度も生徒を絞め技で失神させた。

Answer　「暴力行為や暴言、精神的圧迫などで威嚇して、自分の言うことを聞かそうとする行為」は、虐待的行為として社会的に大きな問題とされています。残念ながら、柔道活動の現場では、「性根を叩きなおす」「気合を入れる」「愛のムチ」等の言葉を大義名分に、指導の為には必要なこともあると黙認されることがあります。しかしながら、現代社会において決して許されるものではありません。指導者自らが学ぶことを忘れず、選手との対話を通して、言葉での説明や手本を示すことで指導し、本人の気づきを大切にしながら励まして行くといった指導を心掛けましょう。

❷精神的な攻撃

脅迫・名誉棄損・侮辱・暴言・ひどい叱責（人格を否定するような言葉、むやみに怒鳴る行為も含む）

Q１　高い目標を達成するためには、集中力が必要です。「気を抜いたり、ミスをすると指導者に叱られる」という緊張感は必要なのではないですか？

Q２　指導者の「熱い思い・情熱」を選手たちに伝える為、あえて怒鳴ったり、厳しい言葉で叱責することは必要なことではないですか？

事例1　ある柔道部顧問は練習態度や試合結果が気にくわないと、「死ね」「殺す」「ごみ」などの罵声を繰り返し浴びせた（暴力・体罰を伴う）

事例2　ある選手が、部のルールに違反した。指導者は、"連帯責任"という名目で、同学年の選手全員を寮の外出禁止とし、食事当番や電話当番を強制したため、選手は学生の本分である授業や練習に出ることができなくなった。

事例3　ある指導者は、気に入らない選手が挨拶しても無視し、アドバイスを求めても「お前にはしない」と言い放った。

Answer　当然、相手を侮辱したり、差別発言を繰り返すことは、パワハラとなります。指導者としては、「反発心を力に変える」「気合を入れなおす」「叱咤激励する」といった考えで、あえて大声で怒鳴ったり、汚い言葉を使っているつもりでも、選手は自尊心を傷つけられ精神的に落ち込むことが多いものです。暴言によって生徒や選手が精神的に追い込まれ、自殺に至ったケースもあります。暴言は、ときに人権侵害に結びつくのです。スポーツ指導においては、肯定的な言葉がけや矯正を目的とした言葉がけが重要であるとされています。それはまた、主体的に考え行動できる選手を育てることにつながります。指導者と選手に上下はなく、対等な関係であるという意識を持ち、一般社会で受け入れられる言動を心がけ、互いに気持ちよく活動できる環境をつくりましょう。

❸人間関係からの切り離し

隔離・仲間外し・口をきかない等の行為（無視、練習相手をしない、指導をしない行為も含まれる）

Q１　生意気で指導者の言うことを聞かない選手には、その行為が皆に迷惑をかけることをわからせるために無視することも必要なのではないですか？

Q２　部の伝統に逆らったり、集団の輪を乱す部員には、「試合に出さない」「稽古に参加させない」等の罰は、必要なのではないですか？

事例1　先生から急な連絡を受けた上級生が、「練習に遅刻を繰り返す」「指示されたことを守らない」下級生にだけわざと、練習場所や時間の変更を伝えなかった。

事例2　ある指導者が選手に対し、「俺の前でよく柔道ができるな」「あんな身勝手な奴とは稽古するな」等の理不尽な発言を繰り返し、稽古をさせなかった為、選手は孤立した。

Answer　指導者の方針に従わない選手に対して、「無視」「稽古に参加させない」「試合に出さない」等によって、集団から孤立させる行為は、パワハラとなります。これが、「いじめ」等に発展し、退部や転校等につながれば社会的問題にもなりかねません。上下関係による「強制と服従」での指導は、選手が自発的に柔道を楽しむ権利を奪い、「選手自らが考え工夫する力」を育むことを阻害してしまいます。指導者は、「自分が一番正しいという妄想」を改め、他の人の意見にも耳を傾け、常に学び続ける姿勢を持ちましょう。

❹過大な要求

明らかに不要なことや実行不可能なことを要求すること（合理的な理由のない過度な練習も含む）

Q１　ある選手が手を抜いた稽古をしたので、罰として猛暑の道場で倒れこむまで打込みをさせました。気合を入れる為には、問題ないですよね？

Q２　勝敗を決めるのは、最後は精神力です。最後に勝てる強い選手を育てる為、限界を超えるくらいの練習をさせることは、問題ないですよね？

事例1　ある指導者は、試合で負けると、人が変わったように不機嫌になり、次の練習時に、腕立て伏せ千回、スクワット千回、打ち込み千回等の、過激な練習をさせるので、生徒や保護者は怪我をしないかとても不安だが、怖くて言いだせない。

事例2　ある指導者は、なかなか技の要領を覚えない生徒に対していらだちを隠せず、「ろくに柔道の稽古ができないやつは、グラウンドでも走っていろ」とつきはなし、その後3時間もランニングを続けさせた。夏の暑い日で、あやうく熱中症になるところだった。

Answer　ただ単に「精神力を高める」「根性をつける」等のために、厳しい稽古・長時間の練習を強いることは、パワハラというべきレベルだと考えられます。「過度の練習がスポーツ障害・外傷のリスクを高めること」をよく理解し、「柔道の特性等を踏まえた科学的指導法」を学んだ上で、個人差等にも配慮して練習メニューを設定しましょう。指導者は最新の指導法を学び、選手が競技として柔道をしている間だけでなく、競技を終えた後も「生涯柔道」を楽しむことができるような指導を心掛けましょう。

❺過小な要求

合理的な理由なく、程度の低いことをさせる、活動をさせない等の行為（1人だけ別メニューも含む）

Q１　指導方針にいちいち異を唱える選手に対し、「私の方針に反対なら、何もするな」と言い、見取り稽古だけにしました。問題ないですよね？

Q２　ちょっとしたことでケガをしたといってくる選手がいます。煩わしいので、「元立ち」や「投込み」はさせません。問題ないですよね？

事例1　ある柔道部では、選手の練習にのぞむ態度が少しでも気に入らないと、「もう何もしなくていい」「道場の隅で正座でもしてろ」「帰れ」「道場の外に出て入ってくるな」と冷たく言い放つ為、練習の雰囲気が悪くなり、みんな徐々にやる気を失っている。

事例2　ある指導者は、指導に従わない道場生に対し、みんなが見ている前で「俺の言うことが聞けないなら、道場から出ていけ」と追い出したきり、その後何のフォローもしなかった。

Answer　合理的な理由なく、「仲間とは違う程度の低いメニューを行わせる」「活動をさせない」等の行為は、「いじめ」「仲間外れ」に類する行為でパワハラとなります。また、「人間関係からの切り離し」に近い性質も持っています。どうしても、ある選手だけを別メニューにする必要がある時は、「どうして、その選手だけが違う練習をしなければならないのか」、その理由を本人だけでなく仲間にも丁寧に説明し、全体が納得した上で行うようにしましょう。

⑥プライバシーの侵害

私的事項に過度に立ち入ること。家族関係・恋人の有無・休日の予定等、私的領域に踏み込む行為

Q１　選手の生活を正しく管理することは、指導者の大事な役割です。プライベートなこともすべて知っておく必要があるのではないですか？

Q２　試合で結果が出ない選手に対して、柔道の邪魔になる「男女交際」をやめるように言いました。問題ないですよね？

事例1　ある先輩が、柔道部の上下関係を利用して、新入生のプライバシー（恋人、家族関係など）に立ち入ってきて、いろいろなことを言ってくるので後輩たちは皆まいっている。

事例2　ある指導者は、必ず親の職業を聞きだし、職によっては自分に便宜を図るように仕向けさせるので評判が悪い。

Answer　上司と部下、教師と生徒、先輩と後輩、指導者と教え子等の関係性において、「私的事項に過度に立ち入る」といったことが起こることがあります。柔道の指導とは全く関係がないのに、立場を利用して、家族関係、恋愛関係、休日の予定等のプライベートなことについて詮索することは、ハラスメントとなります（その行為が、男女関係に発展させることを意図したものであればセクハラ）。また、個人情報を相手の許可なく漏洩することは違法な行為となる場合もあります。「立場を利用して、無意識にプライベートを詮索していることもある」ということを意識して行動しましょう。

⑦セクシャルハラスメント

当事者の意に反した性的な性質の言動を行うこと。それによって一定の不利益を与えたり、活動環境を悪化させること

Q１　「胸が大きいな」「ケツでかいな」等は、単なる冗談の一つです。大丈夫ですよね？

Q２　女子選手は、生理の関係で調子に影響が出ます。選手の生理について把握し、状況を知る為に、常に質問しても問題ないですよね？

Q３　選手とマッサージしながら会話することで、体調管理を行なうとともにコミュニケーションをとっています。異性ですが、問題ないですよね？

事例1　ある指導者が教え子に対し、寮や合宿中に「わいせつ行為」を繰り返した。

事例2　Ｔシャツの上から胸をじろじろ見てきて、「下着が透けてるぞ」などと言ってくる。

事例3　寝技などの練習中、不必要にお尻や胸を触ってくる。

事例4　試合中、柔道衣が汗で濡れて透けていたり、Ｔシャツの首の部分が伸びている時を狙って写真を撮ってくる。

Answer　セクハラとは、「相手を不快にする、性的な言動」のことです。その行為が性別や意図的であるなしに関わらず、被害者や周りの人にとって不快なものであれば、セクハラとなります。柔道界では、時に指導者が選手に対して「絶対的権力」を有している状況が見られます。その関係性から、寮生活、合宿や遠征等で多くの時間と空間を共有する中、指導を口実とした身体接触（稽古中不必要に尻や胸を触る/無資格者によるマッサージや、密室の空間に2人きりになる等）が当然のことのように行われている現状があるのです。柔道にたずさわる人々が、安全に楽しく活動できるように、「柔道界においてセクハラは絶対に許さない」という強い姿勢を社会に示していきましょう。

⑧その他

生徒間の暴力・指導者/関係者の黙認・指導者の指示による学生間の暴力・私的交流におけるトラブル

事例1　**生徒間の暴力・指導者の黙認** － 校内、道場、寮で上級生から下級生へ殴る、蹴る等の暴力や恐喝行為が繰り返されていた。

事例2　**パワハラ・体罰が行われている場に居ながら、制止せず傍観** － 問題行動があった生徒に対し、ある指導者が、稽古中に「叩きつけるような投げ方」「故意に絞め落とし気を失ったところをビンタ」等を行った。副顧問も稽古に参加していたが、制止せず傍観していた。

事例3　**指導者の指示による学生間の暴力** － ある大学指導者が先輩部員に対し、遅刻するなど生活態度が悪い部員を厳しく指導しろと指示した。先輩部員は、練習でしごき（殴る、蹴る、絞め落とす等）、私生活でも暴力が常態化した。

事例4　**柔道関係者の私的交流におけるトラブル** － 県の柔道行事のあと飲食、二次会で行きつけのスナックに行った。Aが言葉遣いを叱責したところ、Bが従わず口論となり、Bが首筋を掴みかかる等の行動に出て、Aも相手の顔面を殴る等の暴力を加えた。

Answer「あらゆる暴力やハラスメントは、しない・させない・許さない」という強い意識を常に持って指導に当たることが大切です。自身が気を付けるだけでなく、コンプライアンスに問題のある行動を見かけたら、黙認や隠ぺいをせず改善に向けた適切な行動をしましょう。指導者・選手・関係者全員が、「暴力や暴言は許されない」ということをしっかりと認識し、自由に意見を言い合うことのできる組織、チーム・環境を作ることを心掛けましょう。

ご相談の窓口

全日本柔道連盟ホームページ(https://judo.or.jp)から
「全柔連について」→「ご相談の窓口」へ進んでください。

都道府県柔道連盟(協会)

都道府県柔道連盟に関することは、都道府県窓口担当者にご相談ください。

全日本柔道連盟「柔道目安箱」

□ **対象者**：どなたでもご利用できますが、内容によって、全日本柔道連盟が対応する場合と都道府県柔道連盟が対応する場合があります。

□ **受付方法**：封書またはメール

※全柔連HPの「ご相談の窓口」から「柔道目安箱」を選択し、「**投稿フォーム**」に記入してご送付ください。
（メールの場合、担当者からの返信を受信可能な状態にしてください）

□ **郵送先**：〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30　全日本柔道連盟 倫理推進室「柔道目安箱」係

□ **メール送付先**：rinri@judo.or.jp

全日本柔道連盟「内部通報制度（コンプライアンスホットライン）」

□ **対象者**：全柔連登録会員、全柔連及び加盟団体の役職員　　□ **受付方法**：封書またはメール

※全柔連ＨＰの「ご相談の窓口」から内部通報制度（コンプライアンスホットライン）を選択し、「**受付表**」に記入してご送付ください。窓口は２ケ所あります。（メールの場合、担当者からの返信を受信可能な状態にしてください）

□ **郵送先**：〒105-0003 東京都港区西新橋 1-21-8　弁護士ビル 807 号
あたらし橋法律事務所　赤堀文信弁護士気付　全柔連コンプライアンスホットライン

□ **メール送付先**：akahori@atarashibashi.com

□ **郵送先**：〒107-0052 東京都港区赤坂 7-5-7　赤坂光陽ビル５階
山田・尾﨑法律事務所　山田奈美香弁護士気付　全柔連コンプライアンスホットライン

□ **メール送付先**：n.yamada@yamada-ozaki.com

「暴力・パワハラ・セクハラ」を起こさないために

実践！グッドコーチング
～暴力・パワハラのないスポーツ指導を目指して～
PHP 研究所

1．勝負がすべてではありません

柔道には、負けて学ぶことも多くあります。「勝敗」以外にも大事なものがあることを認識し、勝利至上主義に陥らないようにしましょう

2．加害者も、被害者も不幸になります

「暴力・パワハラ・セクハラ」は、被害者だけでなく、加害者にとっても不幸をもたらすことを自覚し、思わず手が出そうになったり、暴言を吐きそうになったときには、自分を抑える忍耐力、コントロールする能力を持ちましょう。他者を支配できると思ってはいけません

3．プレーヤーの自発性を引き出すコーチング

プレーヤーの気づきを促して、自ら考え、工夫することを通して成長へと導いていく指導を基本としましょう

4．学び続ける姿勢を持つ

コーチングに関する最新の情報を手に入れ、プレーヤーに新しい技術や知識などを的確にアドバイスできるよう、指導者自らが常に学び続ける姿勢を持ちましょう

柔道 MIND 活動のねらいを、今一度考えてみましょう

相手への尊敬、信頼を示すものが礼法であり、他人に依存していることを自覚するのが真の「自立」です。それにより相手への感謝、尊敬の念が生じ「礼節」となります。さらに、「M 礼節」と「I 自立」の相互作用により正々堂々とした「N 高潔」さが示され、自ずと信頼が寄せられるようになり「D 品格」が完成されます。木を成長させていくことで、この相乗成長する過程をデザインして、柔道 MIND をわかりやすく表現いたしました。

嘉納治五郎師範は、「世の中の為に有為な人間を育成する教育理念」を最も重視しました。師範は、柔道を学ぶ者が到達すべき最高の目標として、

「精力善用」（善を目的に心身の力を最も有効に使用すること）

「自他共栄」（自分と他人との調和をはかり、お互いが繁栄して行くようにすること）

という言葉を残されました。この２つの言葉の意味をしっかりと理解するとともに、日々鍛錬し技を磨く中で、心の修養に努め、「自己を完成し、世の中の役に立つ人になる」という究極の目的に向かって努力して行くことが最も大切なことです。柔道修行は、人として正しく成長する為に有用であるばかりでなく、望ましい社会を作りだすことにも大きく貢献できる要素を持っています。

祝

第73回全日本実業柔道団体対抗大会

選手の健闘を祈る

東海柔道連合会

会　長	平　賀　秀　忠
副会長	野　田　昭　一
同	河　原　月　夫
同	今　尾　省　司
同	酒　井　武　司
理事長	羽　場　幸　彦

祝

第 73 回全日本実業

柔道団体対抗大会

頑張れ！選手団

三重県柔道協会

常任相談役		乙部　満生
会	長	平賀　秀忠
副　会	長	江川　真司
	同	内村　秀一
	同	辻本　修
理　事	長	羽場　幸彦

祝

第73回全日本実業柔道団体対抗大会

選手の健闘を祈ります。

桑名地区柔道会

会　　長　羽　場　幸　彦

理 事 長　伊　藤　孝　彦

祝

第73回全日本実業柔道団体対抗大会

選手の健闘を祈ります。

四日市地区柔道会

会　　長　伊 藤 己 紀 生

理 事 長　山　村　幸　雄

祝　第73回全日本実業柔道団体対抗大会
選手の健闘を祈ります。

鈴鹿地区柔道会

会長　豊田長億

副会長　須藤雅哉

理事長　安保欧貴

祝　第73回全日本実業柔道団体対抗大会
選手の健闘を祈ります。

津地区柔道会

会長	乙部満生	副会長	安井敏明
副会長	黒宮淑行	副会長	橡尾義就
理事長	若林豊久	副理事長	江川真司

祝

第 73 回全日本実業
柔道団体対抗大会

選手の健闘を祈ります

伊賀地区柔道会

会　長　中島　滋泰

理事長　濱野　博臣

祝　第73回全日本実業柔道団体対抗大会
選手の健闘を祈ります。

伊勢地区柔道会

会 長	中川　正美	副会長	太田　茂彦
理事長	吉岡　秋浩	副理事長	中井　孝好

祝　第73回全日本実業柔道団体対抗大会
選手の健闘を祈ります。

松阪地区柔道会

会 長	榊　吉治	副会長	小林　芳継
理事長	村林　正美	副理事長	河田　恵吾
副理事長	田端　隆宣		

祝　第73回全日本実業柔道団体対抗大会
選手の健闘を祈ります。

牟婁地区柔道会

会　長　　河　上　敢　二

理 事 長　　松　田　　元

古市員弁整骨院

院長　古市　博己

〒511-0202
三重県いなべ市員弁町楚原622－2
☎・FAX　0594－74－4789

（公社）三重県柔道整復師会 は、

県内において接骨院・整骨院を開業している団体組織です。

ケガやスポーツ外傷の治療と予防を通して、県民の健康をサポートしています。

公益活動として
各種スポーツ競技における
ボランティア救護も
行なっています

お問合せは下記へ

（公社）三重県柔道整復師会

〒514-0016

三重県津市乙部２０８６

TEL　059-222-3832　　FAX　059-222-3857

メール　info@miejusei.com　　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.miejusei.com

高田学苑
TAKADA GAKUEN

〒514-0125 三重県津市大里窪田町字下沢2865番地の1
TEL 059-231-0367 FAX 059-231-0370

印刷会社の地方創生

私たちは印刷会社です。しかし、紙に印刷をすることだけが仕事ではありません。どんなデザインにして、紙は何を使うのか。例えば印刷した紙を通じてお客様が商品を売るために、だれに何をどのように伝えるのかも企画しています。お客様から新商品の魅力を若者層に伝えたいとご相談を受けたとき、それは印刷物を作るのではなく、ホームページやSNSの運営を行った方が良いのでは、とご提案をして制作させていただくこともあります。また、お客様からのご相談ではなく、自主的に地域の魅力や、地域が抱えている課題を記事にして、インターネットで発信するローカルWEBメディアの運営にも取り組んでいます。

1955年の創業より、地域の皆さまに支えられてきました。だから今後は、仕事の枠を超えて地域を支える一助になりたい。国連が提唱するSDGs、そして日本は地方創生時代に入りました。情報を扱う地方の会社として、持続的に地域の魅力を伝え続けるとともに、培った印刷の知識や技術でお客様のお役に立ちたいと願っています。

印刷・広告・ホームページ制作　三重に暮らす・旅するWEBマガジン寿印刷
工業株式会社 OTONAMIE

個人・企業・行政・団体を問わずお気軽にご相談ください。

514-2313 三重県津市安濃町今徳1349 tel 059-268-3538　fax 059-268-3598 mail print@kotobuki-mie.co.jp
寿印刷工業のhp　https://kotobuki-mie.co.jp
OTONAMIEのhp　https://otonamie.jp

寿印刷工業OTONAMIE

（株）武道東海

代表取締役　小塚淑弘

本社　〒514-0042

三重県津市新町2丁目11-12

TEL　059-226-7410

FAX　059-223-0677

営業時間[日・月・火・水・木・金・土・祝日]

8:30～19:00

定休日　不定休

最寄駅：津新町駅(1.1km)

名古屋営業所

名古屋市守山区西城二丁目1番

各種スポーツ用品・体育機具・遊園具

SARA SPORTS

〒510-0087　三重県四日市市西新地14-1 太平洋四日市ビル6F-C

TEL・FAX　０５９－３２７－７７７１

E-mail　sarasports21@gmail.com

アラカワ

（荒川制服株式会社）

【本　店】　☎059−228−3059

津市万町１７４番地/塔世橋南詰

【鈴鹿店】　☎059−367−7501

鈴鹿市白子４丁目 15-20/ﾋｵｷﾋﾞﾙ 2F

二見温泉　蘇民の湯

ホテル　清海

「ええじゃないか」の昔より
参宮の人々に愛された二見ヶ浦
夫婦岩の神前に
湯と食に心安らぐひと時を

@hotelseikai
web
https://www.hotel-seikai.com/

〒519-0601

三重県伊勢市二見町松下 1349-136

☎0596-43-2046

祝　第 73 回全日本実業
柔道団体対抗大会

選手の健闘を祈ります

牛肉・豚肉・かしわ・コロッケ・串カツ

神前ミート

焼肉ホルモンの店　孝

三重県四日市市寺方町 2268-5　TEL〈059〉-326-4129
ヨイニク

夢菓子工房「ことよ」

「ことよ」とは

店名の「ことよ」とは「よろず」とおなじ意味で「あらゆるもの・なんでも」という意味があり初代が岐阜のお寺の住職につけていただいた屋号です。和菓子屋での修行を終えた先々代が「ことよ軒」として商いを始めたころは和菓子だけにとどまらず雑貨や鮮魚までもあつかうまさにあらゆるものを取り揃えたお店からスタートしたのですが先代の父が和菓子に特化したお店をめざし「ことよ製菓舗」と改名。その後、和菓子修行を終えて帰ってきた3代目の私が夢あるお菓子を想像し提供していきたいという思いから「夢菓子工房ことよ」とさせていただきました。先々代・先代・そして3代目の私と時代にあわせ思いを深く大事にしてきた「ことよ」の3文字。これからも大切にしていきたいと思います。

祝　第73回全日本実業柔道団体対抗大会

K's HOME

イシンホーム住宅研究会
株式会社　K's HOME
〒512-1204
四日市市赤水町1281-1
TEL(059)326－6365
E-mail　info@kshome8.com

確かな提案力で、人と医療のために

Contribute To Medicine
医療業界への貢献

Customer
顧客第一主義

Technology
確かで信頼できる技術と知識

Mental
心・精神の安らぎ・笑顔

CTM
contribute to medicine

ヒトのココロの真ん中に

CTM株式会社

本　　社
〒466-0002 名古屋市昭和区吹上町１丁目２０１番
TEL(052)744-5550　FAX(052)744-5551

三重営業所
〒514-0013 三重県津市海岸町６番１４号
TEL(059)213-7531　FAX(059)222-6322

岐阜営業所
〒504-0046 岐阜県各務原市那加長塚町3丁目58番地
TEL(058)380-3110　FAX(058)383-7550

横浜営業所
〒232-0013 神奈川県横浜市南区山王町3-24-8 港横浜ビル5階
TEL(045)260-6206　FAX(045)260-6306

埼玉営業所
〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷3-12-14 コートアベニュー1階
TEL(048)789-6770　FAX(048)789-6845

医療業界や医療機器にご興味をお持ちの方は、当社ホームページよりお気軽にお問合せください。

http://c-t-m.co.jp/

明日につながる

鉄骨建築

国土交通大臣認定工場　Mグレード

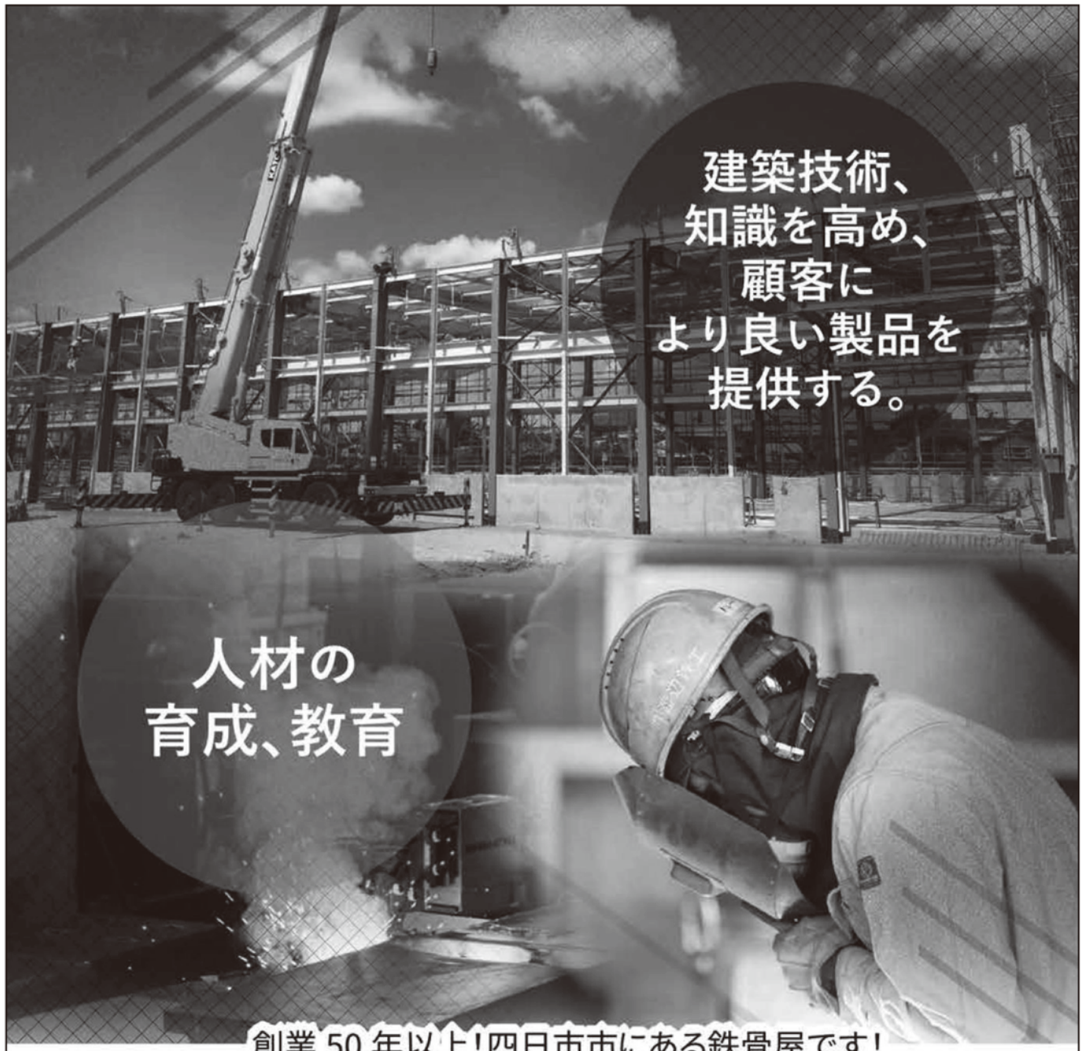
株式会社 坂上工業所

鉄骨建築業（工場、倉庫、住宅、車庫他）

所在地：〒512-1116　三重県四日市市六名町 1008 番地

お問い合わせ　059-328-3240

ホームページ　https://sakagami-kogyosho.com



創業 50 年以上!四日市市にある鉄骨屋です!

国土交通大臣認定工場　M グレード

株式会社 渡辺鉄工

WATANABE TEKKO

【本社工場】三重県四日市市楠町北五味塚 1256 番地【鈴鹿工場】鈴鹿市【名古屋営業所】名古屋市

☎059-397-5200　　059-397-6005

info@watanabe-tekko.com

http://www.watanabe-tekko.com/

『 確かな品質と安定した供給をお客様にお届けする 』をモットーにニーズにお応えすべく

迅速かつ安全を心掛け日々邁進しております。ご用命の際はぜひ、弊社まで。

祝　私共は全日本実業柔道団体対抗大会を応援します！！

株式会社栄重興業

代表取締役　　小谷　幸久

〒516-2111　三重県度会郡度会町下久具1317番地

TEL （0596）62-0210　FAX （0596）62-2335

事業内容　砂利、砂、玉石等石材類の採取販売業

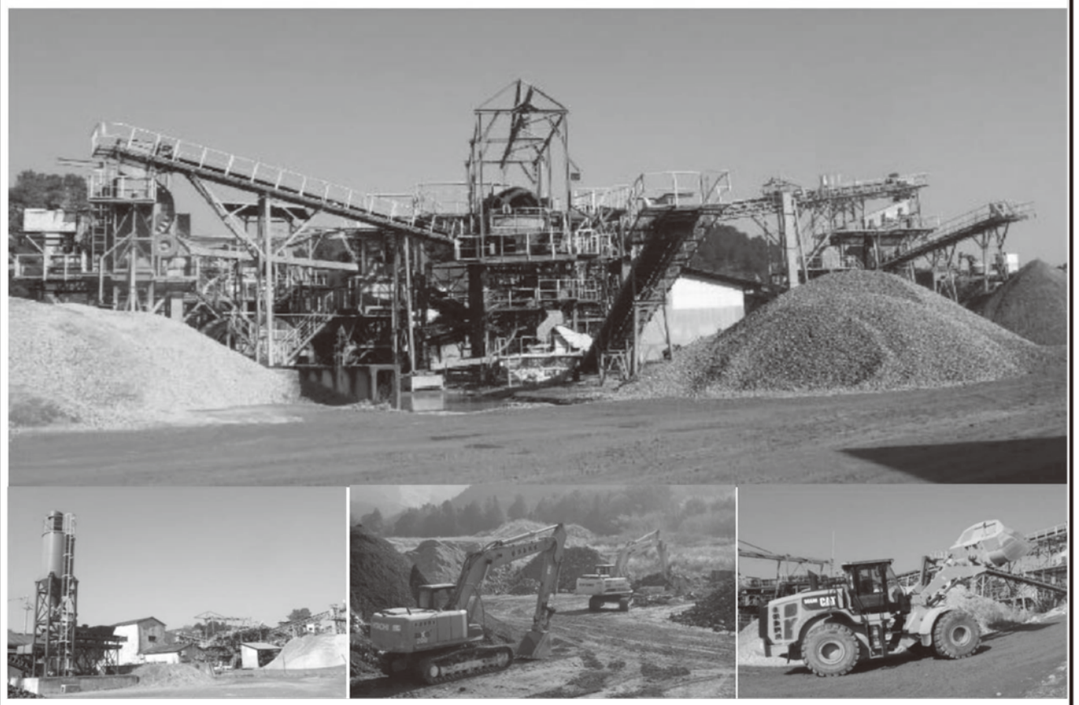
碎石、再生碎石、埋め立て用土砂等の販売業

産業廃棄物の中間処理、収集並びに運搬業（コンクリート、アスファルトガラ他）

主要取扱品目　各種砂、骨材15mm、25mm、40mm等

埋め立て（盛土）用の各種土砂

粒度調整碎石（M-30）、再生碎石（RC-40）



お客様のニーズにお応えすべく迅速かつ安全丁寧な施工を心掛け日々邁進しております。
土木・舗装・重機・ダンプ・造園・上下水道他各工事の設計施工のご用命はぜひ、弊社まで。

祝　私共は全日本実業柔道団体対抗大会を応援します！！

南和建設株式会社

代表取締役　　小谷　佐千代

本　社　　〒516-0101　三重県度会郡南伊勢町五ヶ所浦1069番地
TEL（0599）66-1417　FAX（0599）66-1737
E-mail　nanwa@amigo2.ne.jp

度会支店　　〒516-1247　三重県度会郡度会町小萩6番地1
TEL（0596）65-0256　FAX（0596）65-0856

玉城支店　　〒516-0412　三重県度会郡玉城町中楽723番地1
TEL（0596）65-6972　FAX（0596）65-6973

祝

第73回全日本実業柔道団体対抗大会

西田　楠容　　（三重県柔道協会監事）
田端　良二
中村　都彦
谷水　美智留　　（前　三重県柔道協会理事　谷水　節幸　内）
瀬古　宜子　　（前　三重県柔道協会会長　瀬古　修　内）

はしもと接骨院

〒519-0607　伊勢市二見西132番地1

Tel　0596－43－3954

受付時間

月～金　9時～12時・16時～18時30分

土　　9時～12時

祝

第 73 回全日本実業柔道団体対抗大会

協賛　公益社団法人 三重県柔道整復師会　鈴鹿亀山支部

岩本整骨院

受付時間　AM 9:00~12:00　PM 3:00~ 7:00　月 火 水 木 金 土 日

休診日 日曜日・祝日　△土曜日午後 PM 1：30~3：00

※ はりきゅうのみ予約受付

Tel 059-387-0456　鈴鹿市東旭が丘4-5-3

院長　岩本 嘉生

豊田接骨院

受付時間　AM 9:00~11:30　PM 4:00~ 7:30　月 火 水 木 金 土 日

休診日 日曜日・祝日午後　土曜日は△印 PM 3:00~6:00

Tel 059-387-8236　鈴鹿市国府町 2406

院長　豊田 長徳

中西整骨院

受付時間　AM 9:00~12:00　PM 3:00~ 8:00　月 火 水 木 金 土 日

休診日 日曜日・祝日　土曜日午後 PM 3：00~6：00

Tel 059-382-2210　鈴鹿市高岡町 737-3

Fax 059-382-7477　院長　中西 孝之

池田接骨院

受付時間　AM 9:00~12:00　PM 3:00~ 7:00　月 火 水 木 金 土 日

休診日 日曜日・祝日

Tel 059-370-3288　鈴鹿市算所 5-13-27

院長　池田 浩司

坪田ハリキュウ整骨院

受付時間　AM 8:00~11:30　PM 1:00~ 7:00　月 火 水 木 金 土 日

休診日 日曜日・祝日(午前診療の場合あり)　△木曜日・土曜日は PM6：00まで

Tel 059-387-2147　鈴鹿市大池2丁目 12-33

院長　坪田 信司

うけい接骨院

受付時間　AM 8:00~11:30　PM 3:00~ 8:00　月 火 水 木 金 土 日

休診日 日曜日・祝日　△土曜日は PM3：00~6：00まで

Tel 0595-82-1300　亀山市みどり町 1-37

院長　請井 康人

第73回全日本実業柔道団体対抗大会

を応援します。

水　谷　接　骨　院

院　長　　水谷　澄夫

いなべ市大安町石榑下113－4

☎(0594)78－0770

大型機械・ターニング加工

水谷鉄工株式会社

【　本　社　】〒511-0122　三重県桑名市多度町古野659

TEL/FAX　0594-48-2318 /0594-48-3504

【いなべ工場】〒511-0264　三重県いなべ市大安町石榑東2198－1

TEL/FAX　0594-37-5760 /0594-37-3920

YOSHIDA by1919
UNDOGUTEN

PRO GEAR SHOP
MIYATA SPORTS

ミヤタスポーツ

津市久居明神町2487－1
Tel　059－255－2949
久居インターガーデン内交差点
営業時間10:00~20:00　毎週月曜 定休日

伊藤整骨院

香取道場

〒511-0102
三重県桑名市多度町香取４４
TEL 0594-48-2003

選手の健闘を
祈ります

三重刑務所

岩谷興産株式会社

廃棄物管理全般の面倒な手続き、
私たちにお任せください！

こんなお悩みありませんか？

廃棄物管理に関する悩み

- 現状の廃棄物管理業務に問題点やリスクが無いか、専門家に一度見てほしい
- 処理業者の現地確認は行いたいが、対応が煩雑＆ノウハウが無く不安

産廃取引に関する悩み

- 自社の廃棄物を適切に処分・リサイクルしてくれる業者を探している
- 現行の処分方法や委託業者を見直したい
- 現在産廃扱いにしているものを資源として有

マニフェスト運用に関する悩み

- 電子マニフェストをスムーズに導入したい
- 少しでも事務管理コストを削減したい
- マニフェスト運用業務を外注してプロに任せたい

西川製販

西川　公雄

〒579-8046
東大阪市昭和町20-9
0729-84-8259

いとう整骨院

がんばれ柔道！！

伊勢市河崎 1-12-3
☎0596-25-3044

Fire Rescue Disasters
総合消防防災
株式会社 山口商会
〒514-0838　三重県津市岩田 2-8
TEL 059-226-4885　FAX 059-225-1892

ほっこりできる場所。
全国のうまいお酒と
リーズナブルなおばんざい。
JR阿漕駅前（〒514-0834 三重県津市大倉 11-12）
電話 059－222－0831（つぅー おばんざい）

防災用品
YAMAX
防災用品専門店ヤマックス
http://www.ymx-shop.jp/　ネットで検索

おかげさまで創業５０周年
消火器、防災用品の山口商会

Hair Shop
Junior

美容室 ジュニア　島田靖司

住所　三重県桑名市新町 86

TEL　0594-24-7211

キッチンカー派遣 県内NO,1
プロスポーツ 学祭
企業祭など地域のイベントに

CYUBU
CATERING
SERVICE

CATERING_TAKEOUT

一般社団法人中部ケータリングサービス

焼肉ユキ

〒511－0808

桑名市下深谷部 454－4

TEL0594－29－1848

焼肉ユキは三重県柔道協会を応援します。

祝

第 73 回全日本実業柔道団体対抗大会

(有)中野製餅店

代表取締役　中 野 和 彦

〒513-0809　三重県鈴鹿市西条4丁目22番地

TEL　059-382-0162　　FAX　059-382-9177

営業時間　　10:00～19:00

休業日　　月曜日・火曜日

伊勢志摩/鳥羽 名産 浦村かき モトかき養殖場
浦村かき
http://www.motokaki.com

浦村かき養殖 佃煮 卸販売 カキ食べ放題

浦村かき モトかき養殖場 代表 山下達也

〒517-0026三重県鳥羽市浦村町三ノ浦1538-2 ご予約専用電話 090-5000-6784 FAX0599-43-2896

◆営業時間
平日:AM11:00～PM2:00
土曜・休日:AM10:30～PM2:00
※第一・三火曜日定休日

◆食べ放題は90分！
飲み物やお好みの調味料など持込OK！
完全セルフサービスとなっております！

◆料金
■大人(高校生以上) 3,500円(税込み)

【メニューセット内容】
蒸し＆焼カキ食べ放題！さらに郷土料理『カキの煮味噌』
カキめし、カキ汁、カキ佃煮(小鉢)、カキフライ(5個)付き
■中人(中学生) 1,500円
■小人(小学生) 1,000円
セット内容は同じです
■幼児は0円

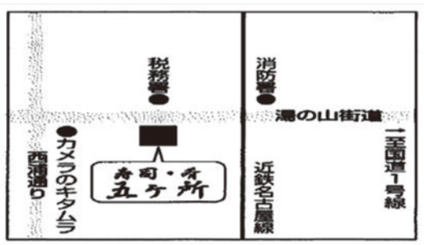
名産 伊勢芋とろろ(うなとろ膳)
名物 白 焼

うチ代幸

営業時間
11:00～14:30(LO 14:00)
16:00～20:30(LO 20:00)
定休日
月曜日
※祝祭日の場合は営業
翌日の火曜日

うなぎの千代幸
三重県伊勢市小俣町本町926
ご予約はこちらへ
TEL:0596-26-3181

寿司肴 美国 五ケ所 かはわし



四日市市西浦1丁目2-20
TEL 059-350-5060

営業時間 18:00～27:00
(日・祝) 18:00～24:00
定休日 月曜日

測量・設計・施工管理

エフエフシーくまの有限会社

代表取締役 荘 司 裕

〒519-5716 三重県南牟婁郡紀宝町北桧杖44-4
TEL·FAX 0735－22－5354
E-mail dozrxrfp@ztv.ne.jp

前田接骨院

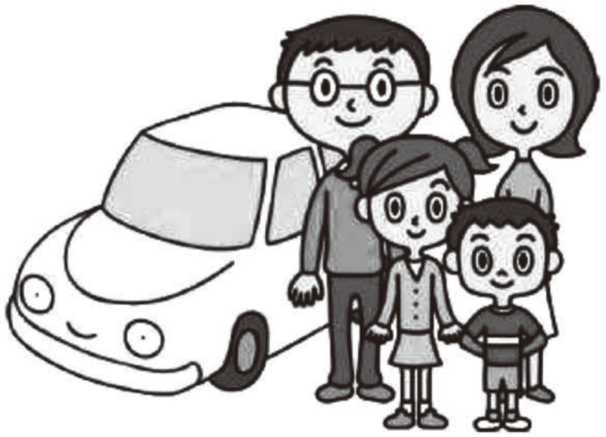
院長 前 田 武 久

〒519-4324 熊野市井戸町577
TEL 0597-89-1468

きほう接骨院

院長 畠 崇 晃

〒519-5712 紀宝町神内178-12
TEL 0735-33-0114



東京海上日動代理店　　有限会社　ＩＢＡ

松阪市嬉野中川新町 2-183-102（伊勢中川駅東交差点前）

電話 0598-42-7980　　ＦＡＸ0598-48-1017

三重畜産有限会社

〒510-0064
三重県四日市市新正４丁目 14 番 20 号
TEL（059）350-0077
FAX（059）350-0078

感　動　空　間　創　造　企　業
http://www.tsujikoumuten.co.jp

TSUJI CONSTRUCTION CO.,LTD

株式会社辻工務店　住所：三重県津市大門28番13号　TEL：059-226-2261 E-MAIL:contact@tsujikoumuten.co.jp

---

なばドラ HAPPY?

ドローン教習所®
IGA NABARI

0120-485-154（ジャコー ヘ イコーヨ）
三重県名張市西原町2463
なばり自動車学校　検索

多くの方々のご愛顧により、盛徳海運建設株式会社は2019年4月で設立50周年を迎えることができました。
長きにわたり事業を続けることができましたのは、多くの方々のご愛顧、ご支援の賜物と心より御礼申し上げます。
今後もより一層ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

設立50周年にあたり弊社の歩んだ歴史をまとめた動画を作成いたしましたので、是非ご覧ください。

・会社概要
・運送事業
・土木事業
・探石事業
・環境事業
・所有船舶
・求人情報
・お問合せ

マッサージ・はりきゅう・接骨

ぽっかぽか堂

〒510-8105　三重県三重郡朝日町向陽台2－15－18

TEL・fax　059-377-0620

交通事故・スポーツ障害対応

ご来院の際は、健康保険証をお持ちください。

寺本接骨院

柔道整復師 **寺　本　周　平**

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町5-11

TEL・FAX 0599－25－7311

柔道選手の明るい未来を応援させていただきます！

茶

茶業一筋140余年
親から子へと代々語り継がれたお茶農家。
お茶の事なら何でもご相談ください。

マル信緑香園 | 検索

農林水産大臣賞受賞 石榑特産 茶 製造販売
信 緑香園
三重県いなべ市大安町石榑南2225-2
電話 0594-78-0027

ホームページ

光
pikari.co

住まいのことなら
株式会社 ピカリ

Mixed Sources
Cert no. CU-COC-805541
© 1996 Forest Stewardship Council
FSC

〒510-0305
三重県津市河芸町中別保1844番地2
TEL＆FAX：059-245-0381

同窓会のトータルプロデュース企業

SALAT　株式会社 サラト

その人に名前あり、その人に母校あり
その人に恩師あり、学友あり……
その人に思い出あり……
大切にしたい同窓会……

本　社　〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172
TEL 079-284-1380　FAX 079-224-7746
東京支社　〒110-0016 東京都台東区台東4-18-7 シモジンビル5F
TEL 03-3832-6381　FAX 03-3832-6389
https : / /salat.co. jp /

総合ビルメンテナンス/衛生管理

株式会社
シャインコーポレーション

〒517-0021　三重県鳥羽市安楽島町1075-89

TEL　0599-26-6899

mail　shine_corporation2015@yahoo.co.jp

ドゥース・ド・フランス

〒516-0804　伊勢市御薗町長屋691番地1　TEL：0596-27-6698

【営業時間】 平日　9:30 ～ 19:00　日曜　9:30 ～ 18:30

【定休日】　水曜日

人気のデコレーションケーキやギフト、生菓子などを販売しております。

伊勢志摩サミットで振る舞われた「伊勢志摩テリーヌ」は当店が商品開発をした商品で、たくさんのお客様にご賞味いただいております。

大切な人への贈り物やお祝いのケーキをお探しの方、是非お立ち寄りください。

南紀みかん・特産品

みかんの里

代表者　杉　谷　俊　毅

〒519-4563
三重県熊野市飛鳥町小阪822-2
電話　0597－84－1010

みくも鍼灸接骨院

〒515-2108　松阪市甚目町18 - 14

TEL0598-56-9940　FAX0598-56-9936

営業時間　午前:9:00～12:00　午後:4:00～8:00

※土曜午後は3:00～7:00迄

休診日　日曜・祝日・木曜

三矢社会保険労務士事務所

三矢　勤

〒516-0111　度会郡南伊勢町内瀬1127

電話　090-9898-1354

(有)河田漢方薬品
河田　恵吾

住　所　松阪市 大平尾町408 - 3

電　話　0598-51-4530

奥村政司税理士事務所

税理士 奥村政司

〒517-0501
三重県志摩市阿児町鵜方1226-8
TEL：0599-43-3328
FAX：0599-43-5792
E-mail：okmra-kj@wine.ocn.ne.jp
http://www.okmra-kj.com/

合名会社グロリアス

田中茂夫

〒517-0501　志摩市阿児町鵜方2938-5
TEL/FAX　0599　43　2536

割烹鮮魚 はましん

濱口　進

susumu hamaguchi

〒517－0011　三重県鳥羽市鳥羽1丁目196－15

TEL 0599-21-0788

FAX 0599-21-0787

携帯　090－8672－8110

メタルアートシンエイ

金沢　修

〒498-0815
木曽岬町白鷺628-54
Tel　099-304-6964

SHIMIZU

三重県消防設備保守協会会員
各種消防設備・設計・施工・保守

有限会社 清水商会

代表取締役

清　水　智　成

〔電気〕・〔消防〕建設業許可 三重県知事認可事業所
〒515-2343　三重県松阪市小阿坂町3401
TEL〈0598〉58-0649　FAX〈0598〉58-0665
携帯:090-7915-9376
E-mail:sekouka@simizusyoukai.co.jp(施工課)

三重県警友会
伊勢支部

三浦　充

株式会社　山野建設

516-0062　伊勢市浦口4丁目1-11

0596-22-3188

www.yamanokensetu.net

学生服の東海衣料は学生たちの青春を応援します
東海衣料株式会社

創業61年の信頼と、県内外小中高約45校の取り扱い実績のある、地元密着型の学生服・企業制服の商社です。

〒510-0071　三重県四日市市西浦2-6-3　TEL:059-353-0258　FAX:059-351-4690
http://www.tokairyo.com

一歩芽　　大西　世里子

津市庄田町2424　　059-271-7274
Facebook　https://m.facebook.com/ippome260705/

Instagram　https://instagram.com/ippome260705

笑旨からあげ　富や　XX

津市河芸町中瀬119-1　伊勢鉄道/河芸駅 徒歩5分（347m）
059-261-1254
営業時間：　月～日 11:00～14:30,17:00～22:30
定休日：　不定休

鈴木商事
事務用機械器具販売
・文具・事務用品店

津市 河芸町千里ヶ丘39－1　　059-245-0363

有限会社　文栄海運
濱口　初男
〒517-0507　志摩市阿児町安乗1326-3

0599-47-3420

高尾畜産　　高尾洋輔

〒515-1301　　松阪市飯南町深野1962

0598－32－4555

合同会社 西武スポーツ用品・事務用品

〒516-0101 度会郡南伊勢町五ヶ所浦1024

0599－66－0228

小松エンジニアリング株式会社
代表者　濱浦啓郎

〒512-8056　四日市市札場町377-1

辻木材株式会社
代表者　辻伴壽

〒510-1324　三重郡菰野町田光3237

有限会社　ホテル湯の本
代表者　西田厚子

〒510-1233　三重郡菰野町菰野8497

菰野自動車学校
代表者　藤森康弘

〒510-1234　三重郡菰野町福村877-6

株式会社　三交ドライビングスクール
四日市自動車学校　　代表者　木村　光伸

〒510-0064　四日市市新正3-7-6

ヤカタ興業株式会社　川越自動車学校
代表者　　松尾　敦志

〒510-8123　三重郡川越町豊田一色522

せこ接骨院
代表者　瀬古振一郎

〒512-8054　四日市市朝明町302-5

ザ白梅クラシックガーデン

自分の思うままに！！
Don't
think
Jena　Frame　　Feel
住所：三重県松阪市川井町550－1　佐久間ハイツB号
代表　平田　裕也　　TEL090－5861－4631

浄化槽のことなら 志摩環境

〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方9番44 電話0599-43-5911

Matsuda

株式会社 Matsuda
Total engineering

□本　　社 〒514-0823 三重県津市半田572番地4
TEL(059)223-7378・FAX(059)223-7478
E-mail : honsya@matsuda-net.co.jp

□東京本部 〒108-0074 東京都港区高輪4丁目24番58号
サマセット品川東京203
TEL(03)6455-7533・FAX(03)6712-8770

ホームページ: https://www.matsuda-totaleng.com/

鳥羽石鏡港 キャスティング ジギング エギング

Oceans Marron

船長 寺本浩也

☎090-5867-8948 https://oceans-marron.com/

有限会社 三谷電気

代表 三谷正幸

〒517-0026
鳥羽市石鏡町240
携帯 090-7611-9948
事務所 0599-32-5199

鴻鵠電気

柴田 聖

〒510-0302 津市河芸町千里ケ丘42-39
059-245-3775

㈲シマ.プランニング
松本 善也

志摩市阿児町鵜方3104-1
0599-43-0478

竹屋牛肉店
竹谷 直記

津市中央6-30
059-221-4629

岩倉整骨院
齋藤 満史

鳥羽市岩倉町141-4
0599-26-7707

三重県南部自動車学校
加藤 光一

伊勢市小俣町元町1648-10
0596-23-1155

㈱志摩ビル管理
西尾 恵

志摩市阿児町神明1845-2
0599-43-0455

志摩ガス協業組合
濱口 鉄生

志摩市阿児町鵜方2682-402
0599-43-7771

片田定置(株)
竹内 治

志摩市志摩町片田1174-65
0599-85-2016

㈲山彦鰹節
山下 成彦

志摩市大王町名田176-5
0599-72-0207

㈲久玉真珠
平賀 泰

志摩市志摩町片田3568-2
0599-85-2526

㈲ハクタカ水産
瀬崎 博臣

伊勢市朝熊町1-11
0599-26-3111

㈲志摩真珠
平賀　徹

志摩市志摩町片田1138
0599-85-4719

IS㈱
山本　則和

志摩市阿児町鵜方字紙袖2637-8
0599-43-6212

かわごえ柔塾
活動場所　川越中学校柔剣道場
代表　山村　幸雄

ポプリ接骨院
松井　繁季

愛知県春日井市押沢台1-2-1
0568-95-4970

田所商店
津高茶屋店
今井　智也
津市久居元町1858-4
059-253-7270

いちよし証券㈱
プラネットプラザ志摩　小林稔
志摩市阿児町鵜方2007-5　0599-44-0021
伊勢支店　〒516-0072
伊勢市宮後2-25-11　0596-20-0561

㈲アンドウセンイ
安藤　健司

志摩市阿児町鵜方1402-2
0599-43-0234

㈱日本デジタル研究所
名古屋支店　姫野昌芳
名古屋市中村区椿町
1-1井門名古屋ビル5F
052-454-1150

特定非営利活動法人
一番ぼし
井田　静香
津市久居元町1858-4
059-272-0167

BRIXTON 本店
ブリクストン
津市一身田上津部田1470-17
059-222-7558
営業時間　8:00～16:00　定休日　日曜日、祝日

株式会社サンデン
本店　四日市市あがたが丘1丁目19-4
059-326-3331
桜花台店　四日市市桜花台1丁目40-1
059-326-7611

喫茶・グランメール

伊勢市宮後2丁目26-6
Tel (0596) 25-2159
代表：中村　中

伊藤接骨院

〒511-0047
桑名市桜町28
代表　伊藤紀夫

床屋まえだ

〒513-0043
鈴鹿市長太栄町3-16-15
代表　前田憲作

飯高砂利（株）
橋本美智也
〒515-1615
松阪市飯高町森121
0598－45－0171

松阪市武道館柔道教室
榊　吉治
〒515-0011
松阪市高町755-13
0598－51－0319

㈲リバティホーム
〒516-0009
伊勢市河崎二丁目7-7
0596－28－0139

㈱日本デジタル研究所
名古屋支店　姫野昌芳
名古屋市中村区椿町
1-1井門名古屋ビル5F
052-454-1150

株式会社ファイン不動産
川崎　成歩
〒514-0315　津市香良洲町5933-1
TEL.059-273-5111

meitetsu
名鉄百貨店

イセット株式会社
代表取締役社長　伊藤　尚貴
514-0003　津市桜橋3丁目408番地
059-227-2000
www.iset.co.jp

株式会社　坂谷自動車工業
代表取締役　坂谷　隆徳
516-0009　伊勢市河崎2丁目18-7
0596-23-0522
https://sakatani.jp

三重外湾漁業協同組合
516-1309　度会郡南伊勢町奈屋浦3
0596-72-2244

湯元赤目　山水園
518-0464
名張市赤目町柏原1203
0595-63-1034
www.akame-sansuien.jp

けやき薬局
代表者　北村　健吾
510-1253　三重郡菰野町大字潤田1197-1
059-391-0838
keyaki@atbb.ne.jp

特別協賛会社

旭化成株式会社
株式会社アドヴィックス
ＡＬＳＯＫ
京葉ガス株式会社
コマツ
ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社
センコー株式会社
東洋水産株式会社
日本製鉄株式会社
日本中央競馬会
日本通運株式会社
パーク２４株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

memo

memo

三重県四日市市はこんなまち！

日本屈指の産業都市

昭和30年代には、臨海部に日本屈指の規模を誇る石油化学コンビナートが形成され、わが国の経済発展を支える産業都市へと発展を遂げました。

現在では、最先端の部材から身近な製品まで、多様な産業の集積により、さまざまな製品が生み出されています。

三重県北勢地域の中心都市

三重県の北部に位置し、西は鈴鹿山脈、東は伊勢湾を望む自然に恵まれたまちです。

市名である四日市はその名の通り「四のつく日」に市がたったことに由来し、商業の町として、また、東海道五十三次の宿場町として栄えました。

豊かな自然と文化に育まれたまち

土鍋の生産量日本一で、国の伝統的工芸品にも指定されている「四日市萬古焼」や全国有数の生産量を誇る「かぶせ茶」といった魅力的な地場産品があります。

ご当地グルメ「四日市とんてき」

分厚い豚肉をにんにくと一緒に濃い目のたれでソテーし、たっぷりのキャベツの千切りをそえた、四日市市のソウルフードです。

開催！

ご当地グルメでまちおこしの祭典！

「2023東海・北陸B-1グランプリ in 四日市」

［日時］11月18日（土）・19日（日）

［場所］四日市市三滝通り周辺

お土産 買うなら ここ！

四日市市地場産業振興センター（じばさん）

じばさんでは、四日市市をはじめ、三重県北勢地域の代表的な地場産品をとりそろえています。

観光情報は ここ！

四日市観光協会

「みえのイマココ旅」とは

『三重の「イマしかない」「ココしかない」体験を楽しみに三重を訪れよう』をコンセプトに長期滞在を促す新しい旅のカタチを提案する「みえのイマココ旅」。

歴史・文化、自然、食、ナイト&モーニング、サスティナブルをテーマにこれまでにない体験をご提供します。

みえのイマココ旅　検索

君たちが未来だ。

旭化成に柔道部があることをご存知でしょうか。
いくつもの国際大会で優勝者を輩出しています。
そんな実力を持つ部員たちが、
ドイツでも柔道教室を開いています。
集まってくれるのは、主に小中学生の子どもたち。
初めてのことに戸惑う。
悔しい思いをする。
そしてある時、夢中になっている自分に気づく。
そんな姿を、何度も見てきました。
未来はいつだって、子どもたちの中にあります。
私たちはこれからも、
子どもたちの可能性をひらく活動を
つづけてゆこうと思います。

AsahiKASEI
Creating for Tomorrow